

令和4年度 一般会計予算

医療部 主要事業説明資料

予算科目	款	04 衛生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R2決算額		部	医療部			
	項	01 保健衛生費	1,147千円		2,036千円		△ 889千円		2,256千円						
	目	06 医療対策費													
	事業	01 地域医療体制整備補助金	国庫支出金		府支出金		市債		繰入金		その他		一般財源		
総合計画 計画項目		09 地域包括医療・ケア体制の充実												1,147	
目的・趣旨		民間病院が行った施設整備に対して支援を行うことにより、市民が安心して生活できる医療環境を確保する。		主な財源											
事業概要		○地域医療体制整備補助金 丹後ふるさと病院（160床） 地域医療を支える病院の施設・設備整備に係る借入金利子を補助対象として補助金を交付。（債務負担行為：令和4年度まで）		1,147千円											

予算科目	款	04 衛生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R2決算額		部	医療部			
	項	01 保健衛生費	60,052千円		60,052千円		0千円		60,052千円						
	目	06 医療対策費													
	事業	02 公的病院等運営事業補助金		国庫支出金		府支出金		市債		繰入金		その他		一般財源	
総合計画 計画項目		09 地域包括医療・ケア体制の充実												60,052	
目的・趣旨		地域に必要な不採算医療等の機能を担う公的病院等に対し、その機能を発揮する上で必要な経費の一部について補助を行うことにより、市内の救急医療体制を確保する。		主な財源											
事業概要		○公的病院等運営事業補助金 60,052千円 公益財団法人 丹後中央病院（306床・救急告示病院） 公的病院等が、救急医療を実施する上で必要となる医師・看護師等職員の当直及び待機等に係る費用を対象として補助金を交付。													

予算科目	款	04 衛生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R2決算額		部	医療部			
	項	01 保健衛生費	3,867千円		3,867千円		0千円		3,866千円						
	目	06 医療対策費													
	事業	03 休日応急診療事業	国庫支出金		府支出金		市債		繰入金		その他		一般財源		
総合計画 計画項目		09 地域包括医療・ケア体制の充実												3,867	
目的・趣旨		休日における急病患者の診療業務について、市内の医療機関に委託して実施することにより、市民が安心して生活できる応急診療体制を確保する。		主な財源											
事業概要		○休日応急診療事業 実施日 71日（日曜、祝日、年末年始） 委託料 52,250円/回 （益、年末年始78,375円/回） 休日や年末年始における急病患者の診療業務について、市内の医療機関に委託し実施する。 業務時間は、午前9時から正午まで及び午後2時から午後5時まで。		3,867千円											

予算科目	款	04 衛生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R2決算額		部	医療部			
	項	01 保健衛生費	107,878千円		105,111千円		2,767千円		100,260千円						
	目	06 医療対策費													
	事業	04 市立診療所繰出金									国庫支出金		府支出金		市債
総合計画 計画項目		09 地域包括医療・ケア体制の充実								19,000				88,878	
目的・ 趣旨	誰もが安心して医療を受けられる地域医療の維持・充実を図るため、市立診療所の運営に必要な経費を一般会計から繰り出す。		主 な 財 源	繰入金 再編交付金事業基金繰入金 19,000											
事業 概 要	○国民健康保険直営診療所事業特別会計繰出金		107,878千円												
	・公債費分		39,152千円												
	・運営経費分		68,726千円												
	(うち、再編交付金事業基金充当事業費		20,000千円)												
		公債費及び診療所運営経費の一部を一般会計から繰り出し、国民健康保険直営診療所事業特別会計の安定的な運営を行う。													

予算科目	款	04 衛生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R2決算額		部	医療部			
	項	01 保健衛生費	1,277,000千円		1,253,000千円		24,000千円		1,270,876千円		課	医療政策課			
	目	06 医療対策費													
	事業	05 市立病院繰出金	国庫支出金		府支出金		市債		繰入金		その他		一般財源		
総合計画 計画項目	09 地域包括医療・ケア体制の充実										3,000		1,274,000		
目的・趣旨	市立病院の運営を維持するため、必要な経費の一部を一般会計から病院事業会計に繰り出す。		主な財源	諸収入 人生100年時代づくり・地方創生リト事業交付金 3,000											
事業概要	○病院事業会計繰出金 1,277,000千円														
	・ 弥栄病院 (199床) 685,716千円														
	・ 久美浜病院 (170床) 591,284千円														
	(単位：千円)														
			弥栄病院			久美浜病院			合計						
			収益的収入	資本的収入	小 計	収益的収入	資本的収入	小 計							
	出資金	基準内		111,007	111,007		121,848	121,848	232,855						
		基準外		60,800	60,800		48,443	48,443	109,243						
		小 計		171,807	171,807		170,291	170,291	342,098						
	繰出金	基準内	485,465	0	485,465	400,123	0	400,123	885,588						
基準外		22,794	5,650	28,444	2,135	18,735	20,870	49,314							
小 計		508,259	5,650	513,909	402,258	18,735	420,993	934,902							
合 計		508,259	177,457	685,716	402,258	189,026	591,284	1,277,000							

予算科目	款	04 衛生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R2決算額		部	医療部			
	項	01 保健衛生費	15,600千円		18,000千円		△ 2,400千円		11,600千円						
	目	06 医療対策費													
	事業	06 医療確保奨学金貸与事業		国庫支出金		府支出金		市債		繰入金		その他		一般財源	
総合計画 計画項目		09 地域包括医療・ケア体制の充実												15,600	
目的・趣旨		市立病院等の医療機関において医師業務に従事する意思を有する者に対し、奨学金を貸与することにより、市の医療体制の充実に必要な医師の養成及び体制確保を図る。		主な財源											
事業概要		○医療確保奨学金等貸与金 ・一般医師志望（小児科、産婦人科以外）：4人（継続3人、新規1人） 200千円 × 12月 × 4人 = 9,600千円 ・小児科、産婦人科医師志望：2人（継続1人、新規1人） 250千円 × 12月 × 2人 = 6,000千円		15,600千円											

予算科目	款	04 衛生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R2決算額		部	医療部			
	項	01 保健衛生費	3,049千円		3,735千円		△ 686千円		1,155千円						
	目	06 医療対策費													
	事業	50 医療対策一般経費									国庫支出金		府支出金		市債
総合計画 計画項目		09 地域包括医療・ケア体制の充実												3,049	
目的・趣旨		地域医療の充実と市立病院・市国民健康保険直営診療所の運営、調整のための一般経費		主な財源											
事業概要		○地域医療の在り方検討会議開催経費		750千円											
		・アドバイザー謝金		120千円											
		・委員謝金		96千円											
		・費用弁償		333千円											
		・普通旅費（打合せ等）		201千円											
		○医療対策一般経費（医師の招へい等）		588千円											
		医科大学関係者や医療関係者などを訪問するための職員の出張経費等													
		・普通旅費		407千円											
		・消耗品費（書籍、事務用品等）、燃料費		61千円											
		・有料道路通行料、駐車場使用料		110千円											
		・各種研修参加負担金		10千円											
		○会計年度任用職員任用経費（育休代替：1人）		1,711千円											

令和4年度 一般会計予算

健康長寿福祉部 主要事業説明資料

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R2決算額		部	健康長寿福祉部			
	項	01 社会福祉費	217千円		217千円		0千円		131千円						
	目	01 社会福祉総務費													
	事業	02 行旅死亡人等取扱事務									国庫支出金		府支出金		市債
総合計画 計画項目		18 支え合い、助け合う地域福祉の推進				217								0	
目的・趣旨	市内において、旅行中に病気になり救護者がいない方や死亡し引取者のいない方に対し、縁故者に代わって援助措置を行う。		主な財源	府負 行旅死亡人取扱費負担金 217											
事業概要	身元不明等により引取り手のない死亡人について、葬祭・埋葬する者がいないため、行旅病人及び行旅死亡人取扱法により、市で取り扱うことが定められている。 なお、市が支出した行旅死亡人等取扱費用については、その全額が京都府から市に交付される。														
			○葬祭・埋葬経費及び官報への公告掲載費用（1人分） 217千円 ・遺骨保管謝金 30千円 ・消耗品費 66千円 ・官報掲載手数料 16千円 ・火葬料、搬送料ほか 105千円												

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R2決算額		部	健康長寿福祉部															
	項	01 社会福祉費	1,179千円		1,171千円		8千円		866千円																		
	目	01 社会福祉総務費									課	生活福祉課															
	事業	03 ぐらしの資金貸付事業																									
総合計画計画項目			国庫支出金		府支出金		市債		繰入金		その他		一般財源														
18 支え合い、助け合う地域福祉の推進											160		1,019														
目的・趣旨	一時的に生活の不安定な低所得世帯、または債務整理による生活再建に際し一時的に生活が困窮している世帯に対し、ぐらしのために緊急に必要とする資金の貸付けを行い、世帯の自立を助長し、生活の安定を支援する。		主な財源	諸収入 ぐらしの資金貸付金元金収入 160																							
事業概要	○ぐらしの資金貸付金		1,000千円		○事務消耗品 2千円																						
	申請者から利用目的や経済状況等を聴き取り調査し、貸付審査会に諮り1世帯当たり200千円を限度として、必要な資金を貸し付ける。				○納付書及び督促状印刷費 47千円																						
	＜参考＞貸付実績																										
	<table><tr><td>年 度</td><td>件 数</td><td>金 額</td></tr><tr><td>令和3年度（1月まで）</td><td>6件</td><td>310千円</td></tr><tr><td>令和2年度</td><td>3件</td><td>300千円</td></tr><tr><td>令和元年度</td><td>1件</td><td>45千円</td></tr><tr><td>平成30年度</td><td>7件</td><td>890千円</td></tr></table>		年 度	件 数	金 額	令和3年度（1月まで）	6件	310千円	令和2年度	3件	300千円	令和元年度	1件	45千円	平成30年度	7件	890千円										
年 度	件 数	金 額																									
令和3年度（1月まで）	6件	310千円																									
令和2年度	3件	300千円																									
令和元年度	1件	45千円																									
平成30年度	7件	890千円																									
○貸付金管理台帳システム保守委託料			130千円																								
ぐらしの資金借入者の返済状況などをシステムにより管理																											

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R2決算額		部	健康長寿福祉部															
	項	01 社会福祉費	24,310千円		22,791千円		1,519千円		21,913千円																		
	目	01 社会福祉総務費																									
	事業	05 民生児童委員活動事業									国庫支出金		府支出金		市債		繰入金		その他		一般財源						
総合計画 計画項目		18 支え合い、助け合う地域福祉の推進				13,173								11,137													
目的・ 趣旨	民生委員・児童委員の活動を支援するため、費用弁償等の活動費、地域福祉活動促進費等の補助金を交付し、委員活動の充実を図る。 また、民生委員の任期満了に伴い、市民生委員推薦会及び各町の民生委員推薦準備会を開催し、円滑な改選を目指す。		主な財源	府補	民生委員・児童委員活動費補助金								12,040														
				府補	民生児童委員協議会会長活動費補助金								71														
				府補	民生児童委員協議会地域福祉活動促進費補助金								1,018														
				府補	民生委員推薦会事業費補助金								44														
事業概要	○研修会等経費		874千円		○感謝状・委嘱状伝達式								634千円														
	・旅費		38千円		・報償物品（民生委員退任記念品）								220千円														
	・有料道路通行料		10千円		・消耗品費（新任民生委員名札、カードケース等）								63千円														
	・バス運転委託料		489千円		・バス借上料								165千円														
	・消耗品費（参考資料代）		28千円		・新任民生委員紹介リーフレット（印刷製本費）								186千円														
	・燃料費（マイクロバス、公用車）		88千円		○民生委員・児童委員活動費補助金								21,776千円														
	・バス借上料（全員研修会）		165千円		・活動費（府補助金） 60,200円×200人								12,040千円														
	・会場借上料		45千円		・活動費（市補助金） 42,970円×200人								8,594千円														
	・冷暖房借上料		9千円		・会長活動費（府補助金） 11,920円×6人								72千円														
	・機械器具借上料		2千円		・会長活動費（市補助金） 8,700円×6人								52千円														
	○民生委員推薦会運営経費		1,026千円		・地域福祉活動促進費（府補助金）6民児協								1,018千円														
	・民生委員推薦準備会委員謝金		864千円		各町民生（児童）委員協議会委員数																						
	・民生委員推薦会委員報酬、費用弁償		162千円		<table><tr><td>峰山町</td><td>大宮町</td><td>網野町</td><td>丹後町</td><td>弥栄町</td><td>久美浜町</td><td>計</td></tr><tr><td>41人</td><td>31人</td><td>45人</td><td>26人</td><td>19人</td><td>38人</td><td>200人</td></tr></table>								峰山町	大宮町	網野町	丹後町	弥栄町	久美浜町	計	41人	31人	45人	26人	19人	38人	200人	
峰山町	大宮町	網野町	丹後町	弥栄町	久美浜町	計																					
41人	31人	45人	26人	19人	38人	200人																					
※新委員の任期：令和4年12月1日～令和7年11月30日																											

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R2決算額		部	健康長寿福祉部			
	項	01 社会福祉費	815千円		820千円		△ 5千円		760千円						
	目	01 社会福祉総務費													
	事業	06 戦没者追悼事業													
			国庫支出金		府支出金		市債		繰入金		その他		一般財源		
総合計画 計画項目			18 支え合い、助け合う地域福祉の推進					81						734	
目的・趣旨	戦没者を追悼し、平和を祈念するため、全国戦没者追悼式及び京都府戦没者追悼式へ参列するとともに、京丹後市戦没者追悼式を開催する。 また、戦没者等の遺族に対する第十一回特別弔慰金の申請受付事務を行う。			主な財源	府補 援護事務交付金 81										
事業概要	○全国戦没者追悼式（参列者旅費：市内～京都市内）			87千円		○戦没者等の遺族に対する特別弔慰金受付事務経費 29千円									
	開催日：8月15日					基準日：令和2年4月1日									
	開催場所：日本武道館（東京都）					請求期間：令和2年4月1日～令和5年3月31日									
	参加者：京丹後市の戦没者遺族8人（予定）					支給対象者：約1,000人（令和4年1月31日時点で844人受付済）									
	○京都府戦没者追悼式（同行職員旅費）			4千円		額面：25万円（5年償還の記名国債）									
	開催日：10月上旬					・通知書等郵送料 29千円									
	開催場所：京都国際会館（京都市）														
	参加者：京丹後市の戦没者遺族99人（予定）					○その他経費 26千円									
	○京丹後市戦没者追悼式			669千円		・普通旅費（事務担当者会議）									
	開催日：11月上旬														
	開催場所：京都府丹後文化会館														
	参加者：戦没者遺族200人程度														
・消耗品費（祭壇等）、燃料費（送迎バス）			197千円												
・クリーニング手数料、郵送料			60千円												
・バス運転委託料			32千円												
・送迎バス借上料、会場借上料			380千円												

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R2決算額		部	健康長寿福祉部			
	項	01 社会福祉費	69,674千円		65,265千円		4,409千円		71,264千円						
	目	01 社会福祉総務費													
	事業	08 社会福祉協議会運営費助成事業		国庫支出金		府支出金		市債		繰入金		その他		一般財源	
総合計画 計画項目		18 支え合い、助け合う地域福祉の推進												69,674	
目的・趣旨		京丹後市社会福祉協議会の事務職員の人件費補助を行うことで、円滑な協議会運営を支援し、地域福祉活動の充実を図る。		主な財源											
事業概要		○社会福祉協議会運営費補助金 本所（弥栄支所含む）及び5支所の事務職員の人件費 ＜事務職員人数内訳＞ 職員18人（正職員16人、嘱託職員2人）		69,674千円											

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R2決算額		部	健康長寿福祉部
	項	01 社会福祉費	400千円		400千円		0千円		460千円			
	目	01 社会福祉総務費									課	生活福祉課
	事業	09 災害見舞金等事業										
総合計画 計画項目		国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源	400				
18 支え合い、助け合う地域福祉の推進												

目的・趣旨	災害（風水害・火災等）により被災された市民に対し、見舞金を支給する。	主な財源	

事業概要	○災害見舞金		400千円																				
	京丹後市災害見舞金等支給要綱に基づき、被害状況に応じ見舞金を支給する。																						
	＜区分別見舞金額一覧＞																						
	<table><tr><td colspan="2">区 分</td><td>金 額</td></tr><tr><td rowspan="7">風水害・火災等</td><td rowspan="4">住家</td><td>全焼・全壊</td><td>50千円</td></tr><tr><td>半焼・半壊</td><td>30千円</td></tr><tr><td>部分焼・部分壊</td><td>20千円</td></tr><tr><td>床上浸水</td><td>20千円</td></tr><tr><td rowspan="3">非住家</td><td>全焼・全壊</td><td>30千円</td></tr><tr><td>半焼・半壊</td><td>20千円</td></tr><tr><td>部分焼・部分壊</td><td>10千円</td></tr></table>			区 分		金 額	風水害・火災等	住家	全焼・全壊	50千円	半焼・半壊	30千円	部分焼・部分壊	20千円	床上浸水	20千円	非住家	全焼・全壊	30千円	半焼・半壊	20千円	部分焼・部分壊	10千円
	区 分		金 額																				
	風水害・火災等	住家	全焼・全壊	50千円																			
			半焼・半壊	30千円																			
			部分焼・部分壊	20千円																			
			床上浸水	20千円																			
		非住家	全焼・全壊	30千円																			
半焼・半壊			20千円																				
部分焼・部分壊			10千円																				

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R2決算額		部	健康長寿福祉部			
	項	01 社会福祉費	29千円		32千円		△ 3千円		85千円						
	目	01 社会福祉総務費													
	事業	10 地域再建被災者住宅等支援事業													
			国庫支出金		府支出金		市債		繰入金		その他		一般財源		
総合計画 計画項目			18 支え合い、助け合う地域福祉の推進					29						0	
目的・趣旨		平成29年台風18号により、住宅が一部損壊・床上浸水の被害を受けた市民が行う被災住宅の再建等に対し、府の補助制度を活用した支援を行う。			主な財源		府補 地域再建被災者住宅等利子補給補助金 29								
事業概要		○地域再建被災者住宅等利子補給補助金 被災住宅の再建等に要する住宅金融支援機構の災害復興融資（建設・改良資金の借入れ）に対する利子補給を行う。 29千円×1件＝29千円 補助率 ： 10/10 補助対象期間 ： 60月			29千円										

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R2決算額		部	健康長寿福祉部			
	項	01 社会福祉費	11,842千円		116,434千円		△ 104,592千円		13,642千円						
	目	01 社会福祉総務費													
	事業	12 峰山総合福祉センター-管理事業									国庫支出金		府支出金		市債
総合計画 計画項目		18 支え合い、助け合う地域福祉の推進										200		11,642	
目的・ 趣旨	福祉事務所としての峰山総合福祉センターの維持管理のほか、市民や各種団体に会議・イベント等で幅広く活用していただけるよう設備機能を維持管理する。		主な 財源	使用料	公有財産使用料									68	
				使用料	峰山総合福祉センター-使用料									120	
				諸収入	職員労働組合事務所水道使用料負担金									12	
事業 概 要	○センター維持管理経費		11,842千円												
	・ 消耗品費（清掃・衛生消耗品、蛍光灯ほか）		150千円												
	・ 燃料費（冷暖房用灯油代）		1,620千円												
	・ 光熱水費（電気、上下水道）		4,524千円												
	・ 修繕料（コミュニティホール照明器具交換ほか）		662千円												
	・ 通信運搬費（FAX通信料、火災通報用回線通信料）		114千円												
	・ 手数料（貯水槽法定検査、地下タンク検査）		116千円												
	・ 火災保険料		39千円												
	・ 日直代行業務委託料（業務時間外、休日・祝日等貸館対応）		1,491千円												
	・ 施設清掃委託料（センター内清掃）		452千円												
	・ 設備維持管理及び保守点検業務委託料		2,284千円												
	（エレベーター保守、自家用電気工作物保安全管理、消防設備点検ほか）														
	・ 庭木剪定委託料		20千円												
	・ 土地借上料（駐車場）		350千円												
・ 清掃用具借上料		20千円													

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R2決算額		部	健康長寿福祉部			
	項	01 社会福祉費	1,257千円		372千円		885千円		304千円						
	目	01 社会福祉総務費									課	生活福祉課			
	事業	14 災害時要配慮者支援事業													
総合計画 計画項目		国庫支出金		府支出金		市債		繰入金		その他			一般財源		
18 支え合い、助け合う地域福祉の推進													1,257		
目的・趣旨	災害時要配慮者避難支援プランに基づき、災害時に支援を要する要配慮者避難支援体制を確立することを目的に、台帳の定期更新及び個別避難計画の充実を図るとともに、関係機関との情報共有を図り、災害に備えた地域や福祉事業所等の協力体制づくりを推進する。		主な財源												
事業概要	○報償費（個別避難計画作成協力謝金） ケアマネジャー等の福祉事業所の職員と共に個別避難計画の充実を図るもの 4千円×100人＝400千円		400千円	（参考） 避難行動要支援者登録者数：1,560人（令和4年1月末現在）											
	○消耗品費		30千円												
	○通信運搬費 定期更新等により、更新後の台帳を区長・支援者等に郵送するもの		231千円												
	○災害時要配慮者支援台帳システム保守委託料 システム保守14台分（生活福祉課2台、総務課2台、各市民局6台、消防4台）		469千円												
	○ライセンス使用料 個別避難計画に避難所までのルートやハザード情報を表示した地図情報を配付使用するもの		127千円												

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R2決算額		部	健康長寿福祉部			
	項	01 社会福祉費	451千円		0千円		451千円		417千円						
	目	01 社会福祉総務費													
	事業	17 地域福祉計画策定事業									国庫支出金		府支出金		市債
総合計画 計画項目		18 支え合い、助け合う地域福祉の推進												451	
目的・趣旨		第4次地域福祉計画（令和4年度～令和8年度）の冊子を作成・配付し、関係機関への周知を図る。		主な財源											
事業概要		○需用費 ・印刷製本費 地域福祉計画計画書 500冊 概要版 1,000冊		451千円 451千円											

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R2決算額		部	健康長寿福祉部
	項	01 社会福祉費	1,800千円		1,800千円		0千円		1,200千円			
	目	01 社会福祉総務費										
	事業	18 介護福祉士養成奨学金貸与事業									国庫支出金	府支出金
総合計画 計画項目		20 暮らしに生きがいのある健康長寿のまちづくり								1,800		
目的・趣旨	市の福祉体制の充実を図るため、本市域の福祉施設において介護福祉士として従事しようとする意思を有する者に対して奨学金を貸与する。		主な財源									
事業概要	○介護福祉士養成奨学金貸与金		1,800千円									
	介護福祉士養成学校等の修学に要する資金として、奨学金を貸与する。											
	月額50千円×12月×3人＝1,800千円											
	対 象 者：介護福祉士を養成する学校等に入学又は在学中の者											
	貸 与 額：月額50千円（最大2年間）											
返還の免除：介護福祉士の資格を取得し、京丹後市内の介護事業所や障害福祉サービス事業所に一定期間勤務した場合は、貸与金の返還を免除する。												

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R2決算額		部	健康長寿福祉部	
	項	01 社会福祉費	2,535千円		1,829千円		706千円		180千円				
	目	01 社会福祉総務費											
	事業	19 権利擁護支援体制整備推進事業											
総合計画計画項目			20 暮らしに生きがいのある健康長寿のまちづくり	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源	370			
目的・趣旨	成年後見制度の利用の促進に関する法律に基づき、判断能力が十分でない高齢者、知的障害者及び精神障害者等が、成年後見制度をはじめとした権利擁護支援を円滑に受けられる体制づくりを行い、身近な住み慣れた地域で安心して生活できる「ささえあい」による権利擁護の推進を図る。			主な財源	国補	障害者地域生活支援事業費補助金						197	
					国補	生活困窮者自立支援補助金						59	
					府補	障害者地域生活支援事業費補助金						98	
					府補	地域医療介護総合確保事業費補助金						1,811	
事業概要	成年後見サポートセンター（中核機関）による取組 （１）成年後見制度に関する相談支援 （２）成年後見制度に関する広報及び啓発 （３）権利擁護支援に係る人材の養成及び支援 （４）権利擁護支援に係る関係機関等との連携及び調整 ○権利擁護支援体制あり方検討委員会開催 成年後見制度利用促進のための地域連携ネットワークの構築、権利擁護支援を担う人材育成体制等の構築、計画の進捗管理等に向けた専門職や関係機関との検討を行う。 ・委員謝金（報償費及び費用弁償） （委員8人×3回、協議会オブザーバー5人×1回） ・消耗品費（事務用品） ・郵便代			220千円	○普及啓発・担い手養成事業の実施 成年後見制度をはじめとした権利擁護支援に関する制度等の普及啓発及び担い手養成などを行う。 ・普及啓発・担い手養成事業委託料								2,143千円
					○相談支援体制等に関する経費 相談支援に携わる職員の研修やケース会議開催時等の専門職派遣等に関する経費								172千円
					・アドバイザー謝金								60千円
					・職員旅費（打ち合わせ、会議、研修）								50千円
					・駐車場使用料								3千円
					・備品購入費（プロジェクター）								59千円

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R2決算額		部	健康長寿福祉部			
	項	01 社会福祉費	3,985千円		2,200千円		1,785千円		0千円						
	目	01 社会福祉総務費													
	事業	20 介護人材育成支援事業													
総合計画計画項目			20 暮らしに生きがいのある健康長寿のまちづくり	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	繰入金	繰入金	繰入金	繰入金	繰入金			
				3,000				500				485			
目的・趣旨	介護サービス又は障害福祉サービスに従事する介護職員の確保及び資質の向上を図るため、資格取得に係る研修受講料の一部を支援する。			主な財源	国補	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金							3,000		
					繰入金	新型コロナウイルス感染症支え合い基金繰入金							500		
事業概要	○介護人材育成事業補助金（法人向け） ・介護職員初任者研修受講費補助 ・介護職員実務者研修受講費補助 ・主任介護支援専門員研修受講費補助 【対象研修】 ・介護職員初任者研修（補助率：2/3、上限60千円） ・介護職員実務者研修（補助率：2/3、上限80千円） ・主任介護支援専門員研修（補助率：10/10） 【対象者】 下記の①及び②に該当する職員に係る対象経費を負担した市内の介護事業所等を運営する法人 ①研修受講前から雇用している職員であること ②研修修了後、当該法人に3か月以上勤務した職員であること 【対象経費】 受講料、手数料、教材費			2,585千円 660千円 1,760千円 165千円			○介護資格取得費用補助金（個人向け） ・介護職員初任者研修受講費補助 ・介護職員実務者研修受講費補助 【対象研修】 ・介護職員初任者研修（補助率：2/3、上限60千円） ・介護職員実務者研修（補助率：2/3、上限80千円） 【対象者】 対象経費を負担した下記の①及び②に該当する個人 ①対象研修の修了後、京丹後市内の介護事業所等に就職すること ②京丹後市内の介護事業所等に介護職員として3か月以上勤務すること 【対象経費】 受講料、手数料、教材費							1,400千円 600千円 800千円	

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R2決算額		部	健康長寿福祉部		
	項	01 社会福祉費	12,400千円		12,000千円		400千円		859千円					
	目	01 社会福祉総務費									課	長寿福祉課		
	事業	21 福祉施設等感染症対策支援事業												
総合計画計画項目			20 暮らしに生きがいのある健康長寿のまちづくり	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	繰入金	繰入金	繰入金	繰入金	繰入金		
				11,000				1,000				400		
目的・趣旨	福祉施設等における新型コロナウイルス感染症の発生を未然に防ぎ、安心してサービスの利用できる環境を整えることを目的に、福祉施設の入所予定者に対して行ったPCR検査の費用を支援する。 また、コロナ禍における介護等従事者等の人員体制の確保や事業の機能維持を図ることを目的に、介護従事者等が使用するために購入した抗原定性検査キット費用の一部を支援する。			主な財源	国補	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金						11,000		
					繰入金	新型コロナウイルス感染症支え合い基金繰入金						1,000		
事業概要	○福祉施設等入所予定者PCR検査費用補助金			2,400千円		○福祉施設等抗原定性検査キット購入費用補助金							10,000千円	
	対象事業所	高齢者施設	・ 特別養護老人ホーム・ 養護老人ホーム ・ 介護老人保健施設 ・ 軽費老人ホーム ・ 認知症対応型共同生活介護（グループホーム） ・ サービス付き高齢者向け住宅 ・ 短期入所生活介護（ショートステイ）											
		障害者施設	・ 障害者支援施設 ・ 共同生活援助（グループホーム） ・ 短期入所（ショートステイ）											
	対象経費	高齢者施設等が新規入所者に対して行うPCR検査費用 ※行政検査の対象となる場合は対象外												
	補助金額	20千円／件（上限）												
	補助率	10/10												
	補助対象期間	令和4年4月1日～令和5年3月31日												
	対象法人	市内で高齢者福祉施設、障害者福祉施設又は児童福祉施設を運営している社会福祉法人等												
	対象経費	介護等従事者、施設利用者等が健康状態の確認のために使用する新型コロナウイルス抗原定性検査キットの購入費用												
	補助金額	250千円／1法人（上限）												
補助率	2/3													
補助対象期間	令和4年4月1日～令和5年3月31日													

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R2決算額		部	健康長寿福祉部	
	項	01 社会福祉費	1,500千円		3,000千円		△ 1,500千円		0千円		課	長寿福祉課	
	目	01 社会福祉総務費											
	事業	22 福祉施設従事者宿泊費用支援事業											
総合計画計画項目			20 暮らしに生きがいのある健康長寿のまちづくり	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	繰入金	繰入金	繰入金	繰入金		
				1,000			500				0		
目的・趣旨	高齢者福祉施設等での感染の拡大防止及び介護従事者の同居する家族等への感染への危険性を回避するため、新型コロナウイルス感染者が発生した福祉施設に勤務している職員の宿泊費等の一部を支援する。			主な財源	国補	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金						1,000	
					繰入金	新型コロナウイルス感染症支え合い基金繰入金						500	
事業概要	○福祉施設等従事者宿泊費用補助金			1,500千円									
	対象事業所	高齢者施設	・ 特別養護老人ホーム ・ 養護老人ホーム ・ 軽費老人ホーム ・ 認知症対応型共同生活介護（グループホーム） ・ サービス付き高齢者向け住宅 ・ 短期入所生活介護（ショートステイ）										
		障害者施設	・ 障害者支援施設 ・ 共同生活援助（グループホーム） ・ 短期入所（ショートステイ）										
	対象経費	対象職員が利用した以下の宿泊施設等の宿泊代等の経費 ①ホテル・ビジネスホテル・旅館等の宿泊施設 ②マンスリーマンション等の賃貸物件											
	想定宿泊数	575回											
	補助金額	①宿泊費の1/2（上限3,000円/日） ②（月額÷30日）の1/2（上限1,200円/日）											
	補助対象期間	令和4年4月1日～令和5年3月31日											
	【事業イメージ】												
	市 ⑤補助金支払い 高齢者施設等 ②対象職員が宿泊 宿泊施設等 ③宿泊代請求・支払い ④申請（領収書等添付） ①感染者発生												
	※本事業は、宿泊施設を利用する時点で、新型コロナウイルス感染症が疑われる症状がなく、又は保健所から濃厚接触者に該当すると判断されていない方を対象としている。												

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R2決算額		部	健康長寿福祉部			
	項	01 社会福祉費	12,562千円		8,842千円		3,720千円		7,112千円			課	生活福祉課		
	目	01 社会福祉総務費													
	事業	50 社会福祉総務一般経費									国庫支出金		府支出金		市債
総合計画 計画項目		18 支え合い、助け合う地域福祉の推進		4										12,558	
目的・趣旨	福祉事務所運営を円滑に行うための経費や、母子寡婦福祉会、障害者団体などの活動に対し助成することにより、ひとり親家庭等の自立や障害者の社会参加を促進し福祉の向上を図る。		主な財源	国委 厚生労働統計調査事務委託金 4											
事業概要	○社会福祉業務運営に係る一般経費 8,077千円			○社会福祉団体事業補助金 1,525千円											
	・福祉事務所共通物品購入経費 2,812千円 （事務用品、封筒、事務機器消耗品ほか）			・母子寡婦福祉会活動補助金 500千円 ・障害者団体活動補助金 1,025千円											
事業概要	・公用車（18台）の維持管理経費 3,851千円 （修繕料、燃料費、自動車登録手数料、保険料ほか）			○会計年度任用職員任用経費（育休代替1人） 2,960千円											
	・寄り添い支援総合サポートセンター施設等修繕費 918千円														
	・職員旅費（会議ほか） 280千円														
	・近畿ブロック都市福祉事務所長連絡協議会負担金 8千円														
	・各種講習会受講負担金 69千円														
	・安全運転管理者講習会負担金、運転経歴証明書手数料 11千円														
	・防火管理者講習会受講負担金 5千円														
	・ごみ持込処理手数料 58千円														
	・母子家庭奨学金申請書に関する通知書等郵送料 65千円														

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R2決算額		部	健康長寿福祉部			
	項	01 社会福祉費	15,468千円		12,326千円		3,142千円		11,952千円						
	目	02 暮らしとしごと寄り添い支援費													
	事業	01 自立相談支援事業	国庫支出金		府支出金		市債		繰入金		その他		一般財源		
総合計画 計画項目		18 支え合い、助け合う地域福祉の推進		11,245								192		4,031	
目的・趣旨	くらしやしごとに関して幅広い相談を来所・訪問・Webなどの方法で受け付けられる相談体制を整え、多様で複合的な問題を抱える生活困窮者に対して、個別的、包括的、かつ計画的な伴走型の支援によって自立の促進を図るとともに、生活困窮者支援を通じた地域内外のネットワークの構築により、支え合い、助け合う地域づくりを推進する。		主な財源	国負	生活困窮者自立支援負担金									11,069	
				国補	生活困窮者自立支援補助金									176	
				諸収入	寄り添い支援総合センター-光熱水費負担金									192	
事業概要	○自立相談支援員（会計年度任用職員）任用経費（4人）		13,174千円												
	○その他経費		2,294千円												
	・自立相談支援員研修等旅費、職員旅費ほか		141千円												
	・通信運搬費（電話、光ネットワーク、郵便）		486千円												
	・相談支援等公用車経費（自動車借上、保険、修繕、燃料費）		713千円												
	・消耗品（コピー料、事務消耗品）		313千円												
	・光熱水費、灯油・ガス代		516千円												
	・施設修繕料		30千円												
	・コピー機借上料		9千円												
	・ソフトウェア使用料（ウイルス対策ソフト）		71千円												
	・Web相談用クラウドサービス利用料		15千円												

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R2決算額		部	健康長寿福祉部			
	項	01 社会福祉費	2,100千円		2,870千円		△ 770千円		1,810千円						
	目	02 暮らしとしごと寄り添い支援費													
	事業	02 離職者等支援事業									国庫支出金		府支出金		市債
総合計画計画項目		18 支え合い、助け合う地域福祉の推進		1,540										560	
目的・趣旨	離職等により経済的に困窮し、住宅喪失又は住宅喪失のおそれのある方に対して住居の確保のために住居費を支給し、また、住居を喪失している方に対しては、緊急一時的に宿泊場所を提供するなど、再就労等に向けた居住支援を行う。		主な財源	国負	生活困窮者自立支援負担金							1,260			
				国補	生活困窮者自立支援補助金							280			
事業概要	○離職者住宅支援給付事業補助金		1,680千円												
	・新規申請分（40千円 × 8件 × 3か月）		960千円												
	・延長申請分（40千円 × 4件 × 3か月）		480千円												
	・再延長申請（40千円 × 2件 × 3か月）		240千円												
	※最大9か月														
事業概要	○一時生活支援		420千円												
	市内の旅館との賃貸借契約により、必要時に居室を借り上げて宿泊と昼食を提供する。														
	・施設利用料														
7千円（1泊3食） × 60泊		420千円													

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R2決算額		部	健康長寿福祉部	
	項	01 社会福祉費	17,923千円		21,266千円		△ 3,343千円		21,943千円				
	目	02 くらしとしごと寄り添い支援費									課	生活福祉課	
	事業	03 就労準備支援事業											
		国庫支出金	府支出金	市債		繰入金	その他	一般財源					
総合計画計画項目		18 支え合い、助け合う地域福祉の推進	11,942						5,981				
目的・趣旨	「黒部の居場所ひまわり」を拠点に、直ちに一般就労することが困難な生活困窮者及び生活保護受給者に対して、就労への準備として生活習慣の形成や社会性などの基礎能力向上、事業所等での就労体験などによる技術や知識の習得及び個々の適正の見極め等を計画的かつ一貫して支援する。		主な財源	国補 生活困窮者自立支援補助金 11,942									
事業概要	○自立相談支援員（会計年度任用職員）任用経費（1人）		3,297千円		○その他経費 922千円								
	○就労準備支援事業委託料		13,704千円		・ 就労支援員研修等旅費 26千円								
	・ 通所型訓練による就労準備支援事業				・ 相談支援等公用車経費（保険、修繕、燃料費） 167千円								
	①就農促進事業（農林業に関連した体験型訓練）		6,348千円		・ 消耗品費（コピー用紙、事務消耗品） 69千円								
	②農林業以外の一般就労訓練事業		5,616千円		・ 燃料費、光熱水費 455千円								
	③居場所事業		1,536千円		・ 施設等維持管理経費（保険料、修繕料、保守委託料ほか） 178千円								
	・ 短期訓練による就労準備支援事業（合宿型就労体験）		204千円		・ Web相談用クラウドサービス利用料 27千円								
	京都自立就労サポートセンター等事業所の開催する短期訓練に参加し、一般就労に向けたスキルアップを支援。												

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R2決算額		部	健康長寿福祉部			
	項	01 社会福祉費	2,924千円		2,870千円		54千円		56千円						
	目	02 暮らしとしごと寄り添い支援費													
	事業	04 子どもの学習支援事業									国庫支出金		府支出金		市債
総合計画 計画項目		18 支え合い、助け合う地域福祉の推進		1,460										1,464	
目的・趣旨	貧困の連鎖を防止するため、生活保護受給世帯の子どもを中心に、学習支援員が対象世帯に直接訪問し、子どもの学習支援と併せて家庭の生活環境改善や養育支援を行う。		主な財源	国補 生活困窮者自立支援補助金 1,460											
事業概要	○学習支援員（会計年度任用職員）任用経費（2人）		2,905千円												
	○その他経費		19千円												
	・消耗品費（学習用教材）		10千円												
	・ソフトウェア使用料（ウィルス対策ソフト）		9千円												

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額 6,500千円	前年度予算額 3,028千円	増減額 3,472千円	参考R2決算額 0千円	部	健康長寿福祉部	
	項	01 社会福祉費							
	目	02 暮らしとしごと寄り添い支援費					課	生活福祉課	
	事業	05 家計改善支援事業							
総合計画 計画項目			国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源	
18 支え合い、助け合う地域福祉の推進			4,218					2,282	
目的・趣旨	生活困窮者の家計状況の把握、債務整理及び将来に向けたキャッシュフローの作成等を支援することにより、家計改善を図る。		主な財源	国補 生活困窮者自立支援補助金					4,218
事業概要	○生活困窮者相談支援事業委託料		6,500千円						
	委託先：京丹後市社会福祉協議会 社会福祉協議会の生活福祉資金貸付事業や日常生活自立支援事業等の家計にまつわる事業と連携することで、新型コロナウイルス感染症の感染拡大により拡充した生活福祉資金の特例貸付の償還が始まる方へも一貫した相談支援を実施。								

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R2決算額		部	健康長寿福祉部		
	項	01 社会福祉費	4,106千円		4,542千円		△ 436千円		0千円					
	目	02 暮らしとしごと寄り添い支援費												
	事業	06 自立相談支援機能強化事業												
			国庫支出金		府支出金		市債		繰入金		その他		一般財源	
総合計画 計画項目			18 支え合い、助け合う地域福祉の推進		3,844								262	
目的・趣旨	社会福祉協議会が実施している事業やネットワークを活用し、潜在的な相談の掘り起こしや初期の繋がりを確保することにより、生活困窮者の自立を促す。				主な財源	国補 生活困窮者自立支援補助金 3,844								
事業概要	○生活困窮者相談支援事業委託料 委託先：京丹後市社会福祉協議会				4,106千円									

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R2決算額		部	健康長寿福祉部
	項	01 社会福祉費	1,600千円		0千円		1,600千円		0千円			
	目	02 暮らしとしごと寄り添い支援費									課	生活福祉課
	事業	07 新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金支給事業										
国庫支出金			府支出金		市債		繰入金		その他		一般財源	
総合計画 計画項目		18 支え合い、助け合う地域福祉の推進	1,600								0	
目的・ 趣旨	新型コロナウイルス感染症による影響が長期化する中で、社会福祉協議会が実施する総合支援資金の再貸付の終了などにより、さらなる貸付を利用できない生活困窮世帯を対象に、新型コロナウイルス生活困窮者自立支援金を支給する。		主な 財源	国補 新型コロナウイルス感染症セーフティネット強化交付金 1,600								
事業 概 要	○新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金 1,600千円											
	【支給対象】 総合支援資金の貸付を受けた者で、次のいずれかに該当するもの（世帯） ・再貸付を借り終えた者又は令和4年3月までに借り終わる者（世帯） ・再貸付を申請したが、不承認となった者（世帯） ・再貸付の相談等をしたが、自立支援金申請日までに再貸付の申請ができなかった者（世帯） 【対象者数】10世帯（見込み） 【支給月額】単身6万円、2人世帯8万円、3人世帯10万円 【支給期間】3か月（6月分で終了）											

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R2決算額		部	健康長寿福祉部			
	項	01 社会福祉費	6,328千円		0千円		6,328千円		0千円						
	目	02 暮らしとしごと寄り添い支援費													
	事業	08 共助の基盤づくり事業									国庫支出金		府支出金		市債
総合計画 計画項目		18 支え合い、助け合う地域福祉の推進		2,983										3,345	
目的・趣旨	地域でのくらしの困りごとなど課題を抱える者の早期発見や課題を複合化・複雑化させない予防的対処など、地域資源を活用した連携の仕組みづくりを推進し、地域住民による共助の取組の活性化を図る。		主な財源	国補 生活困窮者自立支援補助金 2,983											
事業概要	○生活困窮者自立支援事業委託料 6,328千円														
	委託先：京丹後市社会福祉協議会 令和4年度は、モデル的に2か所の市民局（予定：弥栄、久美浜）に身近な相談所として、地域福祉の総合コーディネートを行う「（仮称）地域共生ステーション」を設置し、困りごと、悩みごとなど市民が気軽に相談できるような地域づくりを推進する。 市民局内に常設型で開庁日の8:30から17:15まで開設予定														

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R2決算額		部	健康長寿福祉部			
	項	01 社会福祉費	3,378千円		3,366千円		12千円		3,119千円						
	目	03 障害者福祉費													
	事業	01 通所費助成事業									国庫支出金		府支出金		市債
総合計画 計画項目		19 地域で共に生きる障害者福祉の推進				1,100								2,278	
目的・趣旨	障害者の生活指導、職業訓練の場である共同作業所等の通所に必要な交通費を助成することで、利用者の経済的負担を軽減し、地域や社会への参加と自立を図る。		主な財源	府補 きょうと地域連携交付金（共同作業所等通所費助成事業）										1,100	
事業概要	○共同作業所等通所費助成金		3,378千円												
	申請見込数：13事業所、59人 助成見込額：3,378千円（4,771円/月×59人×12月） ※最も経済的な経路による公共交通機関の運賃の全額														

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R2決算額		部	健康長寿福祉部	
	項	01 社会福祉費	30,152千円		30,388千円		△ 236千円		29,778千円				
	目	03 障害者福祉費									課	障害者福祉課	
	事業	02 障害者等手当支給事業											
国庫支出金		府支出金		市債		繰入金		その他		一般財源			
19 地域で共に生きる障害者福祉の推進		22,613								7,539			
目的・趣旨	常時介護の必要な在宅重度障害児者への手当支給により経済的負担を軽減し、障害者福祉の向上を図る。		主な財源	国負 特別障害者手当等給付費負担金 22,613									
事業概要	○障害児福祉手当給付費		6,237千円										
	支給対象：常時特別の介護を要する在宅の20歳未満の方 給付額：14,850/月 給付見込：延べ420人 月平均受給者数：35人												
事業概要	○特別障害者手当給付費		23,915千円										
	支給対象：常時特別の介護を要する在宅の20歳以上の方 給付額：27,300円/月 給付見込：延べ876人 月平均受給者数：73人												

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R2決算額		部	健康長寿福祉部			
	項	01 社会福祉費	1,505千円		1,524千円		△ 19千円		1,215千円						
	目	03 障害者福祉費													
	事業	03 じん臓機能障害者通院交通費助成事業		国庫支出金		府支出金		市債		繰入金		その他		一般財源	
総合計画 計画項目		19 地域で共に生きる障害者福祉の推進												1,505	
目的・趣旨		人工透析治療を行うため頻回に通院治療を必要とする透析患者が、公共交通機関や自家用車を利用して通院する場合、その交通費を助成し、経済的負担の軽減を図る。		主な財源											
事業概要		○じん臓機能障害者通院交通費助成金 対象者：透析治療による医療を受けるため、公共交通機関又は自家用車を利用して通院している透析患者 申請見込人数：33人/月 助成額：通院に要した交通費について2分の1の額 （1か月当たり5,000円上限） ※ 自家用車利用の場合の交通費は、医療機関までの距離が片道20km以上で、公共交通機関での通院が困難と認められる場合に、医療機関までの往復の距離に25円を乗じて得た額		1,505千円											

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R2決算額		部	健康長寿福祉部			
	項	01 社会福祉費	1,752,417千円		1,689,660千円		62,757千円		1,673,114千円						
	目	03 障害者福祉費									課	障害者福祉課			
	事業	04 障害福祉サービス事業													
			国庫支出金		府支出金		市債		繰入金		その他		一般財源		
総合計画 計画項目		19 地域で共に生きる障害者福祉の推進		870,675		437,583								444,159	
目的・ 趣旨	障害のある方が自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう、一人ひとりの状態に合った障害福祉サービスの給付その他の支援を行い、障害者福祉を推進する。		主な 財源	国負	介護給付・訓練等給付費負担金									834,487	
				国負	障害児通所給付費負担金									36,188	
				府負	介護給付・訓練等給付費負担金									417,243	
				府負	障害児通所給付費負担金									18,094	
				府補	障害者福祉サービス等利用支援事業費補助金									1,989	
				府補	医療的ケア児者等福祉サービス利用等促進事業補助金									257	
事業 概 要	○審査支払事務手数料		2,640千円		○障害福祉サービス介護給付・訓練等給付費									1,626,288千円	
	介護給付費等支払に係る国保連合会事務手数料				・介護給付分（居宅介護・生活介護・施設入所等）									1,061,932千円	
	○障害者虐待緊急保護委託料		13千円		・訓練等給付分（就労支援・グループホーム等）									543,894千円	
	障害者虐待に係る緊急保護措置費用				・特定障害者特別給付費（低所得者の施設利用分）									20,462千円	
	○障害者福祉サービス等事業所への助成		3,880千円		○特例介護給付・訓練等給付費（基準該当事業所利用分等）									1,137千円	
	・最重度強度行動障害者特別支援補助金		3,365千円		○高額障害福祉サービス費（複数サービス・他制度併給分等）									219千円	
	・医療型短期入所受入体制強化事業補助金		450千円		○障害者福祉サービス等利用支援費（自己負担緩和分）									4,260千円	
	・医療型ケア児等相談支援調整事業補助金		30千円		○障害児支援費（児童発達支援・放課後等デイサービス）									62,656千円	
	・医療型ケア児等短期入所初期アセスメント事業補助金		35千円		○計画相談支援費									51,052千円	
	○障害者福祉サービス等利用支援負担金		272千円												
京都府自立支援医療利用者負担事業（精神通院医療分）市負担分															

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R2決算額		部	健康長寿福祉部				
	項	01 社会福祉費	25,779千円		26,343千円		△ 564千円		30,643千円							
	目	03 障害者福祉費														
	事業	05 自立支援医療事業	国庫支出金		府支出金		市債		繰入金		その他		一般財源			
総合計画 計画項目		19 地域で共に生きる障害者福祉の推進		12,631		6,550								6,598		
目的・ 趣旨	障害児者等が障害を除去又は軽減するための医療を受けた場合、 必要な医療費を公費で負担し、経済的負担の軽減を図る。		主 な 財 源	国負	障害者自立支援医療費負担金									12,631		
				府負	障害者自立支援医療費負担金									6,315		
				府補	障害者自立支援医療特別対策事業費補助金									235		
事業 概 要	○自立支援医療（更生医療）給付費				10,152千円				○自立支援医療特別対策事業給付費				470千円			
	対象医療：身体障害者手帳に記載のある障害を除去又は軽減するための、 心臓や関節の手術、血液透析など								対象医療：呼吸器・直腸・膀胱機能障害3級の手帳所持者が、在宅酸 素療法、直腸・膀胱機能障害の原因疾病の治療をするもの							
	財源内訳：国1/2、府1/4								財源内訳：府1/2							
事業 概 要	○自立支援医療（育成医療）給付費				350千円				○自立支援医療（更生医療）審査支払事務手数料				30千円			
	対象医療：体に障害がある又は障害が残るとされる病気にかかっている 18歳未満の児童が、手術等を行うことでその治療効果が期待 できるもの								○自立支援医療（育成医療）審査支払事務手数料				4千円			
	財源内訳：国1/2、府1/4								○自立支援医療（療養介護医療）審査支払事務手数料				9千円			
									○自立支援医療特別対策事業審査支払事務手数料				4千円			
事業 概 要	○自立支援医療（療養介護医療）給付費				14,760千円				○自立支援医療特別対策事業審査支払事務手数料				4千円			
	対象医療：障害福祉サービスの療養介護の支給決定を受けた者に係る医療															
	財源内訳：国1/2、府1/4															

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R2決算額		部	健康長寿福祉部			
	項	01 社会福祉費	12,272千円		11,038千円		1,234千円		9,739千円						
	目	03 障害者福祉費													
	事業	06 補装具事業									国庫支出金		府支出金		市債
総合計画 計画項目		19 地域で共に生きる障害者福祉の推進		6,136		3,068								3,068	
目的・趣旨	身体障害者及び身体障害児の身体機能を補完又は代替する補装具を給付し、日常生活及び社会生活を支援する。		主な財源	国負	障害児者補装具給付費負担金								6,136		
				府負	障害児者補装具給付費負担金								3,068		
事業概要	○障害児者補装具給付費		12,272千円												
	身体障害児者の補装具の購入、修理又は借受に係る費用を支給														
	※基準額の原則1割が自己負担であるが、身体障害児の補装具に係る														
	自己負担分については、市の独自施策として全額公費にて給付														

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R2決算額		部	健康長寿福祉部		
	項	01 社会福祉費	156,072千円		154,652千円		1,420千円		144,336千円					
	目	03 障害者福祉費												
	事業	07 地域生活支援事業												
			国庫支出金	府支出金	市債		繰入金		その他		一般財源			
総合計画 計画項目		19 地域で共に生きる障害者福祉の推進	33,361		16,722				30,000				75,989	
目的・ 趣旨	障害のある方が地域の中で自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう、総合的に支援する体制をつくり、障害者福祉の向上を図る。		主な 財源	国補	障害者地域生活支援事業費補助金							33,361		
				府補	障害者地域生活支援事業費補助金							16,680		
				府補	小児慢性特定疾病児童等日常生活用具給付事業費補助金							42		
				繰入金	ふるさと応援基金繰入金							30,000		
事業 概 要	【市町村必須事業】			【市町村任意事業】										
	○地域活動支援センター事業			50,000千円			○日中一時支援事業（日中活動の場の提供、一時預かり等を実施）							48,779千円
	創作的活動等の機会の提供、社会との交流を促進するための支援													
	○日常生活用具給付事業			18,990千円			○身体障害者訪問入浴事業							1,219千円
	障害児者等に、日常生活上の利便性を高めるための用具を給付													
	○障害者相談支援事業			17,200千円			○精神障害者社会復帰事業経費（2グループ・毎月教室開催）							40千円
	障害福祉サービスの利用支援等（相談支援事業所2事業所へ委託）													
	○移動支援事業			8,163千円			○生活支援事業（障害者の日常生活上必要な訓練等を実施）							29千円
	屋外移動困難な障害者等が社会生活上不可欠な外出等に支援員を派遣													
	○障害児通学支援事業			4,003千円			【その他事業】							
	児童が聾学校に通学する際に同行する支援員を派遣													
	○成年後見制度利用等経費			1,028千円			○福祉タクシー利用料・ガソリン費用助成事業等経費							5,431千円
	成年後見制度の申立経費、後見人等の報酬を助成													
				○福祉機器等購入助成金										500千円
			○自動車運転免許取得・改造助成金										400千円	
			○京都府北部障害者歯科診療所運営費等補助金										156千円	
			○小児慢性特定疾病児童等日常生活用具給付費										85千円	
			○障害者虐待防止対策経費（専門職派遣謝金）										25千円	
			○生活サポート事業（在宅障害者に居住介護従事者等を派遣）										24千円	

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R2決算額		部	健康長寿福祉部																			
	項	01 社会福祉費	9,535千円		8,355千円		1,180千円		6,296千円																						
	目	03 障害者福祉費									課	障害者福祉課																			
	事業	08 障害者就労支援事業																													
総合計画計画項目			19 地域で共に生きる障害者福祉の推進		国庫支出金		府支出金		市債		繰入金		その他		一般財源																
					1,000						7,000				1,535																
目的・趣旨	障害者の就労支援事業を実施し、就労及び雇用の促進を図る。 また、障害者の就労意欲の向上と市民との協働を図るための情報発信の場として、障害者施設製品常設店の運営を支援するとともに、障害福祉サービス事業者等が障害者の工賃向上のために行う活動を支援する。		主な財源	国補	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金										1,000																
				繰入金	ふるさと応援基金繰入金										6,000																
				繰入金	新型コロナウイルス感染症支え合い基金繰入金										1,000																
事業概要	○障害者雇用促進リーフレット作成		5千円		○障害者施設製品販売支援事業										7,000千円																
	企業に対する障害者雇用と実習受入を啓発・促進する制度紹介リーフレットを作成・配布				障害者施設製品の常設販売店「クリエイトショップくりくり」の運営経費の一部を助成することで、製品の販売促進や運営を支援																										
	商工会員周知 2,500枚、関係機関等配架 500枚																														
	○障害者職場実習促進事業		380千円		○障害福祉サービス事業所等工賃向上支援事業										2,150千円																
	障害者が市役所又は一般企業等で職場実習を実施した場合に、実習を支援した福祉施設等と受け入れた企業及び実習者に奨励金を支給				障害福祉サービス事業所等が、障害者の工賃向上のために行う製品開発及び販売促進活動等の事業に対し補助金を交付																										
	実習期間は、10日を基本に受入企業等と調整																														
	・企業実習奨励金（3千円/日）		30千円																												
	※ 障害者雇用促進法対象企業及び市役所は除く																														
	・福祉事業所等実習奨励金（4千円/日）		280千円																												
	・実習生実習奨励金（1千円/日）		70千円																												
														<table><tr><th>対象事業</th><th>補助率</th><th>上限額</th></tr><tr><td>品質改善及び新商品開発に係る経費</td><td>2/3</td><td>50千円</td></tr><tr><td>品質改善及び新商品開発に係る設備整備経費</td><td>3/4</td><td>100千円</td></tr><tr><td>販売促進活動</td><td>2/3</td><td>50千円</td></tr><tr><td>製造効率化等</td><td>2/3</td><td>50千円</td></tr></table>			対象事業	補助率	上限額	品質改善及び新商品開発に係る経費	2/3	50千円	品質改善及び新商品開発に係る設備整備経費	3/4	100千円	販売促進活動	2/3	50千円	製造効率化等	2/3	50千円
対象事業	補助率	上限額																													
品質改善及び新商品開発に係る経費	2/3	50千円																													
品質改善及び新商品開発に係る設備整備経費	3/4	100千円																													
販売促進活動	2/3	50千円																													
製造効率化等	2/3	50千円																													

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R2決算額		部	健康長寿福祉部	
	項	01 社会福祉費	7,058千円		7,152千円		△ 94千円		6,885千円			課	障害者福祉課
	目	03 障害者福祉費											
	事業	09 心のバリアフリー促進事業											
国庫支出金		府支出金		市債		繰入金		その他		一般財源			
総合計画 計画項目		19 地域で共に生きる障害者福祉の推進		1,991		1,085						3,982	
目的・ 趣旨	障害の特性を理解し、地域や職場、学校等において合理的配慮の提供や手話の普及が広がるよう障害者理解の促進と啓発事業を実施する。 また、障害の特性に合ったコミュニケーション支援を行うことにより障害者の社会参加を促進する。		主な 財源	国補	障害者地域生活支援事業費補助金							1,991	
				府補	障害者地域生活支援事業費補助金							995	
				府補	軽・中等度難聴児支援事業費補助金							90	
事業 概要	○心のバリアフリー促進事業		33千円		○重度障害児者入院時コミュニケーション支援事業								53千円
	地域、学校、事業者等向けの出前講座を実施				重度障害児者の入院時に、コミュニケーション支援員を派遣								
	・需用費（啓発リーフレット）		33千円		○全国手話言語市区長会会費								10千円
	○手話通訳者設置事業		5,980千円		○軽・中等度難聴児補聴器購入費等助成金								230千円
	手話通訳専任職員を設置し、聴覚障害者等の相談支援等を実施				身体障害者手帳交付に至らない18歳未満の軽・中等度難聴児で、医師が								
	○手話奉仕員・要約筆記奉仕員養成事業		475千円		必要性を認めたものに対し、購入等費用の一部を助成								
手話奉仕員養成講座（入門編・全15回）を実施													
聴覚障害者等との交流活動の促進、広報活動などの支援者として													
期待される手話奉仕員を養成													
○手話通訳者・要約筆記奉仕員派遣事業		277千円											
聴覚及び音声言語機能障害者に、手話通訳者や要約筆記者を派遣													

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R2決算額		部	健康長寿福祉部			
	項	01 社会福祉費	12,937千円		9,298千円		3,639千円		14,401千円						
	目	03 障害者福祉費													
	事業	50 障害者福祉一般経費									国庫支出金		府支出金		市債
総合計画 計画項目		19 地域で共に生きる障害者福祉の推進		216										12,721	
目的・趣旨	障害者福祉に関する事業を行う上で必要となる事務経費及び障害 支援区分認定審査会の運営等に関する経費		主な 財源	国委 特別児童扶養手当事務委託金 216											
事業概要	○事務費 4,874千円		○障害支援区分の認定に関する審査会運営経費 3,213千円												
	・統計調査員報酬（全国在宅障害児・者等実態調査） 28千円		・審査会委員報酬（16,100円/月×5人×12か月） 966千円												
	・報償金（研修会講師謝金、障害者相談員謝金） 508千円		・旅費（費用弁償、認定調査旅費） 71千円												
	・報償物品（全国在宅障害児・者等実態調査） 2千円		・需用費（審査会運営消耗品費） 48千円												
	・旅費（相談員費用弁償、会議・研修等の出張旅費） 202千円		・役務費（審査会資料郵送代、医師意見書作成手数料） 859千円												
	・需用費（消耗品費、燃料費） 228千円		・委託料（障害支援区分認定調査） 1,218千円												
	・役務費（郵便代、クリーニング代、保険料） 124千円		・使用料（障害支援区分調査時有料道路通行料） 51千円												
	・委託料（システム更新及び保守、バス運転） 2,612千円		○精神障害者家族支援研修経費 115千円												
	・使用料（ソフトウェア、土地借上、有料道路） 970千円		精神障害への理解及び支援体制の強化を目的に、家族支援 及びメンタルヘルスに着目した事業を実施												
	・負担金（丹後視力障害者福祉センター後援会） 200千円														
	○障害者グループホーム整備補助金 4,400千円		○第4次障害者計画並びに第7期障害福祉計画策定経費 335千円												
	地域移行の推進のため、社会資源（グループホーム）の整備に 取り組む法人を資金面で支援（補助率：1/2、上限額：5,000千円） 対象法人：社会福祉法人丹後大宮福祉会（あゆみが丘学園）		令和5年度策定に向けたアンケート調査を実施 対象：手帳所持者約1,500人、実施予定時期：令和4年7～8月頃												

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R2決算額		部	健康長寿福祉部																					
	項	01 社会福祉費	26,429千円		27,435千円		△ 1,006千円		23,321千円			課	長寿福祉課																				
	目	04 高齢者福祉費																															
	事業	01 敬老祝い事業																															
			国庫支出金		府支出金		市債		繰入金		その他		一般財源																				
総合計画 計画項目		20 暮らしに生きがいのある健康長寿のまちづくり						14,000						12,429																			
目的・ 趣旨	高齢者の長寿を祝い、長年にわたる社会貢献に対して感謝するため、行政区等の団体が行う敬老祝い事業に対して補助金を交付するとともに、最高齢・長寿・米寿・喜寿の各対象者に対し、祝い品を贈呈する。			主な 財源	市債 過疎地域自立促進特別事業債（過疎対策債） 14,000																												
事業 概 要	○敬老祝い品 1,629千円			＜敬老祝い事業実施主体（開催単位）＞ ・行政区（または2以上の連合体） ・老人福祉施設																													
	最高齢・長寿の方に祝い品及び祝い状を、米寿・喜寿の方に祝い品を贈呈する。																																
	・最高齢（4人）祝い品及び祝い状 68千円			＜敬老祝い事業補助金対象者数、実施主体数＞ <table><tr><td>峰山町</td><td>大宮町</td><td>網野町</td><td>丹後町</td><td>弥栄町</td><td>久美浜町</td><td>合 計</td></tr><tr><td>2,486人</td><td>1,879人</td><td>3,112人</td><td>1,392人</td><td>1,223人</td><td>2,308人</td><td>12,400人</td></tr><tr><td>38</td><td>18</td><td>23</td><td>33</td><td>18</td><td>12</td><td>142</td></tr></table>									峰山町	大宮町	網野町	丹後町	弥栄町	久美浜町	合 計	2,486人	1,879人	3,112人	1,392人	1,223人	2,308人	12,400人	38	18	23	33	18	12	142
	峰山町	大宮町	網野町										丹後町	弥栄町	久美浜町	合 計																	
	2,486人	1,879人	3,112人										1,392人	1,223人	2,308人	12,400人																	
	38	18	23										33	18	12	142																	
	・長寿（100歳、74人）祝い品及び祝い状 342千円																																
	・米寿（88歳、573人）祝い品 573千円																																
・喜寿（77歳、620人）祝い品 620千円																																	
・最高齢及び長寿祝い表彰状筆耕料 26千円																																	
○敬老祝い事業補助金 24,800千円																																	
2千円 × 12,400人 = 24,800千円																																	
※75歳以上の対象者1人当たり2千円を交付する。																																	

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R2決算額		部	健康長寿福祉部
	項	01 社会福祉費	145,423千円		144,461千円		962千円		141,777千円			
	目	04 高齢者福祉費									課	長寿福祉課
	事業	02 老人保護措置事業										
総合計画 計画項目			20 暮らしに生きがいのある健康長寿のまちづくり	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源			
目的・趣旨	老人福祉法に基づき、原則65歳以上の方で、家族や住居の状況、経済的理由等により、居宅における生活の継続が困難な方に対し、養護老人ホーム等への入所措置を行うことにより、生きがいを持てる健全で安らかな生活を保障する。			主な財源	負担金 老人福祉施設措置費負担金 28,052							
事業概要	○一般事務費			65千円								
	・入所判定委員会委員謝金及び費用弁償			28千円								
	・職員旅費、有料道路通行料（施設入退所立会い等）			37千円								
	○養護老人ホーム等入所措置費			145,358千円								
	入所施設：4施設 入所者数：65人											
	・事務費			99,273千円								
	・一般生活費			40,311千円								
	・冬期加算			621千円								
	・期末加算			289千円								
	・被服費加算			64千円								
	・介護保険料加算			114千円								
	・介護サービス利用者負担加算			3,687千円								
	・入所者処遇特別加算			999千円								

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R2決算額		部	健康長寿福祉部
	項	01 社会福祉費	6,405千円		6,867千円		△ 462千円		5,957千円			
	目	04 高齢者福祉費										
	事業	03 老人クラブ 活性化支援事業									国庫支出金	府支出金
総合計画 計画項目		20 暮らしに生きがいのある健康長寿のまちづくり			3,372							3,033
目的・趣旨	老人クラブ活動に対して助成を行うことにより、老人クラブの育成、高齢者の生きがいづくり及び健康づくりを図り、高齢者の社会参加を推進する。		主な財源	府補 老人クラブ 助成事業費補助金 3,372								
事業概要	○老人クラブ活性化支援補助金 6,405千円											
	・老人クラブ連合会活動促進事業費補助金 317千円 72円×1,700人+194,000円		・老人クラブ事務局員賃金補助金（1人分） 1,200千円 ・老人クラブ連合会運営補助金（研修会等参加補助） 146千円									
事業概要	・老人クラブ活動費補助金 3,632千円 3,880円×78クラブ×12月											
	・友愛訪問活動事業補助金 60千円 介護施設等への訪問慰問											
事業概要	・世代間交流事業補助金 60千円 市内の園児や児童生徒とスポーツや昔の遊等を通じて交流											
	・健康づくり事業補助金 540千円 スポーツ大会等を通じて会員の生きがいづくりや健康づくりに取り組む											
事業概要	・啓発・広報広聴促進事業補助金 450千円 機関紙を通じて活動紹介、啓発、意見交換を実施											

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R2決算額		部	健康長寿福祉部													
	項	01 社会福祉費	11,829千円		11,673千円		156千円		8,864千円																
	目	04 高齢者福祉費																							
	事業	04 福祉有償運送運営助成事業									国庫支出金		府支出金		市債		繰入金		その他		一般財源				
総合計画 計画項目		20 暮らしに生きがいのある健康長寿のまちづくり				4,700								7,129											
目的・趣旨		福祉有償運送の実施を支援することにより、在宅の高齢者や障害者が住み慣れた地域で自立した生活を営めるよう外出を支援し、地域福祉の向上を図る。		主な財源		府補		きょうと地域連携交付金（福祉有償運送運営助成事業）						4,700											
事業概要		○福祉有償運送事業費補助金		11,829千円																					
		福祉有償運送事業は、営利を目的としないことを前提に許可を受けて実施するという事業の性質上、利用料収入だけでは事業運営が困難であることや、地域福祉における事業の必要性和重要性を考慮して、事業が安定して実施できるよう、京丹後市社会福祉協議会が行う当該事業を支援																							
		<table><tr><td>①利用料収入</td><td>5,004千円</td></tr><tr><td>②支出合計</td><td>16,833千円</td></tr><tr><td>（内訳）人件費</td><td>10,349千円</td></tr><tr><td>事務費</td><td>8千円</td></tr><tr><td>事業費</td><td>6,476千円</td></tr><tr><td>福祉有償運送事業費補助金（②－①）</td><td>11,829千円</td></tr></table>		①利用料収入	5,004千円	②支出合計	16,833千円	（内訳）人件費	10,349千円	事務費	8千円	事業費	6,476千円	福祉有償運送事業費補助金（②－①）	11,829千円										
①利用料収入	5,004千円																								
②支出合計	16,833千円																								
（内訳）人件費	10,349千円																								
事務費	8千円																								
事業費	6,476千円																								
福祉有償運送事業費補助金（②－①）	11,829千円																								

予算科目	款	03 民生費	85千円	85千円	0千円	60千円	部	健康長寿福祉部	
	項	01 社会福祉費							
	目	04 高齢者福祉費					課	長寿福祉課	
	事業	05 生活管理指導事業							
			国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他		一般財源
総合計画 計画項目			20 暮らしに生きがいのある健康長寿のまちづくり						85
目的・趣旨			生活習慣などにより社会生活の適応が困難な高齢者に対して、養護老人ホーム等（満寿園、丹後園）で短期間の宿泊を通じて日常生活の指導及び支援をすることにより、自立した生活を助長する。						
			主な財源						
事業概要	○生活管理指導事業委託料		85千円						
	・生活保護世帯以外の世帯分 （2,080円×14日×2件）		58千円						
	・生活保護世帯分 （3,810円×7日×1件）		27千円						
	利用対象者：概ね65歳以上、介護保険法の介護給付及び 予防給付の対象にならない方 利用者負担：1日につき1,730円（生活保護世帯を除く）で、 直接、委託事業所に納付								

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R2決算額		部	健康長寿福祉部			
	項	01 社会福祉費	14,436千円		14,178千円		258千円		12,318千円						
	目	04 高齢者福祉費													
	事業	06 介護サービス利用負担軽減事業									国庫支出金		府支出金		市債
総合計画 計画項目		20 暮らしに生きがいのある健康長寿のまちづくり				10,827								3,609	
目的・ 趣旨	社会福祉法人等により被保険者に提供される介護保険サービス等の利用者負担について、低所得等の一定基準を満たしている生活困窮者の負担を軽減し、高齢者福祉の増進を図る。		主な財源	府補 介護保険事業費補助金 10,827											
事業概要	○社会福祉法人等利用者負担軽減助成金 14,436千円														
	低所得で生計の維持が困難である者の介護保険サービスの利用について、社会福祉法人等が利用者負担額の軽減を行う場合に、その軽減した額の一部を助成														
	軽減対象認定予定者数：401人														

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R2決算額		部	健康長寿福祉部			
	項	01 社会福祉費	10,097千円		12,827千円		△ 2,730千円		14,037千円						
	目	04 高齢者福祉費													
	事業	07 高齢者福祉施設整備助成事業	国庫支出金		府支出金		市債		繰入金		その他		一般財源		
総合計画 計画項目		20 暮らしに生きがいのある健康長寿のまちづくり												10,097	
目的・趣旨		法人経営の安定と老人福祉施設の充実を図るため、社会福祉法人の施設整備に係る借入金等の返済の一部を助成する。		主な財源											
事業概要	○老人福祉施設建設資金借入金償還補助金		10,097千円												
補助対象：社会福祉法人が整備する社会福祉施設に係る事業 （平成28年度までの借入れ）															
補助内容：整備に係る資金の元金又は利子の一部															

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R2決算額		部	健康長寿福祉部			
	項	01 社会福祉費	8,145千円		8,265千円		△ 120千円		6,835千円						
	目	04 高齢者福祉費													
	事業	08 網野高齢者すこやかセンター施設管理事業									国庫支出金		府支出金		市債
総合計画 計画項目		20 暮らしに生きがいのある健康長寿のまちづくり										2,772		5,373	
目的・趣旨	在宅の高齢者に対して生きがいや健康づくりの場として、サークル活動などの会場及び入浴施設の提供を図る。		主な財源	使用料 網野高齢者すこやかセンター使用料										2,772	
事業概要	○施設管理業務委託料		3,251千円												
	委託先：木津連合区														
	○施設維持管理経費		4,894千円												
	・需用費（消耗品費、燃料費、光熱水費及び修繕料）		4,671千円												
	・役務費（電話代、火災保険料）		105千円												
	・消防設備等保守点検委託料		19千円												
	・ボイラー保守点検委託料		77千円												
	・使用料及び賃借料（テレビ受信料）		22千円												
	〈参考〉入浴料（1回）														
	市内に居住する60歳以上の者		200円												
市内に居住する60歳未満の者		300円													
市外に居住する者		500円													

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R2決算額		部	健康長寿福祉部			
	項	01 社会福祉費	1,064,459千円		1,054,737千円		9,722千円		993,013千円						
	目	04 高齢者福祉費													
	事業	09 介護保険事業特別会計繰出金									国庫支出金		府支出金		市債
総合計画 計画項目		20 暮らしに生きがいのある健康長寿のまちづくり		47,454		23,727								993,278	
目的・趣旨		介護保険事業及び地域支援事業の円滑な運営を行うため、一般会計から介護保険給付費の負担相当分（法定割合12.5%）と要介護認定、賦課徴収業務等に係る事務費相当分及び低所得者の第1号保険料軽減分、介護予防事業や包括的支援事業・任意事業に要する経費を繰り出す。		主な財源		国負 府負		介護保険低所得者保険料軽減負担金 介護保険低所得者保険料軽減負担金						47,454 23,727	
事業概要		○介護保険事業特別会計繰出金 【介護保険事業分】 ・介護給付費相当分 総給付費×12.5% ・事務費相当分 （一般管理費＋賦課徴収費＋趣旨普及費）×75% ・認定事務費相当分 （介護認定審査会費＋認定調査等費）×75% ・低所得者保険料軽減相当分		1,064,459千円 968,534千円 815,342千円 7,655千円 50,628千円 94,909千円		【地域支援事業分】 ・介護予防事業分 介護予防・生活支援サービス事業分・一般介護予防事業分 事業費×12.5% ・介護予防事業 基準額超過分 基準超過事業費×75% ・包括的支援事業分 包括的支援、任意事業、社会保障充実分 基準額×19.25% ・包括的支援事業 基準額超過分 基準超過事業費×75%									

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R2決算額		部	健康長寿福祉部			
	項	01 社会福祉費	44,000千円		33,000千円		11,000千円		40,000千円						
	目	04 高齢者福祉費													
	事業	10 介護サービス事業特別会計繰出金		国庫支出金		府支出金		市債		繰入金		その他		一般財源	
総合計画 計画項目		20 暮らしに生きがいのある健康長寿のまちづくり												44,000	
目的・趣旨		京丹後市やさか老人保健施設ふくじゅ及び京丹後市網野デイサービスセンターの運営に要する経費を繰り出す。		主な財源											
事業概要		○介護サービス事業特別会計繰出金		44,000千円											
		〈介護サービス事業特別会計収支見込み〉													
		歳 入 105,000千円													
		(うち社会福祉協議会納入分 21,000千円)													
		歳 出 149,000千円													
		(うち借入金償還元金・利子 68,256千円)													
		収支差額 44,000千円													

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R2決算額		部	健康長寿福祉部
	項	01 社会福祉費	3,817千円		10,341千円		△ 6,524千円		10,072千円			
	目	04 高齢者福祉費										
	事業	11 福祉施設等指定管理施設運営事業									国庫支出金	府支出金
総合計画 計画項目		20 暮らしに生きがいのある健康長寿のまちづくり				2,000					1,817	
目的・趣旨	民間の強みや特性を活かした指定管理者の管理運営により、利用者へ質の高い多様なサービスを提供するとともに、地域に根差した高齢者の拠点施設機能を果たすことを目的とする。		主な財源	市債 過疎地域自立促進特別事業債（過疎対策債） 2,000								
事業概要	○指定管理施設修繕料		350千円									
	○火災保険料		46千円									
	○指定管理委託料（指定管理者、指定管理期間）		3,421千円									
	・ 網野社会参加交流ハウス		1,745千円									
	（社会福祉法人あみの福祉会、令和7年度まで）											
	・ 弥栄生きがい交流センター		1,676千円									
	（社会福祉法人あしぎぬ福祉会、令和7年度まで）											

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R2決算額		部	健康長寿福祉部			
	項	01 社会福祉費	480千円		480千円		0千円		0千円						
	目	04 高齢者福祉費													
	事業	12 介護予防安心住まい推進事業									国庫支出金		府支出金		市債
総合計画 計画項目		20 暮らしに生きがいのある健康長寿のまちづくり				480								0	
目的・ 趣旨	生活機能が低下し要支援・要介護状態になるおそれのある65歳以上の高齢者の生活機能の維持のため、住宅改修費用の一部を助成し、高齢者世帯の経済的負担の軽減を図る。		主な財源	府補 介護予防安心住まい推進事業費補助金 480											
事業概要	○介護予防安心住まい推進事業費補助金 480千円 特定未認定高齢者で市民税非課税世帯である方に対象工事費の3分の2を助成（上限額160千円×3件） 対象工事：手すりの設置、段差の解消、すべり防止等 ※特定未認定高齢者：65歳以上であり、かつ、要支援又は要介護の認定を受けていないが、今後認定の可能性が高いと市長が判断する高齢者														

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R2決算額		部	健康長寿福祉部																	
	項	01 社会福祉費	38,634千円		67,668千円		△ 29,034千円		32,732千円																				
	目	04 高齢者福祉費																											
	事業	15 高齢者福祉施設整備事業	国庫支出金		府支出金		市債		繰入金		その他		一般財源																
総合計画 計画項目		20 暮らしに生きがいのある健康長寿のまちづくり				38,634						0																	
目的・趣旨		介護基盤の整備・充実を図るため、府の補助を活用し、小規模多機能型居宅介護事業所が行う宿泊室増床工事に係る経費を支援する。		主な財源		府補		地域密着型サービス等整備助成事業補助金						38,634															
事業概要		○地域密着型サービス施設整備事業費補助金 実 施 法 人： 特定非営利活動法人いやしの郷ほっこり 対 象 施 設： 小規模多機能型居宅介護事業所ほっこり 補 助 率： 10/10（国2/3、府1/3） 事 業 概 要： 宿泊室の増床（整備前：3床 → 整備後：9床）		38,634千円		【補助金内訳】 <table><tr><td>事業区分</td><td>補助単価 (A)</td><td>単位 (B)</td><td>補助金額 (A×B)</td></tr><tr><td>① 施設整備等助成事業</td><td>33,600千円</td><td>1施設</td><td>33,600千円</td></tr><tr><td>② 施設開設準備経費 支援事業</td><td>839千円</td><td>6床</td><td>5,034千円</td></tr><tr><td colspan="3">計</td><td>38,634千円</td></tr></table>								事業区分	補助単価 (A)	単位 (B)	補助金額 (A×B)	① 施設整備等助成事業	33,600千円	1施設	33,600千円	② 施設開設準備経費 支援事業	839千円	6床	5,034千円	計			38,634千円
事業区分	補助単価 (A)	単位 (B)	補助金額 (A×B)																										
① 施設整備等助成事業	33,600千円	1施設	33,600千円																										
② 施設開設準備経費 支援事業	839千円	6床	5,034千円																										
計			38,634千円																										

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R2決算額		部	健康長寿福祉部			
	項	01 社会福祉費	19,050千円		19,050千円		0千円		19,050千円						
	目	04 高齢者福祉費													
	事業	16 シルバ-人材センター運営助成事業		国庫支出金		府支出金		市債		繰入金		その他		一般財源	
総合計画 計画項目		20 暮らしに生きがいのある健康長寿のまちづくり												19,050	
目的・趣旨		シルバー人材センターを支援することにより、高齢者の就業機会の確保をはじめ、就業及びボランティア活動等による高齢者の社会参加を図り、地域の活性化と福祉の向上を目指す。		主な財源											
事業概要		○京丹後市シルバー人材センター運営費補助金		19,000千円											
		○京都府シルバー人材センター連合会賛助会費		50千円											

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R2決算額		部	健康長寿福祉部			
	項	01 社会福祉費	800千円		1,232千円		△ 432千円		0千円						
	目	04 高齢者福祉費													
	事業	17 百才活力社会推進事業									国庫支出金		府支出金		市債
総合計画 計画項目		20 暮らしに生きがいのある健康長寿のまちづくり												800	
目的・趣旨		百歳になってもそれぞれの才能を活かして、学習や趣味、仕事、ボランティアなど、やりたい分野で生涯現役で活躍できる「百才活力社会」の推進に向けて、取り組みを進める。		主な財源											
事業概要		<働くシニア応援プロジェクトの実施> シルバー人材センター等の関係機関と連携し、元気な高齢者の生きがいづくりと健康を増進するとともに、高齢者の就業機会の確保による企業等の人材不足の解消、地域活動への参画等を促進することにより、百才活力社会の推進及び地域の活性化を図る。 ○高齢者雇用に係る求人状況等調査・分析、高齢者向けの求人チラシの作成 ・印刷製本費（求人情報募集及び求人チラシの作成） 400千円 ○就職フェア、セカンドキャリアセミナーの実施 ・百才活力社会推進事業委託料（就職フェア及びセミナー開催に係るもの） 400千円													

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R2決算額		部	健康長寿福祉部			
	項	01 社会福祉費	4,273千円		3,614千円		659千円		0千円						
	目	04 高齢者福祉費													
	事業	18 高齢者外出支援事業													
			国庫支出金		府支出金		市債		繰入金		その他		一般財源		
総合計画 計画項目		20 暮らしに生きがいのある健康長寿のまちづくり										2,050		2,223	
目的・趣旨	高齢者（満75歳以上）の外出支援及び公共交通機関の利用促進、交通空白地の解消を図るため、実証実験として2種類のタクシー代割引チケットの販売を行う。			主な財源	諸収入 高齢者外出支援タクシーチケット販売代金 2,050										
事業概要	【チケットの種類】				○消耗品費 25千円										
	①通常外出支援分（1冊4,000円綴りを2,000円で販売） 病院、買い物、公共機関等へ行くときに利用されたタクシー運賃の支払いに利用できるチケット				・販売に関する周知を行うためのチラシ用紙分 25千円										
	②公共交通利用促進分（1冊2,000円綴りを1,000円で販売） 自宅と最寄りのバス停の移動（片道又は往復）に利用されたタクシー運賃の支払いに利用できるチケット				○タクシーチケット印刷代 148千円										
	【対 象 者】 満75歳以上の方				・令和5年度分（1,000冊） 55千円										
	【使 用 期 限】 購入日から1年間				・周知チラシ分（21,000枚） 93千円										
	【販 売 期 間】 令和4年4月1日～令和5年3月31日				○高齢者外出支援助成金 4,100千円										
	【販 売 場 所】 長寿福祉課又は各市民局（峰山市民局は除く。）				・通常外出支援分 4,000千円										
					・公共交通利用促進分 100千円										
					令和4年度の販売予定数										
					通常外出支援分		1,000冊								
				公共交通利用促進分		50冊									
													※令和4年度については、各チケット1人2冊まで購入可		

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R2決算額		部	健康長寿福祉部			
	項	01 社会福祉費	5,412千円		3,735千円		1,677千円		12,717千円			課	長寿福祉課		
	目	04 高齢者福祉費													
	事業	50 高齢者福祉一般経費									国庫支出金			府支出金	
総合計画 計画項目		20 暮らしに生きがいのある健康長寿のまちづくり												5,412	
目的・趣旨		高齢者福祉施設の管理及び高齢者福祉事務事業を円滑に進めるための経費		主な財源											
事業概要	○会計年度任用職員任用経費（事務補助・1人）		2,874千円		○使用料及び賃借料								554千円		
	○職員旅費		50千円		・有料道路通行料								15千円		
	課長会議（京都市）等				・駐車場使用料								6千円		
	○需用費		1,295千円		・土地借上料								533千円		
	・消耗品（事務用品、見守りQRコードシール等）		438千円		グループホームかえで（弥栄町溝谷）の土地借上料								453千円		
	・光熱水費（旧松風苑分）		807千円		浜詰ふれあいセンター（網野町浜詰）の土地借上料								80千円		
	・修繕料（旧松風苑分）		50千円												
	○役務費		334千円												
	・通信運搬費（郵送料）		15千円												
	・老人用電話回線休止手数料		3千円												
・火災保険料（宇川いちがお園ほか）		48千円													
・総合賠償補償保険料（認知症あんしん補償事業）		268千円													
○委託料		305千円													
・自家用電気工作物保安管理委託料（旧松風苑分）		160千円													
・旧松風苑施設管理委託料（草刈り、庭木剪定等）		145千円													

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R2決算額		部	健康長寿福祉部									
	項	02 児童福祉費	3,280千円		4,480千円		△ 1,200千円		2,702千円												
	目	01 児童福祉総務費																			
	事業	04 ひとり親家庭対策総合支援事業																			
総合計画計画項目			25 子育て支援の総合的な推進	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源	821											
目的・趣旨	ひとり親家庭の母又は父が、就職に有利な資格取得、職業能力開発の取組及び高等学校卒業程度認定試験の合格のための講座等を受講するために支援金を給付し、生活の負担軽減や自立の促進を図る。			主な財源	国補	自立支援教育訓練給付費補助金						150									
					国補	高等職業訓練促進費補助金						2,197									
					国補	ひとり親家庭高校卒業程度認定試験合格支援費補助金						112									
事業概要	○自立支援教育訓練給付金			200千円		○高等職業訓練促進費							2,930千円								
	ひとり親家庭の母又は父で、就職を目指して技能を身に付けたい方が、資格取得のための講座等を受講する場合、受講者が支払った教育訓練費（入学金、受講料等）の60％に該当する額を給付（上限200千円、12千円以下の場合は対象外）																				
	200千円 × 1人 = 200千円																				
	○ひとり親家庭高等学校卒業程度認定試験合格支援費			150千円		100千円 × 12月 × 1人 = 1,200千円															
	・受講修了時給付金：講座受講費用の4割（上限100千円）			140千円 × 12月 × 1人 = 1,680千円																	
	・合格時給付金：講座受講費用の2割（受講修了時給付金を合わせ上限150千円）			50千円 × 1人 = 50千円																	
	150千円 × 1人 = 150千円			<table><tr><td></td><td>促進費（月額）</td><td>修了支援金</td></tr><tr><td>市民税非課税世帯</td><td>100,000円</td><td>50,000円</td></tr><tr><td>上記以外の世帯</td><td>70,500円</td><td>25,000円</td></tr></table>										促進費（月額）	修了支援金	市民税非課税世帯	100,000円	50,000円	上記以外の世帯	70,500円	25,000円
		促進費（月額）	修了支援金																		
	市民税非課税世帯	100,000円	50,000円																		
	上記以外の世帯	70,500円	25,000円																		
			※看護学校等1年以上のカリキュラムが必要な養成機関へ入学した場合、修業する全期間（上限4年）																		
			※養成機関における課程修了までの期間の最後の12か月については、月額40,000円を上乗せして給付。																		

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R2決算額		部	健康長寿福祉部			
	項	02 児童福祉費	815千円		852千円		△ 37千円		742千円						
	目	02 子育て支援費									課	健康推進課			
	事業	07 子育て世代包括支援センター事業											国庫支出金		府支出金
総合計画 計画項目	25 子育て支援の総合的な推進	334		36									445		
目的・ 趣旨	妊産婦・乳幼児等の状況を継続的・包括的に把握し、必要な支援や関係機関との連絡調整により、妊娠期から子育て期にわたる切れ目のない支援を行う。	主な財源	国補	母子保健衛生費国庫補助金										334	
			府補	地域少子化対策重点推進交付金										36	
事業概要	○産前産後サポート事業		524千円												
	・助産師謝金（39回：マタニティクラス、赤ちゃんサロン、パパ＆ベビーサロンでの集団指導・個別相談）		406千円												
	・職員旅費（子育てピアネットワーク会議ほか）		27千円												
	・消耗品費（マタニティクラス、両親学級ほか）		54千円												
	・印刷製本費（マイプラン）		37千円												
	○産後ケア事業		289千円												
	産後ケア委託料 ・宿泊型：医療機関		201千円												
	・デイサービス型：乳児院		88千円												
	○子育て支援おむつ用ごみ袋配付事業		2千円												
	・消耗品費（配付用袋）														

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R2決算額		部	健康長寿福祉部			
	項	02 児童福祉費	27千円		27千円		0千円		40千円						
	目	02 子育て支援費													
	事業	08 はは笑みプロジェクト外事業		国庫支出金		府支出金		市債		繰入金		その他		一般財源	
総合計画 計画項目		25 子育て支援の総合的な推進												27	
目的・趣旨		子育て世代の方が意見交換できる場及び子育て世代の方同士が交流できる場としてWebによる懇談会を開催することで、幅広い意見を集約し、子育て施策に反映する。		主な財源											
事業概要		○報償費 ・コーディネーター謝金（6回分） 子育てWeb懇談会は上・下半期に各1回開催 6千円×2回 事前打ち合わせ会議と終了後の検討会議 3千円×4回 ・費用弁償（6回）		27千円 24千円 3千円											

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R2決算額		部	健康長寿福祉部	
	項	02 児童福祉費	660,581千円		679,312千円		△ 18,731千円		681,689千円			課	生活福祉課
	目	03 児童福祉措置費											
	事業	01 児童手当支給事業		国庫支出金	府支出金	市債		繰入金		その他		一般財源	
総合計画 計画項目		25 子育て支援の総合的な推進		454,127		101,404						105,050	
目的・趣旨		次世代の社会を担う子どもたちの育ちを社会全体で支援するため、中学校修了までの子どもを対象に児童手当を支給する。		主な財源		国負 児童手当負担金 府負 児童手当負担金						454,127 101,404	
事業概要	○児童手当給付費 656,935千円												
	区 分		支給月額	延べ対象児童数	金 額								
	0～3歳未満	被用者	15,000円	6,930人	103,950千円								
		非被用者		1,821人	27,315千円								
	3歳以上～ 小学校修了前	第1子・第2子	10,000円	29,677人	296,770千円								
		第3子以降	15,000円	5,650人	84,750千円								
	中学生		10,000円	13,814人	138,140千円								
	特例給付		5,000円	1,202人	6,010千円								
	合 計				656,935千円								
	○会計年度任用職員任用経費（事務補助員1人） 2,481千円												
○その他事務経費 1,165千円													
・職員旅費（担当者会議） 14千円													
・消耗品費（事務用品） 80千円													
・印刷製本費（支払通知書、申請案内等封筒） 184千円													
・通信運搬費（支払通知、申請案内通知書等郵送料） 887千円													

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R2決算額		部	健康長寿福祉部			
	項	02 児童福祉費	177,825千円		185,329千円		△ 7,504千円		186,295千円						
	目	03 児童福祉措置費									課	生活福祉課			
	事業	02 児童扶養手当等支給事業		国庫支出金		府支出金		市債		繰入金			その他		一般財源
総合計画 計画項目		25 子育て支援の総合的な推進		59,082										118,743	
目的・趣旨	ひとり親家庭等の児童を監護・養育している母又は父若しくは父母に代わってその児童を監護・養育する者に児童扶養手当を支給し、家庭生活の安定と自立の促進を図る。			主な財源	国負 児童扶養手当給付費負担金 59,082										
事業概要	○児童扶養手当給付費 177,246千円														
			母子	父子	養育者	手当月額（児童1人）									
	全部支給		163人	13人	1人	43,070円									
	一部支給		160人	27人	1人	10,160円～43,060円									
	※児童が2人の場合は、所得により5,090円から10,170円を加算														
	3人以上の場合は、所得により1人増えるごとに3,050円から6,100円を加算														
	○その他事務経費 579千円														
			・職員旅費（事務担当者会議） 27千円												
			・消耗品費（事務用品） 20千円												
			・印刷製本費（支払通知書・手続案内封筒） 71千円												
		・通信運搬費（手続案内・決定通知・支払通知等郵送料） 461千円													

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R2決算額		部	健康長寿福祉部			
	項	02 児童福祉費	420千円		420千円		0千円		4,016千円						
	目	03 児童福祉措置費													
	事業	03 児童入所施設措置事業									国庫支出金		府支出金		市債
総合計画 計画項目		25 子育て支援の総合的な推進		210		105								105	
目的・趣旨	妊産婦が経済的理由により入院助産を受けることができない場合に、必要に応じて、府が指定した助産施設において助産するために入所措置を行う。		主な財源	国負	児童入所施設措置費等負担金								210		
				府負	児童入所施設措置費等負担金								105		
事業概要	○扶助費		420千円												
	・助産施設入所措置費														
		420千円 × 1人 = 420千円													

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R2決算額		部	健康長寿福祉部	
	項	03 生活保護費	16,099千円		14,348千円		1,751千円		32,504千円				
	目	01 生活保護総務費									課	生活福祉課	
	事業	02 生活保護運営管理事業											
総合計画計画項目			18 支え合い、助け合う地域福祉の推進	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源				
目的・趣旨	生活保護法に基づく事務を円滑に行い、生活保護費支給事業を適切に運用する。			主な財源	国負	生活困窮者自立支援負担金						3,539	
					国補	生活困窮者自立支援補助金						4,446	
					諸収入	一時支援資金貸付金元金収入						720	
事業概要	○生活保護運営に関する総務費			16,099千円									
	・生活保護嘱託医報酬（1人）			981千円		・診療報酬と介護保険報酬の審査支払手数料、資産調査手数料							371千円
	医療扶助の決定・実施に伴う専門的な判断や助言指導を実施					・要介護認定調査、診療報酬明細書点検の委託料							159千円
	・就労支援員（会計年度任用職員）任用経費（1人）			2,511千円		・生活保護システムサービス利用料							2,984千円
	稼働年齢層の受給者に対し、就労活動を支援					・生活保護レセプト管理システムサービス利用料							528千円
	・生活保護面接相談員（会計年度任用職員）任用経費（1人）			2,511千円		・生活保護訪問支援システム導入経費（6台）							2,368千円
	生活保護相談者に対し、相談や援助を実施					専用タブレット端末を利用し、ケースワーカーの事務の効率化を図る							
	・健康管理支援員（会計年度任用職員）任用経費（2人）			2,140千円		・生活保護申請者の保護決定までの間の一時支援金貸付							720千円
	高度な専門性を持った保健師等によって健康課題を持つ被保護世帯の健康指導・相談支援を実施												
	・会計年度任用職員研修旅費			133千円									
・職員旅費（会議・研修）、有料道路通行料			413千円										
・参考図書や事務用品等の購入費、封筒等の印刷費			280千円										

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R2決算額		部	健康長寿福祉部	
	項	03 生活保護費	772,541千円		822,816千円		△ 50,275千円		772,019千円				
	目	02 生活保護扶助費									課	生活福祉課	
	事業	01 生活保護費支給事業											
国庫支出金		府支出金		市債		繰入金		その他		一般財源			
18 支え合い、助け合う地域福祉の推進		579,303								193,238			
目的・趣旨	生活保護法に基づき、経済的に困窮している世帯に対して、健康で文化的な最低限度の生活を保障するための経済的援助を行うとともに、自立のための支援を行う。		主な財源	国負 生活保護費負担金 579,303									
事業概要	○扶助費 772,541千円												
	・生活扶助費 165,958千円 食費、被服費、光熱水費等日常の生活費			・葬祭扶助費 1,860千円 葬祭に必要な経費									
	・住宅扶助費 86,440千円 家賃、地代、家屋の補修費			・施設事務費（救護施設等入所措置費） 4,572千円									
	・教育扶助費 4,020千円 義務教育で必要な教材費、学用品費、給食費等			・就労自立給付金 400千円 就業等により生活保護を要しなくなった直後の生活を支え、自立を促進する費用									
	・介護扶助費 13,531千円 介護サービスを受けるために必要な経費			・進学準備給付金 900千円 大学等進学の際の新生活準備費用（入学金、授業料、転居費用等）									
	・医療扶助費 492,189千円 病気やケガの治療に必要な経費												
	・生業扶助費 2,671千円 仕事に必要な技能の習得や高等学校就学に必要な経費												

予算科目	款	04 衛生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R2決算額		部	健康長寿福祉部			
	項	01 保健衛生費	918千円		925千円		△ 7千円		1,251千円						
	目	01 保健衛生総務費													
	事業	02 保健センター管理運営事業		国庫支出金		府支出金		市債		繰入金		その他		一般財源	
総合計画 計画項目		08 生涯にわたる体とこころの健康づくり												918	
目的・趣旨		市民の疾病予防、健康の保持増進を図るため、乳幼児健診、総合検診、健康指導及び健康教育等の保健活動の拠点となる保健センター（大宮・網野）の適切な管理を行う。		主な財源											
事業概要		○大宮保健センター、網野保健センターの維持管理経費		918千円											
		・ 消耗品費（衛生用品ほか）		10千円											
		・ 燃料費（ガス代）		72千円											
		・ 光熱水費（電気、水道）		630千円											
		・ 修繕費（施設維持のための修繕費）		50千円											
		・ 役務費（ごみ持込処理手数料、火災保険料）		8千円											
		・ 施設清掃委託料（網野保健センター）		148千円											

予算科目	款	04 衛生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R2決算額		部	健康長寿福祉部			
	項	01 保健衛生費	589千円		284千円		305千円		245千円						
	目	01 保健衛生総務費													
	事業	03 自殺対策事業									国庫支出金		府支出金		市債
総合計画 計画項目		08 生涯にわたる体とこころの健康づくり				330								259	
目的・ 趣旨	「第2次京丹後市自殺のないまちづくり行動計画」に基づき、自殺ゼロの実現を目指し、悩んでいる人に気づき、見守る支援者を養成するとともに、普及啓発、相談支援等「生きることの包括的支援」として自殺対策の取組を推進する。		主な 財源	府補 自殺対策事業補助金 330											
事業 概 要	〇こころ・いのち・つなぐ手（ゲートキーパー）研修		207千円		〇若年層対策事業 58千円										
	・研修会講師謝金（3回分）		150千円		・消耗品費（こころのメッセージホルダー、用紙代）										
	・消耗品費（チラシ・相談窓口一覧用紙代ほか）		57千円		〇自殺未遂者支援 53千円										
	〇こころの健康づくり講演会		82千円		・印刷製本費（自殺未遂者支援リーフレット印刷）										
	・講演会講師謝金		40千円		〇その他経費 82千円										
	・消耗品費（案内チラシ、唾液アミラーゼチェックほか）		42千円		・費用弁償（自殺ゼロ実現推進協議会参与） 10千円										
	〇街頭啓発		54千円		・普通旅費（職員研修会、会議等出席） 72千円										
	・消耗品費（相談窓口一覧用紙、ポケットティッシュほか）		37千円												
	・印刷製本費（ポケットティッシュ用リーフレット印刷）		17千円												
	〇自死遺族支援		53千円												
・印刷製本費（自死遺族支援リーフレット印刷）															

予算科目	款	04 衛生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R2決算額		部	健康長寿福祉部			
	項	01 保健衛生費	343千円		0千円		343千円		430千円						
	目	01 保健衛生総務費													
	事業	04 健康増進計画策定事業									国庫支出金		府支出金		市債
総合計画 計画項目		08 生涯にわたる体とこころの健康づくり												343	
目的・趣旨		第3次健康増進計画（令和4年度～令和8年度）の冊子を作成・配付し、市民及び関係機関への周知を図る。		主な財源											
事業概要		○需用費 ・印刷製本費 健康増進計画計画書 200冊 概要書 21,000冊		343千円 343千円											

予算科目	款	04 衛生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R2決算額		部	健康長寿福祉部	
	項	01 保健衛生費	15,595千円		12,290千円		3,305千円		12,689千円				
	目	01 保健衛生総務費									課	健康推進課	
	事業	50 保健衛生総務一般経費											国庫支出金
総合計画 計画項目	08 生涯にわたる体とこころの健康づくり		70				15,525						
目的・ 趣旨	各種保健事業を円滑に実施するために必要な経費のほか、旧丹後保健センターの維持管理などを行う。	主な財源	府補 骨髓ドナー助成事業補助金 70										
事業概要	○予防接種健康被害調査委員会委員報酬・費用弁償		58千円		○消防設備等保守点検委託料（旧丹後保健センター） 15千円								
	○会計年度任用職員任用経費 （育休代替：保健師3人、管理栄養士1人）		13,031千円		○骨髓ドナー助成金（1件） 140千円								
	○職員旅費		344千円		○負担金 1,855千円								
					・京都府栄養士会負担金 29千円								
					・京都府市町村保健師協議会負担金 38千円								
	○需用費		148千円		・市町村栄養士研究会負担金 6千円								
	・消耗品費（書籍、研修会資料代ほか）		133千円		・健康管理システム共同利用負担金 1,782千円								
	・光熱水費（旧丹後保健センター）		5千円										
	・医薬材料費		10千円										
	○火災保険料（旧丹後保健センター）		4千円										

予算科目	款	04 衛生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R2決算額		部	健康長寿福祉部		
	項	01 保健衛生費	761千円		880千円		△ 119千円		339千円					
	目	02 保健対策費												
	事業	01 健康づくり・食育推進事業									国庫支出金	府支出金	市債	繰入金
総合計画計画項目		08 生涯にわたる体とこころの健康づくり		287					474					
目的・趣旨	健康づくり推進員、食生活改善推進員の育成を行い、健康づくりや食育の普及啓発にかかる地域活動等を支援することにより、市民主体の健康づくり及び生涯を通じた食育を推進する。		主な財源	府補	健康増進事業費等補助金						70			
				府補	食料産業・6次産業化交付金						217			
事業概要	○健康づくり事業		290千円		○食育推進事業								471千円	
	①健康づくり推進員（第7期健康づくり推進員の育成・活動支援）				①施策の方向Ⅰ「共食・朝ごはん・食事バランス」									
	・医師講師謝金（1回）		29千円		・食生活改善推進員の育成								77千円	
	・健康づくり推進員活動費（3千円×60人）		180千円		（講師謝金・調理材料・消耗品ほか）									
	・消耗品費（研修会資料ほか）		6千円		・食生活改善推進員による伝達講習会								90千円	
	・役務費（研修会案内等の郵便代）		24千円		（講師謝金・5支部×3回）									
	②歩いてすすめる健康づくり（Let'sチャレンジウォーキング、イベント開催）				②施策の方向Ⅱ「地産地消・食文化」									
	・印刷製本費		29千円		・食文化伝承推進事業（講師謝金18回）								216千円	
	・イベント費用（全戸配布用チラシ）		22千円		・お魚料理教室（調理材料ほか）【海業水産課】								60千円	
					・子どもクッキング教室（教材消耗品・調味料ほか）								26千円	
					・食育推進ネットワーク（郵送料）								2千円	
					＊関係機関・団体13、庁内7課で構成									

予算科目	款	04 衛生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R2決算額		部	健康長寿福祉部			
	項	01 保健衛生費	1,535千円		1,545千円		△ 10千円		1,663千円						
	目	03 母子保健費													
	事業	01 不妊・不育症治療費助成事業									国庫支出金		府支出金		市債
総合計画 計画項目		25 子育て支援の総合的な推進				567								968	
目的・ 趣旨	少子化対策の一環として、不妊・不育症治療を受けている夫婦に対して、その治療に要する費用の一部を助成するとともに、特定不妊治療の通院に要した費用の一部を助成することにより経済負担の軽減を図り、安心して治療が受けられる環境を整える。			主 な 財 源	府補 不妊治療給付事業助成費補助金 567										
事業 概 要	○不妊・不育症治療費助成事業 1,135千円			○特定不妊治療通院交通費助成事業 400千円											
	＜一般不妊治療＞ ・保険適用の治療のみの申請 360千円 （自己負担の1/2の額、助成限度額：60千円/治療年度） ・人工授精による治療を含む申請 675千円 （自己負担の1/2の額、助成限度額：100千円/治療年度） ＜不育症治療＞ 100千円 ・習慣流産など不育症に係る保険適用治療（ヘパリン療法等の助成） （自己負担の1/2の額、助成限度額：100千円/1回の妊娠）			1回（1クール）の特定不妊治療に係る通院交通費について、京都府の助成対象とならない費用について、1人当たり1万円を上限に助成（補助率10/10）											

予算科目	款	04 衛生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R2決算額		部	健康長寿福祉部			
	項	01 保健衛生費	12,271千円		10,735千円		1,536千円		7,648千円			課	健康推進課		
	目	03 母子保健費													
	事業	02 母子健康支援事業													
総合計画 計画項目		25 子育て支援の総合的な推進	国庫支出金		府支出金		市債		繰入金		その他		一般財源		
			649		3,952								7,670		
目的・趣旨	子育て期間を通じて、乳幼児健康診査事業、むし歯予防事業、離乳食教室を実施することにより、乳幼児の疾病や障害の早期発見・早期治療・早期療育を促し、子どもの健やかな成長発達を支援するとともに、保護者の育児不安の解消と虐待防止を図る。		主な財源	国補	母子保健衛生費国庫補助金							649			
				府補	きょうと地域連携交付金（乳幼児健康診査事業）							3,300			
				府補	ﾌｭｰ素による子どものむし歯予防事業費補助金							652			
事業概要	○乳幼児健康診査事業		11,974千円		○離乳食教室（離乳食前期・後期）									97千円	
	対象：4か月児、10か月児、1歳8か月児、2歳6か月児、3歳児		・消耗品費（材料費ほか）									97千円			
	内容：小児科診察、歯科診察及び指導、保健指導、栄養指導														
	・会計年度任用職員任用経費（保健師1人、歯科衛生士2人）		1,118千円		○むし歯予防事業									200千円	
	・医師謝金（小児科医師・95回分）		5,225千円		① フッ化物洗口事業（認定こども園・保育所の4、5歳児に実施）										
	・歯科医師謝金（歯科医師・81回分）		2,277千円		・消耗品費（ポリコップ等）									9千円	
	・費用弁償（小児科医師・歯科医師）		46千円		・医薬材料費（フッ化物製剤、ポリコップ消毒液）									95千円	
	・需用費（消耗品費、医薬材料費、印刷製本費）		497千円		② 歯科教室（認定こども園・保育所の親子を対象）										
	・通信運搬費（健診案内通知ほか）		226千円		・歯科衛生士謝金（14回分）									87千円	
	・委託料（新生児聴覚スクリーニング検査）		1,166千円		・消耗品費（チラシ用紙ほか）									9千円	
	・助成金（新生児聴覚スクリーニング検査）		121千円												
	・備品購入費（屈折検査機器1台）		1,298千円												

予算科目	款	04 衛生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R2決算額		部	健康長寿福祉部
	項	01 保健衛生費	27,181千円		28,833千円		△ 1,652千円		26,090千円			
	目	03 母子保健費										
	事業	03 妊産婦健康支援事業									国庫支出金	府支出金
総合計画 計画項目		25 子育て支援の総合的な推進	1,327		38						25,816	
目的・趣旨	妊婦健康診査、妊婦歯科健康診査、産婦健康診査を実施することにより、安心して妊娠・出産・子育てができる環境を整え、妊産婦の健康づくりを支援する。		主な財源	国補	母子保健衛生費国庫補助金							1,327
				府補	多胎妊婦健康診査支援事業補助金							38
事業概要	○妊婦健康診査事業 24,179千円				○妊婦歯科健康診査事業 412千円							
	妊婦及び胎児の健康管理のため、妊婦が受診する基本健診14回と追加健診（検査）14回の受診費用の一部を負担 （多胎妊婦の場合は、基本健診6回、追加健診3回を加える） ・消耗品費（母子健康手帳ほか） 106千円 ・印刷製本費（妊婦・妊婦歯科・産婦健診受診券綴ほか） 261千円 ・妊婦健康診査委託料 22,950千円 ・妊婦健康診査助成金（里帰り出産者などへの償還払い） 720千円 ・多胎妊婦健康診査委託料 71千円 ・多胎妊婦健康診査助成金（里帰り出産者などへの償還払い） 71千円				妊婦の口腔衛生向上を図るため、妊婦が受診する歯科健診の費用を負担（1回の妊娠につき、1回の助成） ・妊婦歯科健診委託料 394千円 ・妊婦歯科健康診査助成金（里帰り出産者などへの償還払い） 18千円 ○産婦健康診査事業 2,590千円 産後うつ等の予防、新生児への虐待予防等を図るため、産婦が受診する健康診査（2週間健診及び1か月健診）の費用の一部を負担 ・産婦健康診査委託料 2,360千円 ・産婦健康診査助成金（里帰り出産者などへの償還払い） 230千円							

予算科目	款	04 衛生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R2決算額		部	健康長寿福祉部	
	項	01 保健衛生費	497千円		501千円		△ 4千円		326千円				
	目	03 母子保健費											
	事業	04 発達障害児等早期発見・早期療育支援事業									課	健康推進課	
		国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源						
総合計画 計画項目		25 子育て支援の総合的な推進	81	126				290					
目的・ 趣旨	発達障害等により集団生活に困り感のある幼児の早期発見・早期療育の観点から、子どもと保護者が安心して就学を迎えられるよう、関係機関と連携し、支援体制を構築する。		主な財源	国補	障害者地域生活支援事業費補助金								81
				府補	障害者地域生活支援事業費補助金							41	
				府補	発達障害児等早期発見・早期療育支援事業費補助金							85	
事業概要	○発達支援相談員謝金		467千円	【対象者】									
	○発達支援相談員費用弁償		15千円	市内保育所及び認定こども園に通う4歳児（年中児）とその保護者									
	○消耗品費		15千円	(1) 一次スクリーニング（19回）									
	(問診票等用紙、封筒、ほめ方教室テキストファイルほか)			問診票から抽出された幼児を対象にスクリーニングを実施									
				(2) 事後支援									
				① 園巡回支援（29回）									
				行動観察、カンファレンスにより今後の支援の検討と助言									
				② 子育て相談（28回）									
				発達支援相談員による子どもの成長発達の確認と保護者支援									
				③ ほめ方教室（6回シリーズ）									
				教室参加希望をされた保護者にペアレントトレーニングを実施									

予算科目	款	04 衛生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R2決算額		部	健康長寿福祉部			
	項	01 保健衛生費	1,270千円		1,262千円		8千円		874千円						
	目	04 健康推進費													
	事業	01 健康相談・指導事業									国庫支出金		府支出金		市債
総合計画 計画項目		08 生涯にわたる体とこころの健康づくり				215								1,055	
目的・趣旨	生活習慣病をはじめとした疾病予防、介護予防などを目的に、健康に関する知識の普及啓発及び健康相談・健康教育を行い、早世予防、健康寿命の延伸、健康の保持増進を図る。		主な財源	府補 健康増進事業費等補助金 215											
事業概要	○結果報告会		1,139千円		○骨密度測定器を活用した個別健康相談・健康教育								35千円		
	・消耗品費		74千円		・消耗品費								35千円		
	・印刷製本費（各種封筒、リーフレット印刷）		154千円												
	・通信運搬費（検診結果郵送料）		911千円												
	○生活習慣病重症化予防事業（慢性腎臓病対策事業を含む）		70千円												
	・消耗品費		30千円												
	・印刷製本費		16千円												
	・通信運搬費（案内・連絡票郵送料）		24千円												
	○歯周病疾患予防事業		26千円												
	・消耗品費		26千円												

予算科目	款	04 衛生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R2決算額		部	健康長寿福祉部
	項	01 保健衛生費	122,049千円		118,727千円		3,322千円		99,425千円			
	目	04 健康推進費									課	健康推進課
	事業	03 総合検診事業										
総合計画項目			08 生涯にわたる体とこころの健康づくり	国庫支出金	府支出金	市債		繰入金	その他		一般財源	
				27	2,404			20,000	5,977		93,641	
目的・趣旨	がんや疾病の早期発見と、健康管理の意識を高めることにより、生活習慣病の予防につなげる。			主な財源	国補	感染症予防事業費等補助金						27
					府補	健康増進事業費等補助金						2,404
					繰入金	再編交付金事業基金繰入金						20,000
					諸収入	後期高齢者医療保健事業補助金						5,977
事業概要	健康診査と各種がん検診等を同時に受けることができる総合検診を地域の公民館や体育館等で実施（10会場・38日間） ○需用費（消耗品費・燃料費・印刷製本費） 424千円 ○役務費（通信運搬費：申込書、受診案内、精検未受診者、受診勧奨通知） 1,709千円 ○総合検診委託料 119,908千円 ・健康診査（身体計測、血液検査、尿検査、医師診察など） 対象者：20歳～39歳（加入保険の種類は不問）、生活保護世帯、75歳以上及び40～74歳の後期高齢者医療加入者、保険資格異動者（国保喪失者が受診してしまったもの） ※ 40～74歳の国保加入者（特定健診対象者は、国民健康保険事業特別会計で計上）				・各種がん検診 検診項目：胃がん、大腸がん、肺がん、前立腺がん、子宮頸がん、乳がん、結核、肝炎ウイルス検査 ※ 加入保険に関係なく受診可。検診項目によって年齢制限あり ○使用料及び賃借料（冷房代、駐車場代） 8千円							

予算科目	款	04 衛生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R2決算額		部	健康長寿福祉部			
	項	01 保健衛生費	2,705千円		0千円		2,705千円		0千円						
	目	04 健康推進費													
	事業	04 長寿食サミットフォーラム（仮称）開催準備事業									国庫支出金		府支出金		市債
総合計画 計画項目		20 暮らしに生きがいのある健康長寿のまちづくり								2,000				705	
目的・趣旨		「～今に生きる～「京丹後」百寿人生のレシピ（第4版）」の発行を契機とし、世界の長寿食に関する調査・研究に取り組み、2023年（令和5年）の「長寿食サミットフォーラム（仮称）」開催に向けた準備を進める。 また、長寿食サミットフォーラム（仮称）開催後は、アフターコロナを見据え、本市の豊かな食材を活用した観光資源化を検討するなど、食による地域振興とヘルスツーリズムを推進する。		主な財源		繰入金		ふるさと応援基金繰入金						2,000	
事業概要		【長寿食サミットフォーラム（仮称）開催に向けた準備経費】		2,344千円		【事業内容】									
		○報償費：アドバイザー謝金		596千円		・アドバイザー、専門家等による意見交換会の開催									
		○旅費：費用弁償		373千円		京丹後長寿コホート研究の研究者（京都府立医科大学教授）									
		○旅費：特別旅費		346千円		栄養学の専門家（食物栄養学・保健衛生学教授）									
		○需用費：消耗品費		20千円		世界の長寿食の研究者									
		○委託料：調査委託料		1,000千円		地元食材に精通した料理人 など（予定）									
		○使用料及び賃借料：有料道路通行料		9千円		・先進イベントとして、国連世界観光機関（UNWTO）主催の「第7回ガストロノミーツーリズム世界フォーラム」（令和4年6月奈良県開催予定）を視察									
		【「～今に生きる～「京丹後」百寿人生のレシピ（第4版）」完成発表会の経費】		361千円		・世界の長寿食に関する調査委託									
		○報償費：講師謝金		202千円		・市民を対象とする「～今に生きる～「京丹後」百寿人生のレシピ（第4版）」完成発表会の開催									
		○需用費：印刷製本費		90千円		・「2025大阪・関西万博準備チーム」（庁内検討会議）と連携									
		○役務費：新聞折込手数料		69千円											

予算科目	款	04 衛生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R2決算額		部	健康長寿福祉部		
	項	01 保健衛生費	166,351千円		141,262千円		25,089千円		141,362千円					
	目	05 予防費												
	事業	01 予防接種事業									国庫支出金	府支出金	市債	繰入金
総合計画 計画項目	08 生涯にわたる体とこころの健康づくり		1,125		93				97,000		2,000		66,133	
目的・趣旨	感染の恐れがある疾病の発生及び感染予防、発病防止、症状の軽減、病気のまん延防止のため、予防接種法に定める予防接種を実施する。		主な財源	国補	感染症予防事業費等補助金								1,125	
				府補	風しん予防接種助成事業補助金								93	
				繰入金	再編交付金事業基金繰入金								7,000	
				繰入金	ふるさと応援基金繰入金								90,000	
				諸収入	京都府後期高齢者医療制度特別対策補助金								2,000	
事業概要	○需用費		304千円		○高齢者インフルエンザ予防接種委託料								42,771千円	
	(パンフレット、予診票用紙、各種消耗品、予診票印刷ほか)				○高齢者肺炎球菌ワクチン予防接種委託料								9,232千円	
	○予防接種案内通知郵送料		911千円											
	○国保連合会審査支払手数料		53千円		○麻しん風しんワクチン予防接種委託料（風しん追加的対策(※)）								1,205千円	
	○子どもの予防接種委託料		109,090千円		○風しん抗体価検査委託料（風しん追加的対策(※)）								1,772千円	
	BCG予防接種		麻しん風しん混合予防接種		※現在、特に風しん抗体保有率が低い39～56歳の男性に対して、予防接種法に基づく定期接種の対象者として、風しんワクチン接種を実施。接種に先立ち抗体検査を実施し、抗体価が低い方が接種対象者。									
	日本脳炎予防接種		四種混合予防接種											
	水痘予防接種		ヒブ予防接種											
	小児用肺炎球菌予防接種		二種混合予防接種											
	B型肝炎予防接種		子宮頸がん予防接種（※）											
	ロタウイルス予防接種													
	※平成25年6月から積極的勧奨を差し控えていた子宮頸がん予防接種は、令和4年度から定期接種として個別の勧奨を行うこととなった。この間、接種機会を逃した方（平成9年度生～17年度生）を対象に、令和4年4月～令和7年3月の3年間でキャッチアップ接種の期間とされた。				○扶助費（A類疾病・B類疾病に係る償還払い）								1,013千円	

予算科目	款	04 衛生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R2決算額		部	健康長寿福祉部	
	項	01 保健衛生費	25,924千円		22,420千円		3,504千円		61,026千円				
	目	05 予防費											
	事業	02 感染症予防対策事業									国庫支出金	府支出金	市債
総合計画 計画項目		08 生涯にわたる体とこころの健康づくり	17,525					1,000				7,399	
目的・ 趣旨	新型コロナウイルス感染症対策として必要な環境を整え、感染防止を図る。		主な 財源	国補	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金							17,525	
				繰入金	新型コロナウイルス感染症支え合い基金繰入金							1,000	
事業 概 要	○新型コロナウイルス感染症対策用物品購入経費 （手指消毒液、ハンドソープ、抗原定性検査キット等）		19,446千円		○感染症広報経費【新型コロナウイルス対策室】								2,816千円
					・消耗品費（コピー用紙、フラットファイル等）								5千円
					・印刷製本費（感染症予防、支援策等新聞折込チラシ8回分）								2,120千円
					・通信運搬費（フリーダイヤル電話代）								136千円
					・役務費（新聞折込手数料8回分）								555千円
	○次亜塩素酸水運搬事業		3,662千円										
	・消耗品費（VOX専用電解溶液）		554千円										
	・燃料費（運搬車用）		216千円										
	・修繕料（運搬車車検代等）		121千円										
	・手数料（自動車登録手数料）		19千円										
・保険料（運搬車分）		33千円											
・委託料（次亜塩素酸水生成等業務、装置保守点検）		2,714千円											
・公課費（自動車重量税）		5千円											

予算科目	款	04 衛生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R2決算額		部	健康長寿福祉部			
	項	01 保健衛生費	86,676千円		361,511千円		△ 274,835千円		8,526千円						
	目	05 予防費													
	事業	03 新型コロナウイルスワクチン接種事業		国庫支出金		府支出金		市債		繰入金		その他		一般財源	
総合計画 計画項目		08 生涯にわたる体とこころの健康づくり		86,676										0	
目的・趣旨		新型コロナウイルス感染症に対する感染及び発症予防を目的としたワクチン接種に係る経費		主な財源		国負 国補		新型コロナウイルスワクチン接種対策費負担金 新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業費補助金				63,124 23,552			
事業概要		○接種実施経費 74,688千円 ・会計年度任用職員任用経費 3,208千円 集団接種会場事務職員 15人 ・看護師経費 5,790千円 ・時間外勤務手当 7,000千円 ・集団接種用物品購入経費 573千円 ・集団接種会場までの送迎経費（自動車借上料） 1,652千円 ・審査支払手数料（国保連：市外接種者分） 450千円 ・会場空調・暖房経費 404千円 ・会場運営諸経費 365千円 （血液検査、廃棄物処理、荷物運搬、車椅子リース） ・予防接種委託料（個別接種・集団接種） 55,246千円 ○コールセンター経費 7,734千円 ・会計年度任用職員任用経費（事務職員9人）				○制度等周知（チラシ作成・2回、案内文書郵送料） 2,920千円 ○Web接種予約システム（システム利用料） 1,334千円 【参考】令和4年度 接種スケジュール等（予定）									

予算科目	款	07 商工費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R2決算額		部	健康長寿福祉部			
	項	01 商工費	6,167千円		6,313千円		△ 146千円		5,547千円						
	目	01 商工総務費													
	事業	02 消費生活推進事業									国庫支出金		府支出金		市債
総合計画 計画項目		11 防犯・交通安全対策の推進				3,327								2,840	
目的・趣旨		消費生活相談員を配置し、情報化社会の進展、在宅やオンライン利用時間の拡大により、巧妙化、増加する消費者トラブルや多重債務等の相談に対し、弁護士等の専門家と連携して助言やあっせんなどの対応を行う。 また、消費生活学習グループの地域見守り活動を支援し連携することで、トラブルの未然防止と早期解決を図るとともに、啓発活動や消費者教育を推進する。		主な財源		府補		消費者行政活性化事業費補助金						3,327	
事業概要		○消費生活相談員（会計年度任用職員）任用経費（2人）		5,469千円											
		○報償費		103千円											
		・消費者教育講座の講師謝金と消費者啓発活動の謝金													
		○補助金		260千円											
		・消費生活学習グループ活動費補助金（補助率：2/3以内）													
		○その他経費		335千円											
		・消費生活相談員研修等旅費、職員旅費		62千円											
		・通信運搬費（電話代）		100千円											
		・公用車維持経費（燃料費、修繕料、保険料等）		104千円											
		・消耗品（事務用品、参考図書、子供教室資材等）		69千円											

予算科目	款	04 衛生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R2決算額		部	市民環境部			
	項	01 保健衛生費	2,450千円		2,102千円		348千円		1,910千円						
	目	04 健康推進費													
	事業	02 高齢者フレイル予防事業【再掲】									国庫支出金		府支出金		市債
総合計画 計画項目		09 地域包括医療・ケア体制の充実										1,912		538	
目的・ 趣旨	国保データベースシステム等のデータ分析を活用するとともに、保健師や管理栄養士など医療専門職が事業のコーディネートを行うことにより、75歳以上の方の健康課題を明確化させ効果的なフレイル予防を行うことで健康寿命を延伸し、介護予防につなげる。		主 な 財 源	諸収入 後期高齢者医療保健事業委託金 1,912											
事業 概 要	京都府後期高齢者医療広域連合の委託を受けて令和2年度より取り組む「高齢者の保健事業と介護予防等の一体的な実施」事業。			※国保データベースシステムとは 国保連合会が保有する健診・医療・介護の各種データを利活用して、統計情報や個々の健康に関するデータを作成し、保険者に提供する、公益社団法人国民健康保険中央会のシステム。 市では、提供されたデータを分析することにより、地域住民の健康課題を明確にし、それに沿った効率的・効果的な保健事業の実施や、次の課題解決に向けた計画の見直し等が可能となる。											
	○地域担当人件費		1,483千円												
	・会計年度任用職員（保健師2人及び管理栄養士1人）任用経費														
	○地域担当の活動に要する経費		469千円												
	・普通旅費		40千円												
	・需用費（消耗品費、燃料費、印刷製本費）		337千円												
・通信運搬費		92千円													
○国保データベースシステム関連経費		498千円													
・データ管理手数料		474千円													
・国保データベース運用サポート負担金		24千円													

令和4年度 一般会計予算

教育委員会事務局 主要事業説明資料

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R2決算額		部	教育委員会事務局			
	項	02 児童福祉費	498千円		272千円		226千円		147千円						
	目	01 児童福祉総務費													
	事業	02 家庭こども相談室事業									国庫支出金		府支出金		市債
総合計画 計画項目		25 子育て支援の総合的な推進												498	
目的・趣旨		要保護児童対策地域協議会構成機関等と連携の下、児童虐待の未然防止に努めるとともに、虐待児童等を早期に発見し、適切な支援と保護を行う。 また、支援の必要な児童や家庭（育児不安・養育力低下・不登校・ひきこもり等）について、相談支援業務を行い、児童の適正な養育と児童福祉の向上を図る。		主な財源											
事業概要		○研修旅費 要保護児童対策調整機関調整担当者研修、児童虐待防止対応強化研修ほか 166千円				○負担金 京都府家庭相談員連絡協議会負担金 10千円									
		○事務経費 事務用品、児童虐待防止月間キャンペーン用品 24千円													
		○役務費 携帯電話利用料（家庭相談員（3人）緊急対応用）、機種変更手数料 119千円													
		○使用料 有料道路通行料（職員研修参加） 33千円													
		○備品購入費 相談員用携帯電話更新（スマートフォン3台） 146千円													

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R2決算額		部	教育委員会事務局			
	項	02 児童福祉費	139千円		231千円		△ 92千円		46千円						
	目	01 児童福祉総務費													
	事業	03 子ども未来まちづくり審議会事業	国庫支出金		府支出金		市債		繰入金		その他		一般財源		
総合計画 計画項目		25 子育て支援の総合的な推進												139	
目的・趣旨		子育て支援に関する調査、研究及び「第2期京丹後市子ども・子育て支援事業計画」の進捗管理、評価を行う。		主な財源											
事業概要		○子ども未来まちづくり審議会 ・委員報酬 4千円 × 10人 × 3回 ・費用弁償		139千円 120千円 19千円											

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R2決算額		部	教育委員会事務局		
	項	02 児童福祉費	1,036千円		951千円		85千円		2,527千円					
	目	01 児童福祉総務費									課	子ども未来課		
	事業	50 児童福祉総務一般経費												
総合計画計画項目		国庫支出金	府支出金	市債		繰入金	その他	一般財源						
25 子育て支援の総合的な推進							1,036							
目的・趣旨	児童福祉業務を円滑に遂行するための事務経費。また、いじめ防止対策推進法の施行に伴い、市長の諮問に応じて必要な調査を行う、「京丹後市いじめ問題調査委員会」を設置する。		主な財源											
事業概要	○報酬及び費用弁償【市民課：市いじめ問題調査委員会】		70千円		○公課費（自動車重量税）								35千円	
	・報酬		14千円×2人×1回		28千円									
			4千円×2人×1回		8千円									
	・費用弁償				34千円									
	○普通旅費（主管課長・担当者会議ほか（京都市等））		238千円											
	○需用費		603千円											
	・燃料費（公用車燃料代）		376千円											
・修繕料（車検代・点検・オイル交換等）		227千円												
○役務費		90千円												
・手数料（車検手数料・ETCカード手数料等）		24千円												
・保険料（自動車損害保険料・火災保険料）		66千円												

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R2決算額		部	教育委員会事務局	
	項	02 児童福祉費	70千円		73千円		△ 3千円		59千円				
	目	02 子育て支援費											
	事業	01 ファミリー・サポートセンター事業											
総合計画 計画項目			25 子育て支援の総合的な推進	国庫支出金	府支出金	市債		繰入金		その他		一般財源	
				19	19							32	
目的・趣旨	会員間で援助活動を行うことにより、仕事と育児の両立、安心して子育てができる環境づくりを進める。			主な財源	国補	子ども・子育て支援交付金							19
					府補	子ども・子育て支援交付金							19
事業概要	育児の援助を受けたい方（おねがい会員）と育児の援助を行いたい方（まかせて会員）からなる会員組織。仕事と育児の両立を支援するとともに、産前・産後訪問支援員の研修を受けた会員による育児及び簡単な家事支援も行う。 市内に居住する概ね生後2か月から小学校3年生までを対象とするが、産前・産後訪問支援については、妊娠中から子どもが1歳になるまでの家庭を対象とする。												
				○ファミリー・サポート・センター補償保険料									62千円
				○普通旅費（担当者会議）									2千円
				○使用料（有料道路通行料）									6千円
会員数（令和4年1月末現在）													
おねがい会員 42 人													
まかせて会員 18 人													
両方会員 1 人													

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R2決算額		部	教育委員会事務局																																				
	項	02 児童福祉費	248,340千円		223,981千円		24,359千円		285,547千円		課	子ども未来課																																				
	目	02 子育て支援費																																														
	事業	02 放課後児童健全育成事業																																														
			国庫支出金	府支出金	市債		繰入金		その他		一般財源																																					
総合計画計画項目		25 子育て支援の総合的な推進	18,249		16,361		5,700		100,000		32,624		75,406																																			
目的・趣旨	保護者の就労や疾病その他の理由により、学校の放課後、長期休業期及び土・日曜日等に適切な保育が受けられないと認められる家庭の小学校の児童に対し、適切な遊びや生活の場を与えることにより、児童の健全な育成と子育て支援の推進を図る。		主な財源	使用料	公有財産使用料								9,746																																			
				負担金	放課後児童健全育成事業利用料								22,878																																			
				国補	子ども・子育て支援交付金、保育士等処遇改善臨時特例交付金								18,249																																			
				府補	子ども・子育て支援交付金								16,361																																			
				繰入金	ふるさと応援基金繰入金								100,000																																			
				市債	放課後児童健全育成施設整備事業債（合併特例債）								5,700																																			
事業概要	○クラブ運営経費		224,285千円		<table><tr><td rowspan="7">実施クラブ</td><td>地 域</td><td>名 称</td><td>開設場所</td><td>地 域</td><td>名 称</td><td>開設場所</td></tr><tr><td rowspan="3">峰 山</td><td>峰山</td><td>旧丹波小学校</td><td rowspan="2">網 野</td><td>網野南</td><td>網野南小学校内</td></tr><tr><td>長岡</td><td>長岡小学校内</td><td>網野北</td><td>網野北小学校内</td></tr><tr><td>いさなご</td><td>いさなご小学校内</td><td>丹 後</td><td>丹後</td><td>丹後地域公民館内</td></tr><tr><td rowspan="2">大 宮</td><td>大宮</td><td>大宮北保育所内</td><td>弥 栄</td><td>弥栄</td><td>旧溝谷保育所</td></tr><tr><td>口大野</td><td>旧口大野保育所</td><td rowspan="2">久美浜</td><td>久美浜</td><td>久美浜小学校内</td></tr><tr><td>海部</td><td>旧海部小学校</td></tr></table> ※令和4年度より、久美浜小学校内にも開設 ・ 開設日 月曜日～土曜日（休日、年末年始、盆時期は閉所） ※峰山放課後児童クラブのみ、日曜日・祝日も開設 ・ 開設時間 授業終了時～午後6時30分 長期休業期及び土・日曜日等は、午前7時30分～午後6時30分									実施クラブ	地 域	名 称	開設場所	地 域	名 称	開設場所	峰 山	峰山	旧丹波小学校	網 野	網野南	網野南小学校内	長岡	長岡小学校内	網野北	網野北小学校内	いさなご	いさなご小学校内	丹 後	丹後	丹後地域公民館内	大 宮	大宮	大宮北保育所内	弥 栄	弥栄	旧溝谷保育所	口大野	旧口大野保育所	久美浜	久美浜	久美浜小学校内	海部	旧海部小学校
	実施クラブ	地 域	名 称	開設場所											地 域	名 称	開設場所																															
		峰 山	峰山	旧丹波小学校											網 野	網野南	網野南小学校内																															
			長岡	長岡小学校内												網野北	網野北小学校内																															
			いさなご	いさなご小学校内											丹 後	丹後	丹後地域公民館内																															
		大 宮	大宮	大宮北保育所内											弥 栄	弥栄	旧溝谷保育所																															
			口大野	旧口大野保育所											久美浜	久美浜	久美浜小学校内																															
		海部	旧海部小学校																																													
	・クラブ運営業務委託料（11クラブ）		220,897千円																																													
	・光熱水費（大宮、口大野、弥栄）		2,000千円																																													
	・タブレット持帰り用光回線等通信費		805千円																																													
	・タブレット持帰り用無線アクセスポイント設定業務		583千円																																													
	○施設維持管理経費		10,129千円																																													
	・峰山放課後児童クラブ網戸設置		176千円																																													
	・遊具修繕（口大野、弥栄）		275千円																																													
	・弥栄放課後児童クラブ照明更新		184千円																																													
	・委託料（消防用設備保守点検、浄化槽維持管理）		201千円																																													
	・トイレ改修（口大野、弥栄）・エアコン取替工事（口大野）		2,041千円																																													
	・その他維持管理経費（火災保険料、修繕、備品購入等）		7,252千円																																													
○児童送迎、送迎車両管理経費		13,926千円																																														
・送迎運転業務委託料（12台）		10,309千円																																														
・燃料費、車両修繕、保険料等		3,617千円																																														

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R2決算額		部	教育委員会事務局
	項	02 児童福祉費	25,204千円		23,171千円		2,033千円		19,604千円			課
	目	02 子育て支援費										
	事業	03 子育て支援センター事業										
総合計画計画項目			25 子育て支援の総合的な推進	国庫支出金	府支出金	市債		繰入金	その他		一般財源	
				910	910	1,200			78		22,106	
目的・趣旨	地域の子育て支援の拠点として、市内8か所に子育て支援センターを設置し、育児相談や子育て情報の提供などを行い、在宅で子育てをしている保護者とその子どもたちを支援する。			主な財源	国補	子ども・子育て支援交付金						910
					府補	子ども・子育て支援交付金						910
					諸収入	網野地域子育て支援センター光熱水費負担金						78
					市債	子育て支援センター施設整備事業債（合併特例債）						1,200
事業概要	○会計年度任用職員任用経費（指導員：15人）			17,368千円	【子育て支援センターの概要】							
	○研修旅費、消耗品費、燃料費、電気代等			3,004千円	親子が集まる場所（ひろば）を開設し、親子が気軽に集い、相互に交流を図るとともに、育児不安などの相談、指導により、家庭で子育てをしている保護者の育児支援を行う。							
	○新型コロナウイルス感染症対策経費 ・手指消毒液、ペーパータオル、空気清浄機フィルター等			433千円	・ 峰山地域子育て支援センター（峰山こども園併設） ・ 大宮北地域子育て支援センター（大宮北保育所併設） ・ 大宮南地域子育て支援センター（大宮こども園併設） ・ 網野地域子育て支援センター（旧浅茂川保育所） ・ 丹後地域子育て支援センター（丹後こども園併設） ・ 弥栄地域子育て支援センター（弥栄こども園併設） ・ かぶと山地域子育て支援センター（かぶと山こども園併設） ・ こうりゅう地域子育て支援センター（こうりゅう虹こども園併設）							
	○網野地域子育て支援センター漏水修理			216千円								
	○網野地域子育て支援センター浄化槽解体及び下水道接続工事設計委託料			1,300千円								
	○こうりゅう地域子育て支援センター運営委託費			2,883千円								

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R2決算額		部	教育委員会事務局	
	項	02 児童福祉費	5,959千円		8,299千円		△ 2,340千円		4,800千円			課	子ども未来課
	目	02 子育て支援費											
	事業	04 保育支援事業											
			国庫支出金	府支出金	市債		繰入金		その他		一般財源		
総合計画 計画項目		25 子育て支援の総合的な推進	2,288		1,733								1,938
目的・ 趣旨	保護者が疾病等の理由により養育することが一時的に困難になった場合に、当該児童を峰山乳児院等に入所させ必要な保護を行うとともに、病気やけがの回復期にあり集団保育や登校が困難な児童を保育施設等で一時的に看護し、保護者の子育てと就労を支援する。 また、認可外保育施設等を利用し、施設等利用給付認定を受けた方に対して施設等利用費を給付するほか、低所得世帯等を対象に、日用品・文房具等の購入に要する費用等の実費徴収額について費用の一部を助成する。		主な 財源	国補	子ども・子育て支援交付金							1,178	
				国補	子育てのための施設等利用給付交付金							1,110	
				府補	子ども・子育て支援交付金							1,178	
				府補	子育てのための施設等利用給付交付金							555	
事業 概 要	○子育て短期支援事業委託料		700千円		○病後児保育事業委託料								2,994千円
	委託施設等：峰山乳児院・てらす峰夢（社会福祉法人みねやま福祉会）				委託施設等：ゆうかり子ども園（社会福祉法人みねやま福祉会）								
	対象児童：小学4年生まで				対象児童：小学6年生まで								
	世帯区分による利用見込延べ人数及び委託料		1人当たりの日額		・基本分（事業の実施分）								2,964千円
	・2歳未満児 生活保護世帯		4人	（10,700円）	・加算分（低所得者減免分加算）								30千円
	市民税非課税世帯（母子・父子世帯）		8人	（10,700円）	○認可外保育施設等給付費								2,220千円
	市民税非課税世帯		4人	（9,600円）	幼児教育・保育の無償化に伴う施設等利用給付認定を受けた方に給付する施設等利用費								
	課税世帯（母子・父子世帯）		4人	（9,600円）									
	その他の世帯		25人	（5,350円）	○日用品費等援助費								45千円
	・2歳以上児 生活保護世帯		2人	（5,500円）	低所得で生計が困難である教育・保育給付認定保護者に係る教育・保育給付認定子どもに対する日用品費等に要する費用の補足給付費								
	市民税非課税世帯（母子・父子世帯）		23人	（5,500円）	給付費の限度額：1人当たり月額2,500円								
	市民税非課税世帯		5人	（4,500円）	対象児童見込数：6人								
	課税世帯（母子・父子世帯）		8人	（4,500円）									
	その他の世帯		60人	（2,750円）									

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R2決算額		部	教育委員会事務局			
	項	02 児童福祉費	6,200千円		2,200千円		4,000千円		0千円			子ども未来課			
	目	02 子育て支援費													
	事業	05 子育て環境整備事業									国庫支出金			府支出金	
総合計画計画項目		25 子育て支援の総合的な推進								4,000				2,200	
目的・趣旨	子どもを地域全体で育て、支える仕組みづくりを促進し、市内の子育て環境の充実を図ることを目的に補助制度の拡充を行う。 また、市有施設の多目的トイレの改修（おむつ交換台設置）を行う。			主な財源	繰入金 ふるさと応援基金繰入金 4,000										
事業概要	○子育て環境整備応援プロジェクト補助金 6,000千円														
	対象事業		補助対象者		補助対象経費				補助金額						
	子育て団体支援事業		市内で子育て支援活動に取り組む者等		子育て支援に関する継続的な活動に係る経費				補助対象経費の3分の2以内 （上限1,000千円）						
	子育て活動支援事業				子育て支援に関するイベント開催（単発的なもの）に係る経費				補助対象経費の10分の10以内 （上限100千円）						
	子育て環境支援設備整備事業				店舗等における授乳用設備、おむつ交換台、キッズスペース等設置に係る経費				補助対象経費の10分の10以内 （上限200千円）						
	○弥栄庁舎多目的トイレ改修（おむつ交換台設置） 200千円														

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R2決算額		部	教育委員会事務局				
	項	02 児童福祉費	200,162千円		191,486千円		8,676千円		162,656千円			課	子ども未来課			
	目	04 保育事業費														
	事業	02 保育所管理運営事業														
			国庫支出金	府支出金	市債		繰入金		その他		一般財源					
総合計画 計画項目			25 子育て支援の総合的な推進		2,705		2,226				50,000		23,848		121,383	
目的・ 趣旨	保育所運営が円滑に行えるよう、児童の健康管理や会計年度任用職員を任用するほか、給食調理業務、児童送迎業務等を実施する。		主な 財源	負担金	保育認定児保育料、日本スポーツ振興センター保護者負担金										19,171	
				国補	子ども・子育て支援体制整備総合推進事業費補助金、保育対策総合支援事業費補助金										1,075	
				国補	保育士等処遇改善臨時特例交付金										1,630	
				府補	第3子以降保育料無償化事業費補助金										2,226	
				繰入金	ふるさと応援基金繰入金										50,000	
				諸収入	広域入所児童受託保育料、延長保育料、延長保育間食負担金 等										4,677	
事業 概 要	○健康管理実施経費		2,444千円		○新型コロナウイルス感染症対策経費										1,400千円	
	医師報酬、費用弁償（嘱託医師）、児童検診委託料、大腸菌等検査手数料 等				感染症対策物品購入費用											
	○会計年度任用職員任用経費		115,015千円		○保育業務支援システム運用経費										1,822千円	
	（保育士・保育教諭、調理員、作業員 計58人分）				保育業務支援システム使用料、情報通信機器等保守委託料											
	報酬、期末手当、社会保険料、通勤手当 等				○その他経費										1,069千円	
	○職員研修実施経費		400千円		共通物品（図書、コピー用紙等の事務消耗品）、印刷製本費（料金収納用）											
	報償費（研修講師謝金）、負担金 等				日本スポーツ振興センター負担金、保育協会負担金 等											
	○給食調理業務委託		31,527千円		（参考）京丹後市内の保育所（R4.4.1時点）											
	調理業務委託料（島津保育所、たちばな保育所、宇川保育所、久美浜保育所）				・公立（公設公営）：島津保育所、たちばな保育所、宇川保育所											
	○保育所送迎車両関連経費		12,277千円		久美浜保育所											
業務委託経費、修理費、自動車重量税 等				・公立（公設民営）：大宮北保育所												
○入所児童の保育に要する経費		20,120千円		・私立：あみの夢保育園、ゆうかり乳児保育所												
保育材料費、賄材料費				計7施設												
○保育所の運営に要する経費		14,088千円														
燃料費、光熱水費、通信運搬費、修繕料、ピアノ調律 等																

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R2決算額		部	教育委員会事務局		
	項	02 児童福祉費	440,228千円		559,056千円		△ 118,828千円		507,370千円			課	子ども未来課	
	目	04 保育事業費												
	事業	03 保育業務委託事業									国庫支出金			府支出金
総合計画 計画項目		25 子育て支援の総合的な推進	106,199		42,111						28,930		262,988	
目的・ 趣旨	保護者の就労等で保育を必要とする児童の保育を民間保育所（2園）に委託するとともに、大宮北保育所（公設）の運営を社会福祉法人に委託する。 また、市外の保育所及び認定こども園等を利用する広域入所を委託する。		主な 財源	負担金	保育認定児保育料								28,195	
				国負	子どものための教育・保育給付交付金								105,868	
				国補	子ども・子育て支援交付金								331	
				府負	子どものための教育・保育給付交付金								41,780	
				府補	子ども・子育て支援交付金								331	
				諸収入	広域入所児童受託保育料、一時預かり事業利用料、延長保育料								735	
事業 概要	○乳児保育委託料		96,955千円											
	・ゆうかり乳児保育所（当初入所児童数見込み 38人） 2か月児～2歳児の保育業務													
	○保育所運営委託料		115,408千円											
	・あみの夢保育園（当初入所児童数見込み 99人） 6か月児～5歳児の保育業務													
	○公立保育所運営委託料		225,109千円											
		・大宮北保育所（当初入所児童数見込み 222人） 6か月児～5歳児の保育業務												
		○広域入所委託料		2,756千円										
		里帰り出産等による京丹後市から市外保育所・こども園等への保育委託												

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R2決算額		部	教育委員会事務局	
	項	02 児童福祉費	52,540千円		32,217千円		20,323千円		34,049千円			課	子ども未来課
	目	04 保育事業費											
	事業	04 保育所保育事業等補助金											
			国庫支出金	府支出金	市債		繰入金		その他		一般財源		
総合計画 計画項目		25 子育て支援の総合的な推進	18,039		3,984								30,517
目的・ 趣旨	国府制度を活用し、民営保育施設が行う延長保育等の特別保育事業、新型コロナウイルス感染症対策物品等整備、保育士等の処遇改善及び大規模修繕等に対して補助金を交付することにより、円滑な事業及び施設運営を支援する。		主な 財源	国補	子ども・子育て支援交付金							2,612	
				国補	保育対策総合支援事業費補助金							1,200	
				国補	保育所等整備交付金							4,057	
				国補	保育士等処遇改善臨時特例交付金							10,170	
				府補	子ども・子育て支援交付金							2,612	
				府補	保育対策総合支援事業費補助金							1,372	
事業 概 要	○私立保育所保育事業補助金		31,998千円		○新型コロナウイルス感染症感染拡大防止対策事業補助金								4,458千円
	・ゆうかり乳児保育所		2,700千円		・ゆうかり乳児保育所（物品購入費 等）								400千円
	延長保育・障害児保育事業				・あみの夢保育園（物品購入費 等）								500千円
	・あみの夢保育園		4,758千円		・大宮北保育所（物品購入費 等）								500千円
	延長保育・一時預かり・障害児保育事業				・ゆうかり子ども園（物品購入費、小規模施設整備費 等）								1,529千円
	・ゆうかり子ども園		12,132千円		・こうりゅう虹こども園（物品購入費、小規模施設整備費 等）								1,529千円
	延長保育・一時預かり・障害児保育事業												
	・こうりゅう虹こども園		12,408千円		○保育士等処遇改善臨時特例補助金								10,170千円
	延長保育・一時預かり・障害児保育事業		10,140千円		・ゆうかり乳児保育所								1,087千円
	通所バス運行事業（189千円×12月）		2,268千円		・あみの夢保育園								1,602千円
					・大宮北保育所								2,819千円
					・ゆうかり子ども園								2,472千円
					・こうりゅう虹こども園								2,190千円
				※保育士等の賃金（基本給及び手当等）改善に係る増額分への補助									
				※令和4年4月～9月の半年分									

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R2決算額		部	教育委員会事務局				
	項	02 児童福祉費	5,465千円		11,807千円		△ 6,342千円		7,165千円			課	子ども未来課			
	目	04 保育事業費														
	事業	05 保育所施設管理事業														
総合計画 計画項目			25 子育て支援の総合的な推進		国庫支出金		府支出金		市債		繰入金		その他		一般財源	
					71						604		4,790			
目的・趣旨	適切な維持管理のもと、施設を利用する児童、職員が安全に過ごすことができるよう必要な点検・整備を実施する。				主 な 財 源	負担金	保育認定児保育料									604
						府補	第3子以降保育料無償化事業費補助金									71
事業概要	○報償費															
	・土地使用謝金（たちばな保育所園庭入口）				3千円											
	○需用費															
	・消耗品費及び修繕料 各保育所（5施設分）				2,015千円											
	○役務費															
	・手数料（貯水槽法定検査手数料、浄化槽法定検査手数料）				34千円											
	・火災保険料（廃止施設含む）				534千円											
	○委託料															
	・施設警備、グリストラップ収集・処分、浄化槽維持管理 等				1,891千円											
	○使用料及び賃借料															
・土地借上料、清掃用具借上料				109千円												
○工事請負費																
・エアコン更新工事				879千円												
				（島津保育所2歳児保育室、たちばな保育所0・1歳児保育室）												

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R2決算額		部	教育委員会事務局			
	項	02 児童福祉費	82,643千円		48,026千円		34,617千円		47,053千円						
	目	04 保育事業費													
	事業	06 認定こども園教育利用管理運営事業									国庫支出金		府支出金		市債
総合計画 計画項目		25 子育て支援の総合的な推進		14,945		12,377						4,193		51,128	
目的・ 趣旨	認定こども園（1号認定児）の運営が円滑に行えるよう、児童の健康管理や会計年度任用職員の任用を行う。 また、私立認定こども園に対し施設給付を行う。		主な 財源	負担金	教育認定児保育料								1,762		
				国負	子どものための教育・保育給付交付金								14,476		
				国補	保育対策総合支援事業費補助金								9		
				国補	保育士等処遇改善臨時特例交付金								460		
				府負	子どものための教育・保育給付交付金								12,377		
				諸収入	教育認定児預かり保育料								2,431		
事業 概 要	○児童の健康管理に要する経費		923千円		○認定こども園施設給付費								39,232千円		
	・報酬（医師・薬剤師報酬）		836千円		・ゆうかり子ども園（当初入所児童数見込み 6人）								12,876千円		
	・入園児童の検診（耳鼻科、眼科、尿）		81千円		3歳以上児の幼児教育業務（1号認定）										
	・幼児健康診断票印刷代		6千円		・こうりゅう虹こども園（当初入所児童数見込み 14人）								26,356千円		
	○会計年度任用職員任用経費 （保育士・保育教諭、看護師）		42,306千円		○新型コロナウイルス感染症対策経費								20千円		
	○こども園運営に要する経費 備品購入費（図書）		132千円		医師用マスク、手指消毒液、ビニール手袋 等										
○日本スポーツ振興センター負担金		30千円		（参考）京丹後市内の幼保連携型認定こども園（R4.4.1時点）											
				・公立：峰山こども園、大宮こども園、網野こども園 丹後こども園、弥栄こども園、かぶと山こども園											
				・私立：ゆうかり子ども園、こうりゅう虹こども園											

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R2決算額		部	教育委員会事務局		
	項	02 児童福祉費	902,518千円		772,982千円		129,536千円		675,394千円			課	子ども未来課	
	目	04 保育事業費												
	事業	07 認定こども園保育利用管理運営事業												
総合計画 計画項目		25 子育て支援の総合的な推進	国庫支出金		府支出金		市債		繰入金		その他		一般財源	
			138,235		63,222				50,000		95,129		555,932	
目的・ 趣旨	認定こども園（2号・3号認定児）の運営が円滑に行えるよう、職員研修・児童の健康管理や会計年度任用職員を任用するほか、給食調理業務、児童送迎業務を実施する。 また、私立認定こども園に対し施設給付を行う。		主な 財源	負担金	保育認定児保育料								80,982	
				国負・国補	子どものための教育・保育給付交付金、保育対策総合支援事業費補助金								132,121	
				国補	保育士等処遇改善臨時特例交付金								6,114	
				府負・府補	子どものための教育・保育給付交付金、第3子以降保育料無償化事業費補助金								63,222	
				繰入金	ふるさと応援基金繰入金								50,000	
				諸収入	広域入所児童受託保育料、一時預かり事業利用料、延長保育料 等								14,147	
事業 概 要	○健康管理実施経費		5,559千円		○新型コロナウイルス感染症対策経費		2,081千円							
	医師報酬、費用弁償（嘱託医師）、児童検診委託料、大腸菌等検査手数料				感染症対策物品購入費用									
	○会計年度任用職員任用経費		446,734千円		○日本スポーツ振興センター負担金、園長会等負担金		465千円							
	（保育士・保育教諭、調理員）				日本スポーツ振興センター負担金、									
	○職員研修実施経費		1,810千円		全国公立幼稚園・こども園長会負担金 等									
	職員旅費、有料道路通行料 等				○保育業務支援システム運用経費		2,931千円							
	○給食調理業務委託		29,454千円		保育業務支援システム使用料、情報通信機器等保守委託料									
	調理業務委託料（大宮こども園、かぶと山こども園）				○その他必要経費		842千円							
	○こども園送迎車両関連経費		35,012千円		共通物品、自動車借上料									
	業務委託経費、修理費、自動車重量税 等				○認定こども園施設給付費		252,472千円							
○入園児童の保育に要する経費		84,565千円		ゆうかり子ども園（当初入所児童数見込み 161人）		135,085千円								
保育材料費、賄材料費				6か月児～5歳児保育業務（2号及び3号認定）										
○こども園の運営に要する経費		40,593千円		こうりゅう虹こども園（当初入所児童数見込み 112人）		117,387千円								
燃料費、光熱水費、通信運搬費、修繕料、ピアノ調律、備品購入費 等				6か月児～5歳児保育業務（2号及び3号認定）										

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R2決算額		部	教育委員会事務局			
	項	02 児童福祉費	7,919千円		16,832千円		△ 8,913千円		8,602千円			課	子ども未来課		
	目	04 保育事業費													
	事業	08 認定こども園施設管理事業									国庫支出金			府支出金	
総合計画 計画項目		25 子育て支援の総合的な推進				85						1,155		6,679	
目的・趣旨	適切な維持管理のもと、施設を利用する児童、職員が安全に過ごすことができるよう必要な点検・整備を実施する。		主な財源	負担金	保育認定児保育料									901	
				負担金	教育認定児保育料									254	
				府補	第3子以降保育料無償化事業費補助金									85	
事業概要	○需用費														
	・消耗品費及び修繕料		各こども園（6施設分）	3,252千円											
	○役務費														
	・手数料（貯水槽法定検査手数料、浄化槽法定検査手数料）		39千円												
	・火災保険料（6施設分）		856千円												
	○委託料														
	・施設警備、グリストラップ収集・処分、自動ドア保守点検 等		3,558千円												
○使用料及び賃借料															
・清掃用具借上料		214千円													

予算科目	款	06 農林水産業費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R2決算額		部	教育委員会事務局		
	項	01 農業費	6,530千円		7,027千円		△ 497千円		16,720千円		課	生涯学習課		
	目	02 農業総務費												
	事業	03 アグリセンター-管理運営事業												
総合計画 計画項目		02 6次産業化・ブランド化で農林業を振興								672			5,858	
目的・趣旨	農業・農村の活性化を目的に設置したアグリセンター大宮を、地域づくり、農業経営体及び地域リーダーの育成、さらには地域住民の福祉や健康の増進を目的とした各種イベントや講演会などに有効活用できるよう適切に維持管理する。		主な財源	使用料	アグリセンター-使用料								600	
				諸収入	アグリセンター-使用料光熱水費等負担金								72	
事業概要	○需用費		3,538千円		○委託料								2,922千円	
	・消耗品費（トイレットペーパー、蛍光灯ほか）		163千円		施設清掃業務、アグリセンター管理業務 設備保守管理業務、移動観覧席点検業務、空調設備保守業務 自動ドア保守点検業務、特殊建設備定期点検等業務 害虫駆除業務、消防設備等点検業務									
	・燃料費（ガス、灯油）		690千円											
	・印刷製本費（利用申請書）		37千円											
	・光熱水費（電気、上下水道代）		1,698千円											
	・修繕料（施設設備）		950千円											
	○役務費		62千円		○使用料及び賃借料（テレビ受信料）								8千円	
・通信運搬費（FAX使用料）		33千円												
・ピアノ調律手数料		13千円												
・火災保険料		16千円												

予算科目	款	10 教育費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R2決算額		部	教育委員会事務局					
	項	01 教育総務費	3,999千円		4,000千円		△ 1千円		3,826千円			課	教育総務課				
	目	01 教育委員会費															
	事業	50 教育委員会一般経費									国庫支出金			府支出金		市債	
総合計画 計画項目		26 未来を拓く学校教育の充実												3,999			
目的・趣旨		地方教育行政の組織及び運営に関する法律に基づいて設置されている教育委員会の委員活動や研修等に係る経費		主な財源													
事業概要		○教育委員報酬及び費用弁償（4人） ・報酬 教育委員 72千円（月額） × 12月 × 4人 教育委員 72千円（月額） × 1月 × 1人 ・費用弁償 教育委員会（定例会、臨時会、協議会）、総合教育会議 ○教育委員視察研修等経費 管外視察、京都府市町村教育委員会連合会総会・研修ほか ・費用弁償 ・公用車燃料費 ・有料道路通行料、駐車場使用料				3,587千円 3,528千円 80千円 9千円 30千円				○消耗品費 参考図書、教育委員バッジ ○丹後地方教育委員会連合会負担金				6千円 287千円			

予算科目	款	10 教育費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R2決算額		部	教育委員会事務局			
	項	01 教育総務費	12,712千円		12,909千円		△ 197千円		11,941千円			課	学校教育課		
	目	02 事務局費													
	事業	03 指導主事設置事業													
			国庫支出金		府支出金		市債		繰入金		その他		一般財源		
総合計画 計画項目		26 未来を拓く学校教育の充実												12,712	
目的・趣旨		学校教育及び就学前教育の充実を図るため、指導主事を配置し、専門的事項に関する指示・指導を行う。		主な財源											
事業概要		○指導主事（会計年度任用職員）任用経費（4人）		12,444千円											
		○旅費（費用弁償）		260千円											
		○消耗品費（ファイル等事務用品）		8千円											

予算科目	款	10 教育費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R2決算額		部	教育委員会事務局		
	項	01 教育総務費	19,665千円		19,825千円		△ 160千円		19,930千円			課	学校教育課	
	目	02 事務局費												
	事業	04 学校医委嘱事業												
総合計画 計画項目			26 未来を拓く学校教育の充実										19,665	
目的・趣旨		学校保健安全法に基づき、学校における保健管理に関する学校医、学校歯科医及び学校薬剤師を全ての小学校及び中学校に置き、児童生徒の健康の保持増進及び教育現場の環境衛生の維持向上を図る。			主な財源									
事業概要		○学校医 小中学校 12人 (23校 3,614人) ・報酬 8,506千円 ・費用弁償 13千円 ○学校歯科医 小中学校 14人 (23校 3,614人) ・報酬 8,506千円 ・費用弁償 4千円 ○学校薬剤師 小中学校 8人 ・報酬 2,636千円 2,618千円 1校目(8校) 154,000円 2校目(15校) 92,400円 (154,000円×60%) ・費用弁償 18千円												

予算科目	款	10 教育費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R2決算額		部	教育委員会事務局	
	項	01 教育総務費	4,952千円		5,348千円		△ 396千円		5,259千円			課	学校教育課
	目	02 事務局費											
	事業	05 学務経費											
総合計画 計画項目		26 未来を拓く学校教育の充実											4,952
目的・趣旨		学校保健安全法に基づく就学時健康診断を行うとともに、学齢簿の管理、学校管理下での安全衛生や事故災害に対応する。 また、小中学校の枠を超えた取組として、特別支援学級ふれあい交流会を実施する。		主な財源									
事業概要		○就学時健康診断（令和5年度入学予定者：392人） （医師謝金、費用弁償、新型コロナ対策用消耗品費等）		863千円		○（独）日本スポーツ振興センター共済掛金 （小学生2,321人、中学生1,293人） 3,396千円							
		○結核関係 ・児童生徒結核対策委員会（3人）（委員謝金、費用弁償） ・教職員結核審査委員会（2人）（委員謝金、費用弁償）		109千円 47千円 62千円		○その他負担金 京都府学校保健会、京都府学校保健主事会、 京都府特別支援教育研究協議会、教育研究事業負担金 185千円							
		○学務経費 ・健康管理票作成等（消耗品費、印刷製本費） ・学齢簿関連システム保守委託料 ・人権教育研究会（消耗品費） ・特別支援学級ふれあい交流会（消耗品費） ・教職員定期健康診断（会場使用料）		399千円 16千円 264千円 58千円 60千円 1千円									

予算科目	款	10 教育費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R2決算額		部	教育委員会事務局			
	項	01 教育総務費	7,210千円		5,587千円		1,623千円		5,641千円						
	目	02 事務局費													
	事業	06 学校安全対策事業									国庫支出金		府支出金		市債
総合計画計画項目		26 未来を拓く学校教育の充実				1,172				2,000				4,038	
目的・趣旨		児童生徒が被害者となる事件等を未然に防ぎ、子どもたちの安全を確保するため、子ども安心パトロール車（にこにこカー）を配置、運行する。 また、地域全体で学校安全に取り組む体制を整備するため、スクールガード・リーダーを配置し、登下校時の巡回指導や安全確保、被害防止対策を講じるとともに、通学路の安全を確保するため、除雪機を配置する。		主な財源		府補 繰入金		地域ぐるみの学校安全体制整備推進事業補助金 ふるさと応援基金繰入金						1,172 2,000	
事業概要		○にこにこカーの運行管理 配車台数 各学校 20台 （期間を定めて運行） 教育委員会 1台 ・運行管理経費（燃料代、修繕料、損害保険等） ・車検経費（修繕料、手数料、自賠責保険料、重量税） ○除雪機の配備 ・管理経費（燃料代、修繕料、損害保険） ・ボランティア保険 ○スクールガード・リーダー活動用品（消耗品費）		4,626千円 1,625千円 3,001千円 814千円 797千円 17千円 10千円		○スクールガード・リーダー 5人 ・スクールガード・リーダー謝金（5,320円×66日×5人） ・損害保険								1,760千円 1,756千円 4千円	

予算科目	款	10 教育費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R2決算額		部	教育委員会事務局			
	項	01 教育総務費	801千円		321千円		480千円		222千円			課	学校教育課		
	目	02 事務局費													
	事業	08 就学支援・教育相談事業									国庫支出金			府支出金	
総合計画 計画項目		26 未来を拓く学校教育の充実												801	
目的・趣旨		児童生徒の問題行動、心身の悩みや不登校等に対応するため、臨床心理士による教育相談を実施するとともに、児童生徒を指導、支援する教職員に対し、各種研修を行う。 また、児童生徒の特性に応じた教育支援を適切に行うため、発達検査を実施する。		主な財源											
事業概要		○教育相談の実施場所 ・相談場所 大宮庁舎、教育支援センター及び市内小中学校 ・実施回数 大宮庁舎及び教育支援センターにて毎月各2回実施 市内小中学校にて随時実施 ・教育相談の実施者 教育委員会事務局学校教育課所属の臨床心理士により実施 ○研修事業 ・教育相談担当者研修会（年3回） 各学校の教育相談担当者全員を対象にした研修 ・グループコンサルテーション（随時） 各小中学校の教育相談部の教員を対象にした事例研修				○教育支援に係る発達検査の実施 ・消耗品費 203千円 発達検査記録用紙等 ・心理検査器具借上料 10千円 感覚統合機能アセスメント ・備品購入費 588千円 新版K式発達検査2020補充追加用具セット（3セット） 93千円 WISC-V知能検査コンプリートセット（3セット） 495千円									

予算科目	款	10 教育費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R2決算額		部	教育委員会事務局												
	項	01 教育総務費	11,549千円		11,420千円		129千円		10,275千円			課	学校教育課											
	目	02 事務局費																						
	事業	09 教育支援センター-管理運営事業																						
			国庫支出金	府支出金	市債		繰入金		その他		一般財源													
総合計画計画項目			26 未来を拓く学校教育の充実							8,000				3,549										
目的・趣旨	心理的要因等により不登校となっている、またはその傾向にある児童生徒に対し、学校との連携のもと、集団生活への適応、情緒の安定、基礎学力の補充及び基本的生活習慣の改善を、個々の状態に応じて段階的に支援することにより、学校生活への復帰と社会的自立を支援する。		主な財源	繰入金 ふるさと応援基金繰入金 8,000																				
事業概要	○指導員（会計年度任用職員）任用経費 ・人数 5人（1日7時間） ・体制 週5日（月～金）開設、毎日3人体制			10,960千円			<table><tr><td>年度</td><td>H29</td><td>H30</td><td>R元</td><td>R2</td><td>R3</td></tr><tr><td>通所利用登録者</td><td>17人</td><td>10人</td><td>17人</td><td>21人</td><td>15人</td></tr></table>						年度	H29	H30	R元	R2	R3	通所利用登録者	17人	10人	17人	21人	15人
							年度	H29	H30	R元	R2	R3												
通所利用登録者	17人	10人	17人	21人	15人																			
						・教育支援センター（峰山町杉谷）の開設は、平成25年1月31日 ・令和3年度の人数は、令和4年1月末現在																		
事業概要	○旅費（費用弁償、普通旅費）			26千円																				
	○消耗品費（事務用品、教材、コピー代）			101千円																				
	○食糧費			2千円																				
	○管理経費（燃料費、修繕料、公用車車検代、保険料、手数料）			193千円																				
	○通信運搬費（電話代、切手代、Wi-Fiルータ通信費）			96千円																				
	○コピー機借上料			163千円																				
	○備品購入費（多目的コルクボード掲示板 2台）			8千円																				

予算科目	款	10 教育費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R2決算額		部	教育委員会事務局		
	項	01 教育総務費	3,780千円		3,537千円		243千円		3,475千円					
	目	02 事務局費									課	生涯学習課		
	事業	10 地域学校協働本部事業												
総合計画 計画項目		国庫支出金		府支出金		市債		繰入金		その他			一般財源	
26 未来を拓く学校教育の充実				2,505									1,275	
目的・趣旨	「教育と学びのまち 京丹後」の実現に向け、「学校のニーズ」と「地域の人の持つ力」を結び付け、学校・家庭及び地域が協力して子どもを育む環境の充実を図るため、学校と地域をつなぐ地域コーディネーターを配置する。		主な財源	府補 地域で支える学校教育推進事業費補助金 2,505										
事業概要	○地域コーディネーター配置（各中学校1人：計6人）		3,306千円											
	・ 地域コーディネーター謝金		2,834千円											
	・ 地域コーディネーター費用弁償		472千円											
	○広報紙の発行（年2回：ボランティア募集、活動報告）		305千円											
	印刷製本費													
事業概要	○その他経費（旅費、消耗品費等）		169千円											
	※活動内容等：学校のニーズに応じた学校支援ボランティアの派遣													
	・ 学習支援（教科指導補助、「総合的な学習」講師補助、部活動指導支援等）													
	・ 環境支援（学校環境整備、学校図書室整理、通学安全確保等）													
	※ボランティアの登録状況（令和4年1月末現在）													
		町域	峰山	大宮	網野	丹後	弥栄	久美浜	市外	合計				
		人数	119	90	154	67	68	58	1	557				

予算科目	款	10 教育費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R2決算額		部	教育委員会事務局			
	項	01 教育総務費	1,476千円		1,476千円		0千円		479千円						
	目	02 事務局費													
	事業	11 学習支援体制整備事業									国庫支出金		府支出金		市債
総合計画 計画項目		26 未来を拓く学校教育の充実				904								572	
目的・趣旨		「教育と学びのまち 京丹後」の実現に向け、生徒と保護者のニーズを踏まえ、放課後を活用した子どもたちの学びを支援する教育活動を実施する。		主な財源		府補		地域で支える学校教育推進事業費補助金						904	
事業概要		○中学校の放課後学習支援 中学生放課後学習支援の実施（6校） 地域人材等を活用し、中学校を会場に学習が遅れがちな生徒の学習を支援（講師謝金、消耗品費）		1,476千円											

予算科目	款	10 教育費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R2決算額		部	教育委員会事務局			
	項	01 教育総務費	2,006千円		429,954千円		△ 427,948千円		83,623千円						
	目	02 事務局費													
	事業	12 学校跡施設管理事業									国庫支出金		府支出金		市債
総合計画 計画項目		30 行財政改革大綱（効率的・効果的な行財政運営）										10		1,996	
目的・趣旨		学校再配置により閉校となった学校跡施設の適切な維持管理を行う。		主な財源		財産収入 土地建物貸付収入 10									
事業概要		○学校跡施設等修繕料（10施設分） 旧丹波小学校、旧大宮第三小学校、旧橘小学校、旧豊栄小学校、 旧竹野小学校、旧黒部小学校、旧川上小学校、旧海部小学校、 旧田村小学校、旧宇川中学校		495千円											
		○手数料 貯水槽法定検査		29千円											
		○建物火災保険料		163千円											
		○委託料 除草作業、雑木伐採、貯水槽等保守点検		1,319千円											

予算科目	款	10 教育費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R2決算額		部	教育委員会事務局
	項	01 教育総務費	1,604千円		1,583千円		21千円		1,584千円		課	教育総務課
	目	02 事務局費										
	事業	13 学校教育施設整備基金										
		国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源					
総合計画 計画項目	26 未来を拓く学校教育の充実							1,604	0			
目的・趣旨	旧大宮第三小学校及び旧三津小学校の建物貸付料をもとに、学校教育施設の整備等を進めるため、学校教育施設整備基金に積み立てるもの。		主な財源	財産収入 土地建物貸付収入 1,603								
				財産収入 学校教育施設整備基金利子収入 1								
事業概要	○学校教育施設整備基金積立金		1,604千円									
	・旧大宮第三小学校貸付分		277千円									
	・旧三津小学校貸付分		1,326千円									
	・利子分		1千円									
	(単位：千円)											
	令和3年度末 現在高見込額	令和4年度中見込額				令和4年度末 現在高見込額						
	①	繰入金 ②	積立金			計 ③	①-②+③					
			積立金	利子収入								
	6,909	0	1,603	1	1,604	8,513						

予算科目	款	10 教育費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R2決算額		部	教育委員会事務局			
	項	01 教育総務費	899千円		509千円		390千円		144千円			課	学校教育課		
	目	02 事務局費													
	事業	14 保幼小中一貫教育推進事業									国庫支出金			府支出金	
総合計画 計画項目		26 未来を拓く学校教育の充実												899	
目的・趣旨		「京丹後市の学校教育改革構想」に基づき、保幼小中一貫教育の推進に向け、協議会及び専門部会で調査研究を行う。 また、子どもたちの学びを支える教員の授業力と学級経営力を高めるための研修を実施し、指導の一貫性を通じて子どもたちの確かな学力、豊かな心を育成するとともに、郷土への理解、愛着と誇りを高め、自己の生き方・在り方を探求し、夢と希望、将来への展望を育む「丹後学」の充実を図る。		主な財源											
事業概要		○保幼小中一貫教育研究推進協議会 14人 2回													

予算科目	款	10 教育費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R2決算額		部	教育委員会事務局
	項	01 教育総務費	5,810千円		5,717千円		93千円		4,543千円			
	目	02 事務局費									課	学校教育課
	事業	15 保幼小中一貫教育実践事業										
総合計画 計画項目			26 未来を拓く学校教育の充実								5,810	
目的・趣旨		「京丹後市の学校教育改革構想」に基づき、子どもたちの育ちと指導の一貫性を目指すより良い教育の実現に向け、市内全域で保幼小中一貫教育を実践する。 また、学力の向上及び生徒指導上の課題解決を目指すとともに、将来に夢と希望をもって生き生きと学ぶことのできる子どもを育成する。 地域の学習を通じて郷土への理解、愛着と誇りを高めるとともに将来の自己の生き方・在り方の探求を進める「丹後学」の充実を図る。		主な財源								
事業概要		○小中連携、小小連携、保幼小連携の取組（各中学校区単位）3,653千円 ・小中合同講演会、部活動体験、体験入学、体育祭、合唱祭などの小中連携 ・合同校外学習、交流学习などの小小連携 ・学園リーフレットの作成、学園あいさつ運動 ・学園全体研修会 ○特色ある学校づくりの取組2,157千円 ・各中学校区において各校が独自に工夫を凝らし、丹後学をはじめとした地域に根差した発展的な教育活動を行う。 （郷土への興味関心を育む教育、地域産業学習を通じたキャリア教育、ジオパーク学習、ボランティア学習、プログラミング教育等） ・学校と大学等の連携による理科わくわく体験教室事業1校										

予算科目	款	10 教育費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R2決算額		部	教育委員会事務局									
	項	01 教育総務費	1,774千円		1,681千円		93千円		116千円												
	目	02 事務局費																			
	事業	16 いじめ防止啓発推進事業									国庫支出金		府支出金		市債		繰入金		その他		一般財源
総合計画 計画項目		26 未来を拓く学校教育の充実												1,774							
目的・趣旨		「京丹後市いじめ防止等基本方針」に基づき、市が一体となっていじめの防止等のための対策を総合的かつ効果的に推進するため、いじめ防止等の啓発活動を実施するとともに、いじめの早期発見・解決に向け、いじめ相談専用ダイヤル及び「LINE」を利用したいじめSNS相談窓口を設置し、児童生徒が相談しやすい環境づくりを推進する。		主な財源																	
事業概要	○いじめ防止講演会（教職員、PTA等一般市民を対象） （講師謝金・消耗品費） いじめ防止推進月間（11月）に合わせて実施				75千円		○京丹後市こどもSNS（LINE）相談窓口設置費 1,584千円														
	○いじめ防止啓発費用 ・いじめ相談専用フリーダイヤル、LINE相談友だち登録QRコード等を記載したPRカード ・いじめ防止啓発用懸垂幕（1張） ○いじめ相談専用フリーダイヤル設置費 ・番 号 0120-889-061 ・開設期間 365日 24時間受付（平成26年11月開設） ・受付体制 教育委員会事務局指導主事及び臨床心理士による相談受付 ・令和3年度いじめに関する電話相談件数（令和4年1月末現在） 0件				43千円 10千円 33千円 72千円		○開設期間 令和4年4月1日～令和5年3月31日 ○開設時間 平日16時～21時（受付は24時間） ○相談体制 教育委員会事務局指導主事及び臨床心理士による相談受付 （参考）令和3年度の相談件数等 <table><tr><td></td><td>合計</td></tr><tr><td>相談件数</td><td>20</td></tr><tr><td>いじめに係る相談</td><td>2</td></tr><tr><td>LINE友達登録数</td><td>60</td></tr></table> （令和3年度8月開設、令和4年1月末現在）									合計	相談件数	20	いじめに係る相談	2	LINE友達登録数
	合計																				
相談件数	20																				
いじめに係る相談	2																				
LINE友達登録数	60																				

予算科目	款	10 教育費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R2決算額		部	教育委員会事務局			
	項	01 教育総務費	392千円		374千円		18千円		253千円						
	目	02 事務局費													
	事業	17 いじめ防止対策等運営事業									国庫支出金		府支出金		市債
総合計画 計画項目		26 未来を拓く学校教育の充実												392	
目的・趣旨		「京丹後市いじめ防止等基本方針」に基づき、市が一体となっていじめの防止等のための対策を総合的かつ効果的に推進するため、いじめ防止対策等専門委員会及びいじめ問題対策連絡会議を設置する。		主な財源											
事業概要		○いじめ防止対策等専門委員会（5人） 教育委員会の諮問に応じて、いじめの防止等のための調査研究や必要な調査を行う。 ・委員報酬 14千円×5人×3回 ・費用弁償 京都市内～京丹後大宮ほか ・消耗品費 ○いじめ問題対策連絡会議（21人） 関係機関及び団体等の連携並びにいじめの防止等のための適切な対策を図るために必要な情報の交換を行うとともに、いじめの防止等のための取組に関する協議を行う。 ・委員謝金 4千円×6人×1回 ・費用弁償 市内		365千円 210千円 145千円 10千円 27千円 24千円 3千円											

予算科目	款	10 教育費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R2決算額		部	教育委員会事務局																																																				
	項	01 教育総務費	59,637千円		46,537千円		13,100千円		30,267千円																																																							
	目	02 事務局費																																																														
	事業	18 学校情報化推進事業									国庫支出金		府支出金		市債		繰入金		その他		一般財源																																											
総合計画計画項目		26 未来を拓く学校教育の充実		11,660										47,977																																																		
目的・趣旨		GIGAスクール構想に基づいて整備したICT環境を活用し、児童生徒にとってわかりやすく魅力のある授業を進め、児童生徒の情報利活用能力を育成する。 また、児童生徒・教職員1人1台のタブレット端末、教職員1人1台の校務用パソコン、各教室1台の電子黒板、校内LAN及び学校情報通信ネットワークを維持管理するとともに、教育のICT化及び校務の効率化を図る。		主な財源		国補 国補		新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 公立学校情報機器整備費補助金				11,000 660																																																				
事業概要		○需用費 ・消耗品費 ・修繕料（サーバー・パソコン・ネットワーク機器等修繕） ○通信運搬費 ・オンライン授業用貸出Wi-Fiルータ通信費（新型コロナウイルス対策） ・学校用インターネット光回線通信費 ○委託料 ・サーバー設定業務（校務支援システム用） ・産業廃棄物処理業務（情報教室ICT機器等） ・システム保守業務（校務支援システム保守等） ・情報通信機器等保守業務（サーバー、ネットワーク機器等） ・ICT支援員業務（5人）		1,642千円 15千円 1,627千円 1,384千円 330千円 1,054千円 30,718千円 5,170千円 7,062千円 745千円 5,903千円 11,838千円		○使用料及び賃借料 ・パソコン借上料（パソコンリース料） ・ソフトウェア使用料（授業・校務支援システム、ウイルス対策等）		25,893千円 17,367千円 8,526千円		＜参考＞パソコン等台数（令和4年3月末見込み）																																																						
										<table><tr><th>区分</th><th>種別</th><th>小学校</th><th>中学校</th><th>事務局</th><th>合計</th></tr><tr><td>情報教室用</td><td>デスクトップPC</td><td>531</td><td>252</td><td>0</td><td>783</td></tr><tr><td rowspan="3">普通教室用</td><td>ノートPC</td><td>17</td><td>0</td><td>0</td><td>17</td></tr><tr><td>タブレット</td><td>147</td><td>302</td><td>0</td><td>449</td></tr><tr><td>タッチパネル式電子黒板</td><td>147</td><td>56</td><td>0</td><td>203</td></tr><tr><td>校務用</td><td>ノートPC</td><td>280</td><td>198</td><td>39</td><td>517</td></tr><tr><td rowspan="2">図書室用</td><td>デスクトップPC</td><td>30</td><td>12</td><td>0</td><td>42</td></tr><tr><td>ノートPC</td><td>17</td><td>6</td><td>0</td><td>23</td></tr><tr><td>授業用</td><td>iPad</td><td>2,691</td><td>1,544</td><td>17</td><td>4,252</td></tr></table>				区分	種別	小学校	中学校	事務局	合計	情報教室用	デスクトップPC	531	252	0	783	普通教室用	ノートPC	17	0	0	17	タブレット	147	302	0	449	タッチパネル式電子黒板	147	56	0	203	校務用	ノートPC	280	198	39	517	図書室用	デスクトップPC	30	12	0	42	ノートPC	17	6	0	23	授業用	iPad	2,691	1,544	17	4,252
区分	種別	小学校	中学校	事務局	合計																																																											
情報教室用	デスクトップPC	531	252	0	783																																																											
普通教室用	ノートPC	17	0	0	17																																																											
	タブレット	147	302	0	449																																																											
	タッチパネル式電子黒板	147	56	0	203																																																											
校務用	ノートPC	280	198	39	517																																																											
図書室用	デスクトップPC	30	12	0	42																																																											
	ノートPC	17	6	0	23																																																											
授業用	iPad	2,691	1,544	17	4,252																																																											

予算科目	款	10 教育費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R2決算額		部	教育委員会事務局
	項	01 教育総務費	13,477千円		5,478千円		7,999千円		218千円			
	目	02 事務局費									課	学校教育課
	事業	19 グローバル人材育成事業										
総合計画 計画項目		26 未来を拓く学校教育の充実							13,377	100	0	
目的・趣旨	国際感覚を持ち将来グローバル社会で活躍できる人材を育成するため、市内の小中学校に在籍する児童生徒を中心に、諸外国への興味関心を深め文化や伝統を理解する機会を創設し外国語教育の充実を図るとともに、産学連携のもと新たな可能性を創造するSTEAM教育の推進を図る。		主な財源	繰入金 諸収入	韓哲・まちづくり夢基金繰入金 国際交流事業等参加料							13,377 100
事業概要	OKyotango English Days（年2回） 【対象：小学3・4年生】 CIR・ALTとの英語による交流会（消耗品費）		10千円	○中学生の海外派遣 【対象：中学2年生】 海外へ派遣し、一般家庭での生活体験や現地の学校に通い、学校生活を体験 派遣先：ニュージーランド ニュープリマス市 期間：9日間 人数：15人 ※渡航費用の2/3を補助金交付（旅費、補助金、謝礼品代等） 5,450千円								
	OKyotango English Camp 【対象：小学5・6年生】 CIR・ALTや高校生ボランティア等との連携による国際交流会 夏休期間中に1泊2日で開催 定員：20人（通信運搬費、施設使用料等）		685千円	○英語力向上アプリの導入（3か年事業） AIによる英語力向上アプリを市内全中学2年生のタブレットに導入 「英語の力」を伸ばすとともに、英語でのやりとりに自信をもてる生徒を育成 （ライセンス使用料） 2,217千円								
	○スピーチ・プレゼンテーションコンテスト 【対象：小学5年生から中学生】 テーマに基づき、小学生はスピーチ、中学生はプレゼンテーションを行うコンテストを開催（報償費、消耗品費）		100千円	○丹後学×STEAM教育の推進（3か年事業） 本市の産業等の特色を活かし、丹後学の視点を組み込んだSTEAM教育を 推進するため、専門機関（海外の大学含む）と連携し、プログラムを開発・ 運用（報償金、旅費、委託料） ※STEAM…科学・技術・工学・芸術・数学の5つの英単語の頭文字。 4,970千円								
	○オンライン留学 【対象：中学1年生】 外国とのオンライン交流を開催。事前研修を含む4回で構成。 （通信運搬費）		45千円									

予算科目	款	10 教育費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R2決算額		部	教育委員会事務局			
	項	01 教育総務費	4,438千円		5,168千円		△ 730千円		1,910千円						
	目	02 事務局費													
	事業	20 国際交流員招致事業									国庫支出金		府支出金		市債
総合計画 計画項目		26 未来を拓く学校教育の充実												4,438	
目的・趣旨		グローバル化に対応するため、一般財団法人自治体国際化協会の「語学指導等を行う外国青年招致事業（JETプログラム）」を活用し、国際交流員（CIR）を任用する。		主な財源											
事業概要		○国際交流員（会計年度任用職員）の任用経費（1人）		4,049千円											
		○旅費 国際交流員研修等		245千円											
		○国際交流員の賃貸住宅等に係る経費等 備品修繕料等		30千円											
		○各種負担金 自治体国際化協会負担金（人員割会費、傷害保険）		114千円											

予算科目	款	10 教育費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R2決算額		部	教育委員会事務局			
	項	01 教育総務費	3,258千円		231千円		3,027千円		0千円			課	学校教育課		
	目	02 事務局費													
	事業	21 共同学校事務室運営事業									国庫支出金		府支出金		市債
総合計画計画項目		26 未来を拓く学校教育の充実												3,258	
目的・趣旨	学校事務処理の適正化及び標準化、効率化、学校マネジメント機能の強化等を図るため、共同学校事務室を設置し、学校の教育力・組織力の向上を推進する。 令和4年度は、令和3年度に設置した網野学園に加え、他の全学園にも設置する。			主な財源											
事業概要	○共同学校事務室運営経費			3,258千円		＜参考＞学園別経費内訳									
	共同で実施する業務					峰山学園共同学校事務室 713千円									
	学校経営全体に関わる業務（各種文書の収受発出など情報管理）					大宮学園共同学校事務室 446千円									
	教職員人事に関する業務（給与、旅費、福利厚生、服務等に関する業務）					網野学園共同学校事務室 830千円									
	教育活動に直接関係する業務（学校予算、備品、就学援助等に関する業務）					丹後学園共同学校事務室 400千円									
	そのほか校内体制に応じて参画する業務 等					弥栄学園共同学校事務室 367千円									
						久美浜学園共同学校事務室 502千円									
	・消耗品費			790千円											
	・印刷製本費			43千円											
	・修繕料			745千円											
	・役務費（通信運搬費、ごみ処理手数料）			70千円											
	・備品購入費			1,610千円											

予算科目	款	10 教育費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R2決算額		部	教育委員会事務局			
	項	01 教育総務費	9,254千円		7,740千円		1,514千円		4,810千円						
	目	02 事務局費													
	事業	50 事務局一般経費									国庫支出金		府支出金		市債
総合計画 計画項目		26 未来を拓く学校教育の充実								1,800				7,454	
目的・ 趣旨	教育委員会事務局の円滑な運営及び公用車の適正な維持管理を行うための経費を計上するとともに、全国部活動特別入学選抜により市内の高等学校に入学する生徒を応援する補助金を交付し、生徒の就学支援及び地域の活性化を図る。		主 な 財 源	繰入金 韓哲・まちづくり夢基金繰入金 1,800											
事業 概 要	○事務局運営に係る経費 5,436千円			○学校施設の長寿命化計画の実施に向けた経費 60千円											
	・会計年度任用職員任用経費 3,824千円 （事務補助員1人、育休代替1人） ・教育委員会活動点検評価謝金（2人） 40千円 ・出張旅費等（教育長、職員） 405千円 ・教育委員会交際費 300千円 ・激励金 500千円 （スポーツ等の国際大会や全国大会の出場選手への激励金） ・消耗品ほか 367千円			・学校施設長寿命化詳細計画検討委員会委員謝金（2人） ○高等学校全国募集入学生応援補助金 1,800千円 ・継続（令和3年度入学生） 月額15千円×12月×2人 360千円 ・新規（令和4年度入学見込） 月額20千円×12月×6人 1,440千円 ○各協議会、団体への負担金 154千円 ・全国都市教育長協議会、近畿都市教育長協議会ほか											
	○公用車の維持管理経費 1,804千円														
	・公用車6台の燃料費、保険料、車検（3台）ほか														

予算科目	款	10 教育費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R2決算額		部	教育委員会事務局			
	項	01 教育総務費	28,221千円		28,984千円		△ 763千円		24,027千円						
	目	03 外国語活動推進費													
	事業	01 外国語指導助手招致事業									国庫支出金		府支出金		市債
総合計画 計画項目		26 未来を拓く学校教育の充実												28,221	
目的・趣旨		中学校の英語授業補助、小学校の外国語授業及び外国語活動推進のため、一般財団法人自治体国際化協会のJETプログラムを活用して、外国語指導助手（ALT）を任用する。		主な財源											
事業概要		○外国語指導助手（会計年度任用職員）任用経費（6人） ・報酬 任用初年度： 月額280千円 22,040千円 任用2年目： 月額300千円 任用3年目： 月額325千円 任用4・5年目： 月額330千円 ・社会保険料、労災保険料、雇用保険料 3,446千円 ・費用弁償 84千円 ○外国語指導助手支援員任用経費（1人） 出入国時及び生活支援等に係る通訳 241千円 ○外国語指導助手等の旅費 669千円 ・帰国旅費（1人） 298千円 ・研修旅費等（ALT、職員） 371千円				○外国語指導助手の賃貸住宅等に係る経費 476千円 ・住居の更新料、住宅保険等 259千円 ・備品修繕料等 217千円 ○負担金 1,265千円 ・来日直後オリエンテーション参加費用負担金（1人分） 341千円 ・自治体国際化協会負担金 924千円									

予算科目	款	10 教育費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R2決算額		部	教育委員会事務局			
	項	01 教育総務費	42,119千円		13,695千円		28,424千円		6,325千円						
	目	04 奨学費													
	事業	01 奨学金事業									国庫支出金		府支出金		市債
総合計画 計画項目		26 未来を拓く学校教育の充実								36,500				5,619	
目的・ 趣旨	大学等の高等教育への進学を希望する者で、経済的理由により修学困難な者に対して奨学金の給付及び貸付を行う。 また、大学等を卒業後に就業する者で、本市に定住し、奨学金の返還を行う者に対する定住促進奨学金支援を行い、将来を担う若者のふるさと回帰と地域の活性化を図る。		主な 財源	繰入金	奨学基金繰入金							3,000			
				繰入金	ふるさと応援基金繰入金							24,000			
				繰入金	谷口謙・未来応援基金繰入金							9,500			
事業 概要	○奨学金選考・検討委員会に係る経費		102千円		○定住促進奨学金返還支援制度								29,517千円		
	・報酬（委員7人×4千円×3回）		84千円		・支援制度の周知に係る経費								105千円		
	・費用弁償		18千円		チラシ印刷製本費及び近畿圏内の大学等への郵送料										
	○奨学金給付金		3,000千円		・定住促進奨学金返還支援補助金（令和3年度認定見込み）										
	・市民税非課税世帯 月額12千円×10人		1,440千円		既卒者 19千円（平均額）×12月×128人		29,184千円								
	・市民税所得割非課税世帯 月額10千円×13人		1,560千円		新卒者 19千円（平均額）×6月×2人		228千円								
	○奨学金貸付金		9,500千円		【定住促進奨学金返還支援補助金概要】										
	・修学支援金				・補助対象者		大学等を卒業後に就業し、本市に定住し引き続き10年以上定住する意思を有する者で、認定申請年度において満30歳未満の者								
	・入学支度金				・補助金額		奨学金の返還金相当額（上限30千円/月）								
	大学等入学予定者（新規） 1回700千円×5人		3,500千円		・補助対象期間		10年以内								

予算科目	款	10 教育費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R2決算額		部	教育委員会事務局		
	項	01 教育総務費	12千円		12千円		0千円		936千円		課	教育総務課		
	目	04 奨学費												
	事業	02 奨学基金												
		国庫支出金	府支出金	市債		繰入金		その他		一般財源				
総合計画 計画項目		26 未来を拓く学校教育の充実									12		0	
目的・趣旨	経済的理由により大学等での修学が困難な者に対し、奨学金を給付することを目的に、奨学基金へ積み立てるもの。		主な財源	財産収入	奨学基金利子収入								2	
				諸収入	奨学資金貸付償還金滞納繰越分								10	
事業概要	○奨学基金積立金		12千円											
	・奨学資金貸付償還金滞納繰越分		10千円											
	・利子分		2千円											
	(単位：千円)													
	令和3年度末 現在高見込額	令和4年度中見込額				令和4年度末 現在高見込額								
		繰入金	積立金											
			積立金	利子収入	計									
	①	②			③	①-②+③								
	133,913	3,000	10	2	12	130,925								

予算科目	款	10 教育費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R2決算額		部	教育委員会事務局			
	項	01 教育総務費	1,899千円		1,460千円		439千円		1,663千円						
	目	04 奨学費													
	事業	03 谷口謙・未来応援基金									国庫支出金		府支出金		市債
総合計画 計画項目		26 未来を拓く学校教育の充実										1,899		0	
目的・趣旨	経済的理由により大学等での修学が困難なものに対し、奨学金を貸付することを目的に、谷口謙・未来応援基金へ積み立てるもの。			主な財源	財産収入 谷口謙・未来応援基金利子収入 1										
					諸収入 奨学資金貸付償還金 1,898										
事業概要	○谷口謙・未来応援基金積立金			1,899千円											
	・奨学資金貸付償還金分			1,898千円											
	・利子分			1千円											
	(単位：千円)														
	令和3年度末 現在高見込額	令和4年度中見込額				令和4年度末 現在高見込額									
		繰入金	積立金												
			積立金	利子収入	計										
	①	②			③	①-②+③									
	69,105	9,500	1,898	1	1,899	61,504									

予算科目	款	10 教育費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R2決算額		部	教育委員会事務局													
	項	02 小学校費	152,932千円		152,455千円		477千円		134,799千円			課	学校教育課												
	目	01 小学校管理費																							
	事業	02 小学校管理運営事業																							
			国庫支出金	府支出金	市債		繰入金		その他		一般財源														
総合計画 計画項目			26 未来を拓く学校教育の充実										152,932												
目的・趣旨		小学校17校を管理運営し、児童及び教職員により良い教育環境を提供する。		主な財源																					
事業概要		○学校用務員（会計年度任用職員）任用経費 14人 38,807千円			○学校管理備品整備 1,815千円 電話機、携帯電話、児童用机・椅子 等																				
		○管理運営経費 111,686千円			○各種研究会、協議会等負担金 624千円																				
		・消耗品費（コピー、プール薬品等） 19,945千円			京都府小学校校長会負担金、京都府連合小学校教頭会負担金、																				
		・燃料費（灯油、ガス代等） 9,262千円			京都府小学校教務主任会負担金、京都府小学校教育研究会負担金、																				
		・光熱水費（電気、水道代等） 71,944千円			京都府へき地・小規模校教育研究会負担金等																				
		・通信運搬費（電話、郵便代等） 3,839千円																							
		・その他経費 6,696千円																							
		（食糧費、印刷製本費、修繕料、手数料、委託料、使用料等）																							
		<table><tr><td>年 度</td><td>H30</td><td>R元</td><td>R2</td><td>R3</td><td>R4</td></tr><tr><td>学校数</td><td>18校</td><td>17校</td><td>17校</td><td>17校</td><td>17校</td></tr></table>												年 度	H30	R元	R2	R3	R4	学校数	18校	17校	17校	17校	17校
年 度	H30	R元	R2	R3	R4																				
学校数	18校	17校	17校	17校	17校																				

予算科目	款	10 教育費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R2決算額		部	教育委員会事務局			
	項	02 小学校費	145,220千円		81,577千円		63,643千円		102,266千円						
	目	01 小学校管理費													
	事業	03 小学校施設改修事業									国庫支出金		府支出金		市債
総合計画計画項目		26 未来を拓く学校教育の充実						133,400						11,820	
目的・趣旨	児童が安全に、安心して学校生活を送ることができるよう、小学校（17校）施設の改修工事等を行う。		主な財源	市債	小学校施設整備事業債（過疎対策債）								124,600		
				市債	旧小学校施設解体事業債（公共施設等適正管理推進事業債）								1,800		
				市債	小学校施設整備事業債（合併特例債）								7,000		
事業概要	○トイレ洋式化改修等事業		123,140千円		○令和5年度工事に向けた設計業務								12,700千円		
	工事対象校：峰山小、長岡小 設計対象校：丹後小														
	・工事設計、工事監理委託料		6,600千円		・峰山小学校グラウンド擁壁改修工事設計								7,400千円		
	・浄化槽及び便槽最終清掃、し尿汲取手数料（長岡小）		640千円		・大宮第一小学校空調設備等改修工事設計								3,300千円		
	・工事請負費		115,900千円		・高龍小学校寄宿舍解体撤去工事設計								2,000千円		
	○その他改修等工事		9,380千円												
	・丹後小学校職員室エアコン更新工事		1,100千円												
	・いさなご小学校体育館放送設備改修工事		1,200千円												
	・弥栄小学校児童昇降口屋上防水工事		800千円												
	・宇川小学校高圧気中開閉器取替工事		1,100千円												
	・大宮第一小学校高圧ケーブル更新工事		1,200千円												
	・丹後小学校高圧受電設備等更新工事		980千円												
	・各小学校施設改修工事		3,000千円												

予算科目	款	10 教育費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R2決算額		部	教育委員会事務局			
	項	02 小学校費	9,921千円		10,166千円		△ 245千円		40,394千円						
	目	01 小学校管理費													
	事業	04 児童教職員健康管理事業									国庫支出金		府支出金		市債
総合計画 計画項目		26 未来を拓く学校教育の充実				264								9,657	
目的・趣旨	学校における児童及び教職員の健康の保持増進を図るため、学校保健安全法に基づき、児童教職員の健康診断、保健衛生、その他の保健・安全に関する事業を行うとともに、関連機器等を整備する。		主な財源	府補 264											
				フッ素による子どものむし歯予防事業費補助金 264											
事業概要	○保健衛生用品 1,114千円		○児童・教職員各種検診 6,521千円												
	・衛生消耗品、医薬材料、インフルエンザ用衛生消耗品		・児童検診委託料 4,433千円												
事業概要	○フッ化物洗口用品 468千円		尿検査（全学年、年2回） 心臓検診（1・4年、経過観察者）												
	・消耗品、医薬材料		眼科検診（全学年） 耳鼻科検診（全学年）												
事業概要	○緊急時対応経費 1,116千円		脊柱側弯症検診（学校医抽出者、経過観察者）												
	・AED借上料（全17校各1台設置） 1,081千円		結核精密検査												
事業概要	・緊急時児童移送（借上料） 35千円		・教職員健康診断委託料 1,665千円												
	○検診医用保健衛生用品 702千円		（一般検査、胃部検査、ストレス検査）												
事業概要	・衛生消耗品		・教職員結核検診委託料 263千円												
	（マスク、手指用消毒液、フェイスシールド、ゴム手袋、ビニール手袋）		・医師送迎用経費（借上料） 160千円												

予算科目	款	10 教育費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R2決算額		部	教育委員会事務局																														
	項	02 小学校費	101,484千円		106,928千円		△ 5,444千円		94,052千円																																	
	目	01 小学校管理費																																								
	事業	05 小学校スクールバス運行管理事業									国庫支出金		府支出金		市債		繰入金		その他		一般財源																					
総合計画計画項目		26 未来を拓く学校教育の充実		1,590				1,700				486		97,708																												
目的・趣旨	遠距離通学及び特に必要と認めた児童の通学のためにスクールバスを定期運行する。また、令和5年度スクールバス対象者が入学する学校に配置する車両の新規購入を行う。		主な財源	使用料	市営バス乗車料							486																														
				国補	へき地児童援助費補助金							1,590																														
				市債	小学校スクールバス整備事業債（過疎対策債）							1,700																														
事業概要	○スクールバス運行管理委託料		95,358千円		○小学校スクールバス購入に係る経費（1台）								3,441千円																													
	※バスの運転及び車両の維持管理を業者委託				・スクールバス購入費								3,300千円																													
	<table><tr><td>いさなご小</td><td>3台</td><td>丹後小</td><td>4台</td></tr><tr><td>しんざん小</td><td>1台</td><td>宇川小</td><td>1台</td></tr><tr><td>大宮南小</td><td>3台</td><td>弥栄小</td><td>3台</td></tr><tr><td>網野南小</td><td>3台</td><td>久美浜小</td><td>1台</td></tr><tr><td>橘小</td><td>1台</td><td>高龍小</td><td>4台</td></tr><tr><td>島津小</td><td>1台</td><td>かぶと山小</td><td>4台</td></tr><tr><td colspan="2"></td><td>計</td><td>29台</td></tr></table>		いさなご小	3台	丹後小	4台	しんざん小	1台	宇川小	1台	大宮南小	3台	弥栄小	3台	網野南小	3台	久美浜小	1台	橘小	1台	高龍小	4台	島津小	1台	かぶと山小	4台			計	29台			・諸費用等									
	いさなご小	3台	丹後小	4台																																						
	しんざん小	1台	宇川小	1台																																						
	大宮南小	3台	弥栄小	3台																																						
	網野南小	3台	久美浜小	1台																																						
	橘小	1台	高龍小	4台																																						
	島津小	1台	かぶと山小	4台																																						
			計	29台																																						
				（登録手数料、リサイクル料、損害保険料、自動車重量税）								141千円																														
○車両維持管理経費		2,674千円																																								
消耗品費、燃料費、修繕料																																										
○車庫、待合所及びバス停維持管理経費		11千円																																								
火災保険料、土地借上料（15.66㎡）																																										

予算科目	款	10 教育費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R2決算額		部	教育委員会事務局											
	項	02 小学校費	222千円		271千円		△ 49千円		281千円														
	目	01 小学校管理費																					
	事業	06 小学校通学支援事業	国庫支出金		府支出金		市債		繰入金		その他		一般財源										
総合計画 計画項目		26 未来を拓く学校教育の充実												222									
目的・趣旨		遠距離通学をする児童を対象に、通学の安全確保と保護者の負担軽減を図るため、通学の状況に応じて遠距離通学補助金を支給する。		主な財源																			
事業概要		○遠距離通学補助金		222千円																			
		<table><tr><td>学校名</td><td>児童数</td></tr><tr><td>大宮南小</td><td>4人</td></tr><tr><td>宇川小</td><td>10人</td></tr><tr><td>計</td><td>14人</td></tr></table>		学校名	児童数	大宮南小	4人	宇川小	10人	計	14人												
学校名	児童数																						
大宮南小	4人																						
宇川小	10人																						
計	14人																						

予算科目	款	10 教育費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R2決算額		部	教育委員会事務局			
	項	02 小学校費	27,025千円		25,813千円		1,212千円		30,017千円						
	目	01 小学校管理費													
	事業	07 小学校施設管理事業									国庫支出金		府支出金		市債
総合計画 計画項目		26 未来を拓く学校教育の充実						700				8		26,317	
目的・ 趣旨	児童が安全に、安心して学校生活を送ることができるよう、小学校（17校）施設の維持管理を行う。		主な 財源	財産収入	公有財産使用料									8	
				市債	小学校施設整備事業債（合併特例債）									700	
事業 概 要	○施設修繕用消耗品費 グラウンド土、砂場用砂等		670千円		○施設用地借上料									151千円	
	○施設修繕料 校舎、体育館、給食調理室、消防設備等		10,961千円		○施設修繕用原材料 補修用木材等									85千円	
	○各種検査等手数料 浄化槽法定検査、貯水槽法定検査		145千円		○網野北小学校運動場芝生維持管理経費									1,547千円	
	○火災保険料		1,013千円		・消耗品費（芝刈機ベルト、冬芝種子、肥料等）									330千円	
	○施設保守管理等委託料（13業務） 遊具点検、電気設備保守管理、エレベータ保守点検、デマンド監視、学校警備、 給排水設備保守点検、貯水槽等保守点検、浄化槽維持管理、グリストラップ処理、 消防設備等保守点検、プール循環点検、施設消毒、給食用リフト保守点検		12,453千円		・委託料（芝生目土作業）									366千円	
						・その他（芝刈機ガソリン代、修繕費）									51千円
						・乗用型芝刈機 1台									800千円

予算科目	款	10 教育費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R2決算額		部	教育委員会事務局																																														
	項	02 小学校費	23,408千円		25,176千円		△ 1,768千円		21,807千円			課	学校教育課																																													
	目	02 小学校教育振興費																																																								
	事業	01 小学校教育振興事業																																																								
			国庫支出金	府支出金	市債		繰入金		その他		一般財源																																															
総合計画 計画項目			26 未来を拓く学校教育の充実				9,800					13,608																																														
目的・趣旨	児童の学力充実、向上を目指すとともに、豊かな人間性、健やかな体づくりなど児童の「たくましく生きる力」を育成するため、学力調査等を踏まえた指導、副読本の活用や学習教材冊子の作成、学校外での学習活動等を取り入れ、教育内容の充実を図る。			主な財源	府補 きょうと地域連携交付金（教育振興事業） 9,800																																																					
事業概要	○入学写真、卒業写真、卒業記念品			1,333千円		（参考）学校別児童数＜令和4年4月1日見込み＞ <table><tr><td>学校名</td><td>人 数</td><td>学校名</td><td>人 数</td><td>学校名</td><td>人 数</td><td>学校名</td><td>人 数</td></tr><tr><td>峰山</td><td>116人</td><td>大宮南</td><td>85人</td><td>丹後</td><td>127人</td><td>高龍</td><td>155人</td></tr><tr><td>いさなご</td><td>202人</td><td>網野北</td><td>169人</td><td>宇川</td><td>41人</td><td>かぶと山</td><td>138人</td></tr><tr><td>しんざん</td><td>197人</td><td>網野南</td><td>150人</td><td>吉野</td><td>58人</td><td colspan="2" rowspan="2"></td></tr><tr><td>長岡</td><td>60人</td><td>島津</td><td>57人</td><td>弥栄</td><td>136人</td></tr><tr><td>大宮第一</td><td>431人</td><td>橘</td><td>91人</td><td>久美浜</td><td>108人</td><td>計</td><td>2,321人</td></tr></table>							学校名	人 数	学校名	人 数	学校名	人 数	学校名	人 数	峰山	116人	大宮南	85人	丹後	127人	高龍	155人	いさなご	202人	網野北	169人	宇川	41人	かぶと山	138人	しんざん	197人	網野南	150人	吉野	58人			長岡	60人	島津	57人	弥栄	136人	大宮第一	431人	橘	91人	久美浜	108人	計	2,321人
	学校名	人 数	学校名	人 数	学校名								人 数	学校名	人 数																																											
	峰山	116人	大宮南	85人	丹後								127人	高龍	155人																																											
	いさなご	202人	網野北	169人	宇川								41人	かぶと山	138人																																											
	しんざん	197人	網野南	150人	吉野								58人																																													
	長岡	60人	島津	57人	弥栄								136人																																													
	大宮第一	431人	橘	91人	久美浜								108人	計	2,321人																																											
	○学力検査（全校・各学年）			1,629千円																																																						
	○学習教材、教材消耗品等			10,084千円																																																						
	・学習教材消耗品			9,577千円																																																						
・学習教材冊子「わたしたちの きょうたんご」（3年生）			283千円																																																							
・キャリアパスポート（ファイル購入）			62千円																																																							
・著作物使用料			162千円																																																							
○校外学習活動			10,342千円																																																							
消耗品、バス運転委託料、自動車借上料、 有料道路通行料、駐車場使用料、 燃料費、講師費用弁償																																																										
○山陰海岸ジオパーク小学生駅伝競走大会参加経費			20千円																																																							

予算科目	款	10 教育費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R2決算額		部	教育委員会事務局				
	項	02 小学校費	10,516千円		11,385千円		△ 869千円		9,763千円							
	目	02 小学校教育振興費									課	学校教育課				
	事業	02 小学校教育振興備品整備事業											国庫支出金		府支出金	
総合計画 計画項目		26 未来を拓く学校教育の充実		886											9,630	
目的・趣旨	児童の主体的、意欲的な学習活動や読書活動を充実させ、学力の向上を目指すため、授業に必要な学習教材を整備し、学習活動と教育内容の充実を図るとともに、学校図書を計画的に整備する。		主な財源	国補 理科教育設備整備費等補助金 886												
事業概要	○教材備品及び図書購入		8,065千円													
	○理科等振興備品購入		1,774千円													
	理科・算数教育に必要な学習教材は、国の補助制度を活用し整備															
	○教材備品の修繕費用		456千円													
	○学校図書館図書管理システム使用料（17校）		169千円													
事業概要	○教材用家電リサイクル料		52千円													

予算科目	款	10 教育費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R2決算額		部	教育委員会事務局				
	項	02 小学校費	25,052千円		22,744千円		2,308千円		20,064千円							
	目	02 小学校教育振興費														
	事業	03 小学校就学援助事業									国庫支出金		府支出金		市債	
総合計画計画項目		26 未来を拓く学校教育の充実		1,704										23,348		
目的・趣旨	経済的な理由により就学に支障をきたしている児童の保護者を支援するため、生活保護法に基づく「要保護者」、要保護者に準ずる程度と認められる「準要保護者」に対し、学用品費、学校給食費、医療費等を支援するとともに、特別支援学級入級児童等の保護者の経済的負担を軽減するため、奨励費を支援する。また、障害等により通学が困難な児童が公共交通等を利用した際の通学費（交通費）及び送迎時の燃料代を支給する。		主な財源	国補	就学援助費補助金							87				
				国補	特別支援教育就学奨励費補助金							1,617				
事業概要	○就学援助費（要保護・準要保護）				20,437千円				○特別支援教育就学奨励費（特別支援学級入級者等）				3,559千円			
	認定に当っては、国の認定要領や生活保護法による生活保護基準を準用し審査する。								奨励費の支給額は、就学援助費の1/2							
	【主な支給対象経費】								【主な支給対象経費】							
	・学用品費 ・新入学学用品費 ・通学用品費								・学用品費 ・新入学学用品費 ・校外活動費							
	・学校給食費 ・クラブ活動費 ・校外活動費								・学校給食費 ・修学旅行費 ・通学費（交通費）							
	・医療費 ・修学旅行費 ・オンライン学習通信費（新規）								※通学費（交通費）：障害等のある児童が通常の通学方法での通学が困難と認められる場合、公共交通利用料や送迎時の燃料代を支給							
	※令和5年度新入学学用品費入学前支給対象者（見込み）：26人															
	○就学援助世帯貸出用Wi-Fiルーター貸出				1,056千円											
	家庭にインターネット環境が整備されていない就学援助世帯に対し、学校教育課保有のモバイルWi-Fiルーターを貸し出し、通信費は市が負担（貸出期間：1年間※年度末）															

予算科目	款	10 教育費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R2決算額		部	教育委員会事務局	
	項	02 小学校費	83,252千円		72,396千円		10,856千円		53,166千円				
	目	02 小学校教育振興費									課	学校教育課	
	事業	04 小学校スクールサポーター等設置事業											
国庫支出金			府支出金		市債		繰入金		その他		一般財源		
総合計画 計画項目		26 未来を拓く学校教育の充実										83,252	
目的・趣旨		児童一人ひとりの課題・特性を的確に把握し、よりきめ細かな指導に努め、円滑な授業を実施するため、スクールサポーター（介護職員）を配置するとともに、教育活動の推進と学校経営の安定を図るため、教員資格のあるスクールサポーター（講師）を配置する。		主な財源									
事業概要		○会計年度任用職員任用経費 83,182千円 ・介護職員 30人（1日7時間・週5日勤務を基本） 障害等により特別な支援を要する児童の個々の指導計画及び教育支援計画を作成し、障害等に応じた指導・支援を計画的、継続的に実施するため、必要と認められる学校に介護職員を配置する。 ・講師 1人（1日7時間・週5日勤務を基本） 複式学級等の授業指導など、円滑な教育活動の推進と学校経営の安定を図るため、宇川小学校に教員資格のある講師を配置する。 ○事務費（研修資料代、旅費、校外行事等参加負担金等） 70千円											

予算科目	款	10 教育費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R2決算額		部	教育委員会事務局			
	項	02 小学校費	1,895千円		1,853千円		42千円		3,527千円						
	目	02 小学校教育振興費													
	事業	05 小学校丹後学等教育活動実践事業									国庫支出金		府支出金		市債
総合計画 計画項目		26 未来を拓く学校教育の充実				420								1,475	
目的・趣旨		授業改善や教員の指導力向上を図るため、府の研究指定校を受けて教育実践に取り組むとともに、地域の学習を通じて郷土への理解、愛着と誇りを高め、将来の自己の生き方・在り方の探求を進める「丹後学」の充実を図る。 また、教育課題の解決に向けた教職員の研究事業に取り組むとともに、修学旅行における引率教員の施設入場料等に係る経費を支援する。		主な財源		府補 府委		KYO発見仕事・文化体験活動推進事業補助金 次世代型小・中・高連携外国語教育推進事業費委託金				320 100			
事業概要		○校外学習や体験活動、総合的な学習活動（丹後学） ・ KYO発見仕事・文化体験活動推進事業 （府補助事業：全校で実施） ・ 総合的な学習活動推進事業 （市単独事業：全校で実施）		1,246千円 640千円 606千円											
		○教育実践研究指定事業 ・ 次世代型小・中・高連携外国語教育推進事業 実施校：いさなご小学校・しんざん小学校 実施年度：令和2年度～令和4年度		100千円											
		○教育研究事業負担金		146千円											
		○修学旅行引率補助金		403千円											

予算科目	款	10 教育費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R2決算額		部	教育委員会事務局		
	項	03 中学校費	64,375千円		64,840千円		△ 465千円		61,845千円			課	学校教育課	
	目	01 中学校管理費												
	事業	02 中学校管理運営事業												
総合計画 計画項目			26 未来を拓く学校教育の充実	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源	64,375				
目的・趣旨	中学校6校を管理運営し、生徒及び教職員により良い教育環境を提供する。			主な財源										
事業概要	○学校用務員（会計年度任用職員）任用経費 6人			12,927千円		○学校管理備品整備							1,765千円	
						電話機、携帯電話、生徒用机・椅子等								
	○管理運営経費			48,640千円		○各種研究会、協議会等負担金							1,043千円	
	・消耗品費（コピー代、事務用品等）			8,975千円		京都府中学校校長会負担金、京都府中学校教頭会負担金、								
	・燃料費（灯油、ガス代等）			4,979千円		京都府中学校教務主任会負担金、京都府中学校教育研究会負担金、								
	・光熱水費（電気、水道代等）			30,794千円		京丹後市中学校体育連盟負担金、京都府学校図書館協議会負担金等								
	・通信運搬費（電話、郵便代等）			1,754千円										
	・その他経費			2,138千円										
	（食糧費、印刷製本費、修繕料、手数料、委託料、使用料等）													

予算科目	款	10 教育費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R2決算額		部	教育委員会事務局			
	項	03 中学校費	18,600千円		236,800千円		△ 218,200千円		25,246千円						
	目	01 中学校管理費													
	事業	03 中学校施設改修事業									国庫支出金		府支出金		市債
総合計画計画項目		26 未来を拓く学校教育の充実						10,700						7,900	
目的・趣旨	生徒が安全に、安心して学校生活を送ることができるよう、中学校（6校）施設の改修工事等を行う。		主な財源	市債	中学校施設整備事業債（過疎対策債）								4,700		
				市債	中学校施設整備事業債（公共施設等適正管理推進事業債）								6,000		
事業概要	○久美浜中学校消火水槽等改修工事		2,500千円		○令和5年度工事に向けた設計業務								11,400千円		
	・工事設計委託料		400千円		・トイレ洋式化改修等工事設計								4,700千円		
	・工事請負費		2,100千円		設計対象校： 丹後中、久美浜中										
	○その他改修等工事		4,700千円		・中学校体育館照明LED化工事設計								6,700千円		
	・大宮中学校テニスコート法面他補修工事		800千円		設計対象校：全6校										
	・弥栄中学校会議室エアコン改修工事		900千円												
	・各中学校施設改修工事		3,000千円												

予算科目	款	10 教育費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R2決算額		部	教育委員会事務局			
	項	03 中学校費	6,976千円		7,115千円		△ 139千円		17,194千円						
	目	01 中学校管理費													
	事業	04 生徒教職員健康管理事業									国庫支出金		府支出金		市債
総合計画 計画項目		26 未来を拓く学校教育の充実												6,976	
目的・趣旨		学校における生徒及び教職員の健康の保持増進を図るため、学校保健安全法に基づき、生徒教職員の健康診断、保健衛生、その他の保健、安全に関する事業を行うとともに、関連機器等を整備する。		主な財源											
事業概要		○保健衛生用品 ・衛生消耗品、医薬材料、インフルエンザ用衛生消耗品 ○緊急時対応経費 ・AED借上料（全6校各2台設置） ・緊急時生徒移送（借上料） ○検診医用保健衛生用品 ・衛生消耗品 （マスク、手指用消毒液、フェイスシールド、ゴム手袋、ビニール手袋）		641千円 781千円 763千円 18千円 353千円		○生徒・教職員各種検診 ・生徒検診委託料 尿検査（全学年、年2回） 眼科検診（全学年） 血液検査（2年、経過観察者） 脊柱側わん症検診（学校医抽出者、経過観察者） ・教職員健康診断委託料 （一般検査、胃部検査、ストレス検査） ・教職員結核検診委託料 ・医師送迎用経費（借上料） 5,201千円 3,708千円 心臓検診（1年、経過観察者） 耳鼻科検診（全学年） 結核精密検査 1,228千円 225千円 40千円									

予算科目	款	10 教育費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R2決算額		部	教育委員会事務局	
	項	03 中学校費	65,529千円		96,076千円		△ 30,547千円		71,195千円				
	目	01 中学校管理費											
	事業	05 中学校スクールバス運行管理事業									国庫支出金	府支出金	市債
総合計画 計画項目		26 未来を拓く学校教育の充実									1,002	64,527	
目的・趣旨	遠距離通学及び特に必要と認めた生徒の通学のためにスクールバスを定期運行する。		主な財源	使用料 市営バス乗車料 1,002									
事業概要	○スクールバス運行管理委託料		62,154千円										
	※バスの運転及び車両の維持管理を業者委託												
	峰山中	1台											
	大宮中	(1台)											
	網野中	3台											
	丹後中	2台											
	弥栄中	1台											
	久美浜中	9台											
	計	16台(17台)											
	※大宮中の車両は、大宮南小スクールバスの大宮中生徒対象分												
○車両、車庫及び待合所維持管理経費		3,375千円											
消耗品費、燃料費、修繕料、火災保険料													

予算科目	款	10 教育費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R2決算額		部	教育委員会事務局																
	項	03 中学校費	195千円		194千円		1千円		204千円																			
	目	01 中学校管理費																										
	事業	06 中学校通学支援事業	国庫支出金		府支出金		市債		繰入金		その他		一般財源															
総合計画 計画項目		26 未来を拓く学校教育の充実												195														
目的・趣旨		自転車通学をする生徒を対象に、通学の安全確保と保護者の負担軽減を図るため、ヘルメット購入補助金を支給する。		主な財源																								
事業概要	○通学用ヘルメット購入補助金（補助率：1/2）		195千円																									
	<table><tr><td>学校名</td><td>生徒数</td></tr><tr><td>峰山中</td><td>86人</td></tr><tr><td>大宮中</td><td>43人</td></tr><tr><td>網野中</td><td>17人</td></tr><tr><td>丹後中</td><td>19人</td></tr><tr><td>弥栄中</td><td>23人</td></tr><tr><td>久美浜中</td><td>7人</td></tr><tr><td>計</td><td>195人</td></tr></table>		学校名	生徒数	峰山中	86人	大宮中	43人	網野中	17人	丹後中	19人	弥栄中	23人	久美浜中	7人	計	195人										
	学校名	生徒数																										
	峰山中	86人																										
	大宮中	43人																										
	網野中	17人																										
	丹後中	19人																										
	弥栄中	23人																										
	久美浜中	7人																										
	計	195人																										

予算科目	款	10 教育費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R2決算額		部	教育委員会事務局	
	項	03 中学校費	9,786千円		9,148千円		638千円		10,216千円			課	教育総務課
	目	01 中学校管理費											
	事業	07 中学校施設管理事業											
総合計画 計画項目		26 未来を拓く学校教育の充実									6		9,780
目的・趣旨	生徒が安全に、安心して学校生活を送ることができるよう、中学校（6校）施設の維持管理を行う。		主な財源	財産収入 公有財産使用料 6									
事業概要	○施設修繕用消耗品費 グラウンド土、砂場用砂、体育館メンテナンス剤		300千円		○施設用地借上料 1,460千円 弥栄中学校用地（給食棟、テニスコート）								
	○施設修繕料 校舎、体育館、給食調理室、消防設備等		3,756千円		○施設修繕用原材料費 30千円 補修用木材等								
	○各種検査等手数料 貯水槽法定検査		43千円										
	○火災保険料		559千円										
	○施設保守管理等委託料（10業務） 雑木伐採、電気設備保守管理、デマンド監視、貯水槽等保守点検、 グリストラップ処理、消防設備等保守点検、学校警備、施設消毒、 給食用リフト保守点検、遊具点検		3,638千円										

予算科目	款	10 教育費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R2決算額		部	教育委員会事務局			
	項	03 中学校費	26,967千円		28,147千円		△ 1,180千円		28,001千円						
	目	02 中学校教育振興費													
	事業	01 中学校教育振興事業									国庫支出金		府支出金		市債
総合計画 計画項目		26 未来を拓く学校教育の充実		518		11,000								15,449	
目的・趣旨	生徒の学力充実、向上を目指すとともに、豊かな人間性、健やかな体づくりなど生徒の「たくましく生きる力」を育成するため、学力調査等を踏まえた指導、副読本の活用や学習教材冊子の作成、学校外での学習活動等を取り入れるとともに、体育大会への参加や部活動等を支援し、教育内容の充実を図る。			主な財源	国補	地方創生推進交付金							518		
					府補	きょうと地域連携交付金（教育振興事業）							11,000		
事業概要	○入学写真、卒業写真、卒業記念品 ○学習指導等 ・学力検査、スポーツテスト（全校・各学年） ○学習教材、教材消耗品等 ・学習教材消耗品等 ・学習教材冊子「京丹後市の歴史」（1年生） ・著作物使用料 ○プログラミング教育 ・iU情報経営イノベーション専門職大学に委託し、プログラミング教育を実施 ○校外学習、部活動 ・バス運転委託料、自動車借上料 ・楽器運搬手数料（吹奏楽コンクール派遣） ・体育大会等選手派遣費補助金			1,456千円		（参考）学校別生徒数、部活動数〈令和4年4月1日見込み〉									
				3,455千円											
				6,159千円		生徒数	峰山	312人	大宮	265人	網野	267人	計		
				5,657千円			丹後	128人	弥栄	111人	久美浜	210人	1,293人		
				372千円		部活動	峰山	14クラブ	大宮	12クラブ	網野	13クラブ	計		
				130千円			丹後	6クラブ	弥栄	8クラブ	久美浜	10クラブ	63クラブ		
				1,037千円											
				1,037千円											
				14,860千円											
				11,500千円											
				60千円											
				3,300千円											

予算科目	款	10 教育費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R2決算額		部	教育委員会事務局			
	項	03 中学校費	11,106千円		8,406千円		2,700千円		8,232千円			課	学校教育課		
	目	02 中学校教育振興費													
	事業	02 中学校教育振興備品整備事業									国庫支出金		府支出金		市債
総合計画 計画項目		26 未来を拓く学校教育の充実		985										10,121	
目的・趣旨	生徒の主体的、意欲的な学習活動や読書活動を充実させ、学力の向上を目指すため、授業に必要な学習教材を整備し、学習活動と教育内容の拡充を図るとともに、学校図書を計画的に整備する。		主な財源	国補 理科教育設備整備費等補助金 985											
事業概要	○教材備品及び図書購入		4,790千円		○教材備品の修繕及び楽器のメンテナンス 644千円										
	○理科等振興備品購入		1,972千円		○学校図書館図書管理システム使用料（6校） 60千円										
	理科・数学教育に必要な学習教材は、国の補助制度を活用し整備														
	○楽器備品購入		1,800千円		○教材用家電リサイクル料 7千円										
	○プログラミング教育教材備品購入		1,833千円												
iU情報経営イノベーション専門職大学連携事業で必要な備品を整備															

予算科目	款	10 教育費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R2決算額		部	教育委員会事務局								
	項	03 中学校費	24,489千円		23,135千円		1,354千円		16,349千円											
	目	02 中学校教育振興費																		
	事業	03 中学校就学援助事業																		
			国庫支出金		府支出金		市債		繰入金		その他		一般財源							
総合計画計画項目			26 未来を拓く学校教育の充実			721								23,768						
目的・趣旨	経済的な理由により就学に支障をきたしている児童の保護者を支援するため、生活保護法に基づく「要保護者」、要保護者に準ずる程度と認められる「準要保護者」に対し、学用品費、学校給食費、医療費等を支援するとともに、特別支援学級入級児童等の保護者の経済的負担を軽減するため、奨励費を支援する。また、障害等により通学が困難な生徒が公共交通等を利用した際の通学費（交通費）及び送迎時の燃料代を支給する。					主な財源	国補	就学援助費補助金						84						
							国補	特別支援教育就学奨励費補助金						637						
事業概要	○就学援助費（要保護・準要保護） 22,248千円 認定に当っては、国の認定要領や生活保護法による生活保護基準を準用し審査する。 【主な支給対象経費】 ・学用品費 ・新入学学用品費 ・通学用品費 ・学校給食費 ・クラブ活動費 ・校外活動費 ・医療費 ・修学旅行費 ・オンライン学習通信費（新規） ※令和5年度新入学学用品費入学前支給対象者（見込み）：39人 ○就学援助世帯貸出用Wi-Fiルーター貸出 264千円 家庭にインターネット環境が整備されていない就学援助世帯に対し、学校教育課保有のモバイルWi-Fiルーターを貸し出し、通信費は市が負担（貸出期間：1年間※年度末）					○特別支援教育就学奨励費（特別支援学級入級者等） 1,977千円 奨励費の支給額は、就学援助費の1/2 【主な支給対象経費】 ・学用品費 ・新入学学用品費 ・校外活動費 ・学校給食費 ・修学旅行費 ・通学費（交通費） ※通学費（交通費）：障害等のある生徒が通常の通学方法での通学が困難と認められる場合、公共交通利用料や送迎時の燃料代を支給 ＜参考＞ 対象生徒数														
						<table><tr><td>年度</td><td>R元</td><td>R2</td><td>R3</td></tr><tr><td>就学援助費</td><td>140人</td><td>136人</td><td>149人</td></tr><tr><td>奨励費</td><td>30人</td><td>23人</td><td>27人</td></tr></table> ※令和3年度は令和4年1月現在									年度	R元	R2	R3	就学援助費	140人
年度	R元	R2	R3																	
就学援助費	140人	136人	149人																	
奨励費	30人	23人	27人																	

予算科目	款	10 教育費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R2決算額		部	教育委員会事務局
	項	03 中学校費	50,196千円		45,902千円		4,294千円		39,572千円		課	学校教育課
	目	02 中学校教育振興費										
	事業	04 中学校スクールサポーター等設置事業										
総合計画計画項目			26 未来を拓く学校教育の充実	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源			
					3,329					46,867		
目的・趣旨	生徒一人ひとりの課題・特性を的確に把握し、よりきめ細かな指導に努め、円滑な授業を実施するとともに小中一貫教育の推進を図るため、スクールサポーター（介護職員・講師）を配置する。 また、生徒が心にゆとりを持てるよう支援するための相談員、部活動の質の向上等を図るための部活動指導員、再配置による通学バス等の事務の増加に対応するための事務職員をスクールサポーターとして配置する。			主な財源	府補 部活動指導員配置促進事業補助金 3,329							
事業概要	○会計年度任用職員任用経費 49,936千円 ・介護職員 5人（1日7時間・週5日勤務を基本） 障害等により特別な支援を要する生徒の個々の指導計画及び教育支援計画を作成し、障害等に応じた指導・支援を計画的、継続的に実施するため、必要と認められる学校に介護職員を配置 ・講師 6人（1日7時間45分・週4日勤務を基本） 小中一貫教育による円滑な教育活動の推進と学校経営の安定を図るため、各中学校に教員資格のあるコーディネーターを配置する。 ・心の教室相談員 3人（1日7時間・週5日勤務を基本） 生徒が悩みを気軽に話せ、不安を和らげ心にゆとりを持てるよう相談員を配置				・部活動指導員 12人（1日1時間・週5日勤務を基本） 部活動の質の向上と部活担当教諭の部活に係る負担軽減を図るため、指導員を配置 ・事務補助 1人（1日6時間・週5日勤務を基本） 通学支援事務補助（久美浜中学校） ○事務費（研修資料代、旅費、校外行事等参加負担金等） 260千円							

予算科目	款	10 教育費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R2決算額		部	教育委員会事務局			
	項	03 中学校費	1,189千円		1,380千円		△ 191千円		3,161千円						
	目	02 中学校教育振興費									課	学校教育課			
	事業	05 中学校丹後学等教育活動実践事業											国庫支出金		府支出金
総合計画 計画項目		26 未来を拓く学校教育の充実			218								971		
目的・趣旨		教員の指導力向上や、生徒の自己肯定感を高め未来を拓く力を身につけるため、府の研究指定校を受けて教育実践に取り組むとともに、地域の学習を通じて郷土への理解、愛着と誇りを高め、将来の自己の生き方・あり方の探求を進める「丹後学」の充実を図る。 また、教育課題の解決に向けた教職員の研究事業に取り組むとともに、修学旅行における引率教員の施設入場料等に係る経費を支援する。		主な財源		府補 府委	KYO発見仕事・文化体験活動推進事業補助金 次世代型小・中・高連携外国語教育推進事業費委託金						168 50		
事業概要		○校外学習や体験活動、総合的な学習活動（丹後学）		802千円											
		・KYO発見仕事・文化体験活動推進事業（府補助事業：全校で実施）													
		・総合的な学習活動推進事業（市単独事業：全校で実施）													
		・和装教育推進事業（市単独事業：全校で実施）													
		○教育実践研究指定事業		50千円											
		・次世代型小・中・高連携外国語教育推進事業													
		実施校：峰山中学校													
		実施年度：令和2年度～令和4年度													
		○教育研究事業負担金		83千円											
		○修学旅行引率補助金		254千円											

予算科目	款	10 教育費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R2決算額		部	教育委員会事務局
	項	04 社会教育費	510千円		520千円		△ 10千円		360千円			課
	目	01 社会教育総務費										
	事業	02 社会教育委員設置事業									国庫支出金	府支出金
総合計画 計画項目		27 多様な学びを支援する社会教育の充実										510
目的・趣旨		社会教育行政全般について調査・研究及び審議し、答申及び建議を行うとともに、地域の諸課題や市民の要望を反映した社会教育事業を展開するため、社会教育委員を設置する。	主な財源									
事業概要		○報酬（委員：15人、報酬対象：12人） ・社会教育委員会議出席報酬（3回） ・その他会議出席報酬（近畿大会、府総会等） ○旅費（委員費用弁償、事務局普通旅費） ○負担金、補助及び交付金 ・丹後地方社会教育委員連絡協議会分担金 ・京都府社会教育委員連絡協議会分担金 ○その他経費（消耗品費、燃料費、有料道路通行料、駐車場使用料）	352千円 144千円 208千円 57千円 65千円 56千円 9千円 36千円									

予算科目	款	10 教育費	3,488千円	3,321千円	167千円	3,144千円	部	教育委員会事務局	
	項	04 社会教育費							
	目	01 社会教育総務費					課	生涯学習課	
	事業	50 社会教育総務一般経費							
			国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他		一般財源
総合計画 計画項目			27 多様な学びを支援する社会教育の充実						3,488
目的・趣旨	会計年度任用職員の配置等、社会教育事業全般に関する事務局経費		主な財源						
事業概要	○会計年度任用職員任用経費（1人）		3,083千円						
	○各種研修会、担当者会議への参加 普通旅費		25千円						
	○事務費（消耗品、報償物品）		19千円						
	○京丹後市連合婦人会活動補助金		361千円						

予算科目	款	10 教育費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R2決算額		部	教育委員会事務局
	項	04 社会教育費	1,461千円		1,235千円		226千円		1,921千円			課
	目	02 社会教育推進費										
	事業	01 (仮称)二十歳のつどい開催事業										
総合計画 計画項目			27 多様な学びを支援する社会教育の充実								1,461	
目的・趣旨			二十歳になったことを自覚し、自ら生き抜こうとする青年を祝い励ますため、記念式典を開催する。		主な財源							
事業概要			○報償費 アトラクション謝金、記念品、記念写真		836千円		【事業内容】 ・会 場 京都府丹後文化会館 ・開催日 令和5年3月（予定） ・対象者 平成14年4月2日から平成15年4月1日の間に生まれた市内在住者及び市内の中学校卒業者等（対象予定者561人） ・内 容 アトラクション、記念式典（二十歳の主張、恩師のメッセージなど） （参考）過去の出席者数及び出席率 令和2年（11月）：416人、63%（対象者660人） 令和3年（3月）：493人、75%（対象者661人） 【（仮称）二十歳のつどい開催事業】 民法の一部を改正する法律が平成30年6月に公布され、令和4年4月1日から成年年齢が18歳に引き下げられる。それに伴い、これまでの成人式を「（仮称）二十歳のつどい」と名称を改め実施するもの。					
			○需用費 消耗品費（案内封筒、式次第用紙ほか）、燃料費		46千円							
			○通信運搬費 開催通知、返信用切手（新成人、来賓用）		61千円							
			○手数料 クリーニング手数料		6千円							
			○委託料 オンライン中継配信委託料・看板作製委託料		233千円							
			○使用料及び賃借料 京都府丹後文化会館使用料（準備、当日）、自動車借上料		279千円							

予算科目	款	10 教育費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R2決算額		部	教育委員会事務局			
	項	04 社会教育費	1,518千円		1,531千円		△ 13千円		1,063千円			課	生涯学習課		
	目	02 社会教育推進費													
	事業	02 青少年教育事業													
			国庫支出金		府支出金		市債		繰入金		その他		一般財源		
総合計画 計画項目		27 多様な学びを支援する社会教育の充実												1,518	
目的・趣旨		本市の将来を担う青少年が心豊かに成長することができるよう、地域の青少年を守り育てる活動及び団体を支援する。		主な財源											
事業概要		○京丹後市青少年健全育成会補助金 400 千円 家庭、地域社会、学校等関係団体と行政が連携・協力し、青少年の健全育成に資するための活動・地域づくりを支援													
		○児童合唱団補助金 338 千円 音楽を通して自分を表現する力や社会性を身に付けるなど、豊かな心をはぐくむ活動を支援 補助金 【団体割100千円+人数割1千円/1人】×3団体													
		○地域子ども教室活動補助金 780 千円 地域の中で、子どもたちが健やかに成長できる安全な場所を確保するとともに、地域全体で子どもを守り育てる活動を支援 補助金 130千円×6団体													

予算科目	款	10 教育費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R2決算額		部	教育委員会事務局				
	項	04 社会教育費	3,238千円		3,236千円		2千円		2,354千円							
	目	02 社会教育推進費									課	生涯学習課				
	事業	03 高齢者教育事業														
総合計画 計画項目		27 多様な学びを支援する社会教育の充実		国庫支出金		府支出金		市債		繰入金			その他		一般財源	
						1,100							800		1,338	
目的・趣旨	高齢者の社会参加を促進し、健康づくり、仲間づくり、生きがいづくりに貢献するとともに、その知識や経験を活かした地域活動を推進するため、高齢者の学習と交流の機会を提供する。		主な財源	府補	きょうと地域連携交付金（高齢者教育事業）								1,100			
				諸収入	社会教育事業等参加料								800			
事業概要	「高齢者大学」として、町域ごとに「学園」を設け、それぞれ一般講座と教養講座を実施するとともに、全市域を対象とし、「食と健康」をテーマとする「百才活力学園～丹後の美味しい！を見つけに行こう～」を実施する。		○使用料及び賃借料										250千円			
			（会場使用料、有料道路通行料、駐車場使用料）													
			○報償費（講師謝金）		2,022千円											
			・ 高齢者大学一般講座（45講座）・ 教養講座（55講座）													
			・ 百才活力学園（8講座）													
			○旅費（費用弁償、普通旅費）		28千円											
			○需用費（消耗品費、燃料費、食糧費）		290千円											
			○委託料（マイクロバス運転委託料）		648千円											

予算科目	款	10 教育費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R2決算額		部	教育委員会事務局			
	項	04 社会教育費	1,721千円		1,750千円		△ 29千円		810千円			課	生涯学習課		
	目	02 社会教育推進費													
	事業	04 家庭教育事業													
			国庫支出金		府支出金		市債		繰入金		その他		一般財源		
総合計画 計画項目		27 多様な学びを支援する社会教育の充実				824								897	
目的・趣旨	全ての教育の出発点である家庭教育を推進するため、子どもの発達段階に即した学習及び交流機会の充実に努めるとともに、PTA活動を支援する。			主な財源	府補 家庭教育支援基盤形成事業補助金 824										
事業概要	○家庭教育支援チーム事業 512千円			○京丹後市PTA協議会活動補助金 475千円											
	子育てに悩みや不安を抱える親に対する子育て支援、学習機会の充実を図るため、子育て経験者や専門的知識・経験を持つ者などで「家庭教育支援チーム」を組織し、子育て交流会などの支援活動を行う。			研究大会の開催、研修会への参加等、京丹後市PTA協議会の活動を支援											
	子育て交流会等ファシリテーター謝金 512千円														
	※家庭教育支援チーム：各地域公民館に計6チーム、子育てサポーター計46人														
	○子育て講座等の実施 734千円														
	子どもの発達段階に即した子育て講座及び親子体操教室を実施														
	※乳幼児講座4回、就学前講座6回、思春期講座2回、親子体操教室20回														
	・子育て講座等講師謝金 161千円														
・親子体操教室講師謝金 120千円															
・消耗品費等事務費 453千円															

予算科目	款	10 教育費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R2決算額		部	教育委員会事務局			
	項	04 社会教育費	34,428千円		34,976千円		△ 548千円		34,410千円			課	生涯学習課		
	目	02 社会教育推進費													
	事業	05 文化芸術事業													
			国庫支出金		府支出金		市債		繰入金		その他		一般財源		
総合計画 計画項目		28 芸術・文化を活かしたまちづくりの推進				15,500				819				18,109	
目的・ 趣旨	市民の豊かな心を育み、生きがいのある生活を送ることができるよう、地域の生活文化を育て、ゆとりと潤いのある地域づくりを推進するため、各種文化芸術活動を支援する。			主 な 財 源	府補	きょうと地域連携交付金（文化芸術事業）								15,500	
					繰入金	韓哲・まちづくり夢基金繰入金								819	
事業 概 要	○文化芸術振興計画策定検討に関する経費			1,759千円		○丹後文化事業団運営費補助金								27,000千円	
	・委員報酬（対象：13人/15人中、回数：7回）			403千円		文化事業団運営経費、人件費、施設管理費等に対する補助金									
	・アドバイザー謝金（4人）			305千円											
	・シンポジウム出演者等謝金			210千円		○京丹後市文化協会活動補助金								3,500千円	
	・委員費用弁償、協議に係る職員旅費			92千円		各種文化振興事業及び事務局員賃金に対する補助金									
	・文化芸術振興計画冊子印刷経費			737千円											
	（詳細版：500冊、概要版：1,000冊）					○京丹後文化のまちづくり推進事業補助金								50千円	
	・審議会事務費（消耗品費）			12千円		文化の薫り高いまちづくりを目的とした事業に対する補助金									
	○おとまち響プロジェクト推進事業			819千円		○丹後文化芸術祭実行委員会補助金								1,300千円	
	・屋外での音楽活動の場として			500千円		市民のライフステージに応じた文化芸術活動の交流と発表など、展示会、発表会、研修会実施に対する補助金									
市内都市公園等3か所程度の電源設備整備															
（消耗品費、看板作製費、工事請負費）															
・街角ピアノ設置（公共施設2か所、公募2か所）			319千円												
（消耗品費、看板作製費、ピアノ運搬手数料・調律手数料）															

予算科目	款	10 教育費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R2決算額		部	教育委員会事務局	
	項	04 社会教育費	268千円		249千円		19千円		155千円			課	生涯学習課
	目	02 社会教育推進費											
	事業	06 人権教育事業											
総合計画計画項目			22 人権を尊重するまちづくり	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源				
目的・趣旨	人権が尊重され、誰もが自分らしく生きることのできる社会の実現に向け、あらゆる人権問題についての正しい理解と認識を深めるための学習機会を提供するなど人権教育を推進する。			主な財源	国補	障害者地域生活支援事業費補助金						20	
					府補	人権問題啓発事業費補助金						83	
					府補	障害者地域生活支援事業費補助金						10	
事業概要	○人権講演会の開催 ・講師謝金 ・消耗品費（広報チラシ、資料用紙等） ・会場借上料 ○視覚・聴覚障害者交流研修会の開催 ・講師謝金 ・消耗品費（広報チラシ、資料用紙等） ・燃料費 ・バス運転委託料 ○人権教育指導者研修会、交流研修会への参加 ・旅費 ・有料道路通行料			168千円			○その他経費（消耗品費）						16千円
				63千円									
				5千円									
				100千円									
				70千円									
				12千円									
				2千円									
				8千円									
				48千円									
				14千円									
				4千円									
				10千円									

予算科目	款	10 教育費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R2決算額		部	教育委員会事務局				
	項	04 社会教育費	780千円		780千円		0千円		507千円							
	目	02 社会教育推進費									課	子ども未来課				
	事業	07 放課後子ども教室事業														
総合計画計画項目		27 多様な学びを支援する社会教育の充実	国庫支出金		府支出金		市債		繰入金				その他		一般財源	
					520										260	
目的・趣旨	児童が放課後を安全・安心に過ごし、多様な体験・活動を行うことができるよう、小学校の余裕教室を利用した放課後子ども教室を開設する。		主な財源	府補 京のまなび教室推進事業補助金 520												
事業概要	○放課後子ども教室運営委託料（市内2か所） （委託料の内訳：謝金相当分、指導員傷害賠償保険料、消耗品費） 実施場所：小学校の余裕教室（網野北・網野南小学校） 対象者：当該小学校に在籍する全児童のうち、事前登録した希望者 （放課後児童クラブ利用者も参加することが可能） 実施日時：毎週水曜日の放課後（授業がある日のみ） 運営：地域住民で構成する実行委員会 内容：自主学習・体験活動（スポーツ・工作・文化活動等） 集団遊び・自由遊び・昔の遊び等 帰宅方法：児童のみでの帰宅又は保護者の迎えにより帰宅		780千円													

予算科目	款	10 教育費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R2決算額		部	教育委員会事務局
	項	04 社会教育費	36,326千円		36,789千円		△ 463千円		37,349千円			課
	目	03 公民館費										
	事業	01 中央公民館管理運営事業										
			国庫支出金	府支出金	市債		繰入金		その他		一般財源	
総合計画 計画項目			27 多様な学びを支援する社会教育の充実				20,000				16,326	
目的・趣旨	教育委員会内に中央公民館を設置し、地域住民の学習及び交流活動の拠点となる地域公民館及び地区（自治）公民館を統括、支援するとともに、公民館関係職員の研修機会を設ける。		主な財源	市債 過疎地域自立促進特別事業債（過疎対策債） 20,000								
事業概要	○地区公民館活動交付金 34,194千円		【交付金：町域別内訳】									
	地区公民館活動を支援するため、活動経費及び公民館長・主事の配置経費について、町域ごとに組織する公民館連絡協議会に交付金を交付する。											
	○公民館職員研修会開催（講師謝金） 71千円											
	○公民館総合（傷害）保険料（53館分） 2,061千円											
	<参考>											
	【交付金：積算内訳】											
	・地区割 20,000円×225地区 4,500千円											
	・世帯数割 1,400円×20,138世帯 28,194千円											
	・町割（均等） 250,000円×6町 1,500千円											

予算科目	款	10 教育費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R2決算額		部	教育委員会事務局				
	項	04 社会教育費	25,447千円		23,794千円		1,653千円		337,370千円							
	目	03 公民館費														
	事業	02 地域公民館管理運営事業									国庫支出金			府支出金		市債
総合計画 計画項目		27 多様な学びを支援する社会教育の充実										646		24,801		
目的・趣旨	社会教育を基盤とした人づくり・つながりづくり・地域づくりをめざして各町に地域公民館を設置し、地域の身近な課題や生活課題等に即した学習機会を提供し、学習環境の整備・充実を図る。 また、社会教育活動、生涯学習及びコミュニティ活動を行う拠点として、峰山地域公民館、丹後地域公民館、弥栄地域公民館施設の管理運営を行う。			主な財源	使用料	峰山地域公民館使用料										430
					使用料	丹後地域公民館使用料										10
					使用料	弥栄地域公民館使用料										10
					諸収入	峰山地域公民館水道使用料負担金										120
					諸収入	丹後地域公民館光熱水費負担金										48
					諸収入	社会教育事業等参加料										28
事業概要	○講座・教室等の実施、地域公民館事業の広報			1,401千円		【地域公民館別内訳】										
	・報償費（講師謝金、報償物品）			322千円		【地域公民館別内訳】										
	・需用費（消耗品費、燃料費）			881千円		【地域公民館別内訳】										
	・使用料及び賃借料（会場使用料）			91千円		【地域公民館別内訳】										
	・委託料（バス運転）			107千円		【地域公民館別内訳】										
	○地域公民館施設等維持管理経費			24,046千円		【地域公民館別内訳】										
	・需用費（消耗品費、燃料費、印刷製本費、光熱水費			8,601千円		【地域公民館別内訳】										
	・役務費（通信運搬費、手数料、保険料）			364千円		【地域公民館別内訳】										
	・委託料			12,320千円		【地域公民館別内訳】										
	（宿日直、施設清掃、電気保安全管理、丹後地域公民館施設管理ほか）					【地域公民館別内訳】										
	・使用料及び賃借料（テレビ受信料、土地借上料）			288千円		【地域公民館別内訳】										
	・備品購入費（消火器（丹後）・炊飯器（弥栄））			137千円		【地域公民館別内訳】										
	・修繕費			2,336千円		【地域公民館別内訳】										
	（峰山地域公民館3階非常出入口ドア修繕ほか）					【地域公民館別内訳】										
						【地域公民館別内訳】										
						【地域公民館別内訳】										
						【地域公民館別内訳】										

予算科目	款	10 教育費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R2決算額		部	教育委員会事務局			
	項	04 社会教育費	4,524千円		5,692千円		△ 1,168千円		4,055千円						
	目	03 公民館費													
	事業	03 地区公民館管理運営事業									国庫支出金		府支出金		市債
総合計画 計画項目		27 多様な学びを支援する社会教育の充実										284		4,240	
目的・趣旨	地域住民の身近な生涯学習・地域活動の拠点である、網野地域の地区公民館を維持・管理する。		主な財源	諸収入 網野、新庄公民館光熱水費負担金 284											
事業概要	○網野地域の地区公民館施設の維持管理経費		4,524千円												
	・地区公民館管理謝金（8館分）		936千円												
	・地区公民館経常経費（3館分）		1,148千円												
	消耗品費、燃料費、光熱水費、修繕料、 通信運搬費、し尿汲取手数料、火災保険料、ガス警報器使用料 アスベスト分析等検査手数料（網野地区公民館）														
	・施設管理等委託料（1館分）		490千円												
	管理委託料、消防設備等保守点検委託料														
	・地区公民館火災保険料等補助金（7館分）		1,950千円												

予算科目	款	10 教育費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R2決算額		部	教育委員会事務局	
	項	04 社会教育費	32,912千円		33,968千円		△ 1,056千円		31,624千円			課	
	目	03 公民館費									生涯学習課		
	事業	50 公民館一般経費									国庫支出金	府支出金	市債
総合計画 計画項目		27 多様な学びを支援する社会教育の充実											32,912
目的・趣旨		地域公民館配置の会計年度任用職員任用経費及び公民館運営に係る事務局経費	主な財源										
事業概要	○会計年度任用職員任用経費（地域公民館：12人）		31,730千円		○京都府公民館連絡協議会負担金								35千円
	・社会教育指導員 6人		16,839千円										
	・事務補助員 6人		14,891千円		○AED借上料（峰山・丹後地域公民館）								64千円
	○公民館職員研修会、担当者会議への参加		205千円		○その他経費（消耗品費、食糧費）								14千円
	・旅費		23千円										
	・消耗品費（研修大会資料代）		32千円										
	・バス運転委託料、バス燃料費		88千円										
	・有料道路通行料、駐車場使用料		62千円										
	○地域公民館配置公用車5台分の維持管理経費		864千円										
	・公用車燃料費、修繕料		638千円										
・登録手数料、損害保険料		189千円											
・自動車重量税		37千円											

予算科目	款	10 教育費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R2決算額		部	教育委員会事務局			
	項	04 社会教育費	71,811千円		75,303千円		△ 3,492千円		122,523千円			課	生涯学習課		
	目	04 図書館費													
	事業	01 図書館管理運営事業													
総合計画計画項目			27 多様な学びを支援する社会教育の充実						5,000				66,811		
目的・趣旨	生涯学習の拠点施設として、市民の読書、調査研究等の要求に応えるよう、様々な資料・情報を収集、整理・保存し、提供するための図書館・図書室の運営及び環境を整える。 また、子どもの読書活動推進のため、保育所・こども園、学校、地域、ボランティアなどと連携し、子どもから大人まで幅広く利用者の拡大を図るための各種の行事等を企画・運営する。				主な財源	繰入金 5,000								ふるさと応援基金繰入金 5,000	
事業概要	○図書館協議会委員報酬等（委員10人、協議会3回、視察研修1回） 280千円 ○市立図書館（2館4室）の管理運営費 71,531千円 ・会計年度任用職員任用経費（通常業務19人、代行職員） 53,365千円 ・図書購入費（AV資料含む） 7,980千円 ・雑誌及び新聞購入費 1,400千円 ・ブックスタート事業経費 220千円 ・Wi-Fiルータ通信料 535千円 ・図書システム、端末設定手数料等 1,491千円 端末機器3台増（学校不用機器利用）、周辺機器購入 ・図書システム利用料、保守委託料 3,253千円 ・光熱水費（あみの図書館） 1,668千円 ・その他（図書装備用品等） 1,619千円					【主なサービス内容】 ・資料収集（図書・AV資料・雑誌新聞）の収集・整理・保存・貸出 「野村克也図書コーナー」「雑誌スポンサー制度」の充実 ・レファレンスサービス（読書案内、利用者の調査研究等の援助） ・閲覧、学習スペースの提供（全館、室でWi-Fi環境を提供） ・図書館相互協力（府内図書館、豊岡市などとの資料の貸借） ・国立国会図書館デジタル化資料送信サービス ・市内の保育所・こども園、学校などへの団体貸出 ・読み聞かせ、おはなし会、工作教室等行事の開催 ・朗読、語りなど大人を対象にした行事の開催 ・保育所・こども園、学校などとの連携による読書推進事業及び保健事業など 他課との連携による読書推進活動 ・読み聞かせボランティアの活用、育成 ・市ホームページ、図書館だより、市広報紙等を通じての広報活動									

予算科目	款	10 教育費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R2決算額		部	教育委員会事務局			
	項	04 社会教育費	2,696千円		30,773千円		△ 28,077千円		2,719千円						
	目	05 資料館費													
	事業	01 郷土資料館管理運営事業									国庫支出金		府支出金		市債
総合計画 計画項目		28 芸術・文化を活かしたまちづくりの推進										31		2,665	
目的・ 趣旨	郷土資料館は、市内で収集を続けてきた民俗資料等を収蔵・調査・公開する資料館であり、来館者に本市の文化を紹介し、文化財保護・啓発を図る拠点施設として位置付けている。 資料館内外の収蔵資料の調査・整理を行うとともに、学校教育とも連携を図りながら、市内の児童生徒へ向けて、郷土の歴史への関心を高める役割も果たす。		主 な 財 源	使用料	郷土資料館入館料										31
事業 概 要	開館日：毎週火曜日・木曜日・土曜日 午前9時30分～午後4時														
	○郷土資料館の維持管理、展示等に関する経費 2,696千円 ・会計年度任用職員任用経費（資料館業務員1人） 786千円 ・謝金（郷土資料館特別展示謝礼：手機織り実演）・弁当代 20千円 ・維持管理経費（燃料、光熱水費、修繕、通信費、火災保険） 1,208千円 ・施設保守管理経費（貯水槽、浄化槽、消防設備） 154千円 ・施設警備委託料 99千円 ・使用賃借料（コピー機借上料、テレビ受信料） 162千円 ・その他事務経費（消耗品費） 250千円 ・原材料費（体験用キット等） 17千円														

予算科目	款	10 教育費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R2決算額		部	教育委員会事務局		
	項	04 社会教育費	13,780千円		11,541千円		2,239千円		49,994千円					
	目	05 資料館費												
	事業	02 古代の里資料館管理運営事業									国庫支出金		府支出金	
総合計画 計画項目		28 芸術・文化を活かしたまちづくりの推進									555		13,225	
目的・趣旨	丹後古代の里資料館は、市内の考古、歴史資料を収蔵・調査・公開する資料館であり、来館者に本市の文化財を紹介し、文化財保護、啓発を図る拠点施設として位置付けている。 また、学校教育とも連携を図りながら、市内の児童生徒へ向け、郷土の歴史の関心を高める役割も果たす。		主な財源	使用料	古代の里資料館入館料								480	
				諸収入	古代の里資料館陶芸教室実習料								75	
事業概要	開館時間：午前9時30分～午後4時（火曜日休館）													
	○丹後古代の里資料館の維持管理、展示等に関する経費 13,780千円 ・会計年度任用職員任用経費（資料館業務員4人） 8,744千円 ・窯焼き経費（謝金） 35千円 ・維持管理経費（燃料、光熱水費、修繕、通信費、火災保険） 1,845千円 ・施設保守管理経費（電気設備、浄化槽、消防設備） 390千円 ・施設警備委託料 110千円 ・雑木伐採委託料 330千円 ・使用料及び賃借料（コピー機、清掃用具、土地借上げ等） 461千円 ・その他事務経費（消耗品、ごみ処理手数料等） 305千円 ・原材料費（勾玉作り体験材料、陶芸体験用粘土・釉薬等） 77千円 ・展示関係経費（展示ガイド増刷、旅費、有料道路通行料等） 1,421千円 ・備品購入費（二酸化炭素消火器） 62千円													

予算科目	款	10 教育費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R2決算額		部	教育委員会事務局			
	項	04 社会教育費	8,586千円		8,587千円		△ 1千円		8,562千円			課	文化財保護課		
	目	05 資料館費													
	事業	03 資料館等指定管理施設運営事業		国庫支出金		府支出金		市債		繰入金		その他		一般財源	
総合計画 計画項目		28 芸術・文化を活かしたまちづくりの推進												8,586	
目的・趣旨		琴引浜鳴き砂文化館は、本市の豊かな自然環境のシンボルである琴引浜の鳴き砂についての展示や様々な体験事業を実施し、普及啓発を行う施設である。 また、世界認定されている山陰海岸ジオパークの拠点施設としても位置付けており、他の関連地域や施設と連携し積極的な事業展開に努める。		主な財源											
事業概要		○琴引浜鳴き砂文化館指定管理委託料		7,299千円											
		○使用料及び賃借料		1,287千円											
		・ 駐車場用地の一部にある民間土地借上料（518.81㎡）													
		・ 建物の所有者である公益財団法人日本ナショナルトラストへの建物賃借料													

予算科目	款	10 教育費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R2決算額		部	教育委員会事務局			
	項	04 社会教育費	9,788千円		9,500千円		288千円		8,759千円						
	目	06 社会教育施設費									課	生涯学習課			
	事業	01 峰山いさなご施設管理運営事業													
総合計画 計画項目			国庫支出金		府支出金		市債		繰入金		その他		一般財源		
27 多様な学びを支援する社会教育の充実											809		8,979		
目的・趣旨	親子のふれあいを含めた世代間の交流体験施設として、生涯学習の機会を提供することにより、市民の生きがいづくり及び健康増進を図るため、峰山林業総合センター（木工体験施設）、いさなご工房（陶芸体験施設）、いさなごコート（屋根付ゲートボール場）を管理運営する。		主な財源	使用料	公有財産使用料								37		
				使用料	峰山林業総合センター使用料								60		
				使用料	峰山いさなご工房使用料								480		
				使用料	峰山いさなごコート使用料								24		
				諸収入	峰山林業総合センター木工教室等材料代								28		
				諸収入	太陽光発電余剰電力料								180		
事業概要	○会計年度任用職員任用経費		6,676千円												
	・社会教育指導員 1人														
	・作業員 2人														
	○施設維持管理経費		3,112千円												
	・需用費（消耗品費、燃料費、光熱費、修繕料等）		2,451千円												
	・役務費（通信運搬費、手数料、火災保険料）		167千円												
	・委託料（浄化槽維持管理業務、消防設備保守点検業務）		307千円												
	・使用料及び賃借料（テレビ受信料、機械器具借上料）		47千円												
	・備品購入費（糸のこ盤・小型集じん機・自動カンナ）		140千円												

予算科目	款	10 教育費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R2決算額		部	教育委員会事務局					
	項	04 社会教育費	17,287千円		18,309千円		△ 1,022千円		15,896千円			課	生涯学習課				
	目	06 社会教育施設費															
	事業	02 マスターズビレッジ 管理運営事業															
総合計画 計画項目		27 多様な学びを支援する社会教育の充実	国庫支出金		府支出金		市債		繰入金		その他		一般財源				
目的・趣旨		活力のある長寿社会の実現に向けて、生きがいつくり、ふれあい交流づくり及び健康づくりの場を提供し、生涯学習の推進を図るため、大宮ふれあい工房（陶芸、染色体験施設）及びふれあいスポーツ広場等を管理運営する。		主な財源		使用料 大宮ふれあい工房使用料		480		使用料 大宮ふれあいｽﾎﾟｰﾂ広場使用料		12		諸収入 大宮ふれあい工房関係諸収入		6	
事業概要	○会計年度任用職員任用経費		11,678千円														
	・ 事務補助員 2人																
	・ 作業員 4人																
	○施設管理運営経費		5,609千円														
	・ 需用費（消耗品費、燃料費、光熱水費等）		2,008千円														
	・ 役務費（通信運搬費、火災保険料等）		144千円														
	・ 委託料（自家用電気工作物保安管理業務、草刈業務等）		571千円														
	・ 使用料及び賃借料（テレビ受信料、清掃用具借上料等）		64千円														
	・ 工事請負費（染色室エアコン取替、会議室エアコン取付等）		2,486千円														
	・ 体験事業材料代		336千円														

予算科目	款	10 教育費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R2決算額		部	教育委員会事務局	
	項	04 社会教育費	1,219千円		1,205千円		14千円		1,148千円				
	目	06 社会教育施設費									課	生涯学習課	
	事業	03 たちばな会館管理運営事業											
国庫支出金		府支出金		市債		繰入金		その他		一般財源			
27 多様な学びを支援する社会教育の充実								317		902			
目的・趣旨	網野町橘地区における生涯学習・コミュニティの拠点として当該施設を管理運営し、地域住民の各種活動の場を提供するとともに、施設の利用促進を図る。		主な財源	諸収入 たちばな会館光熱水費負担金 317									
事業概要	○施設管理運営経費		1,219千円										
	・ 需用費（消耗品費、燃料費、光熱水費、修繕料）		661千円										
	・ 役務費（通信運搬費、火災保険料）		69千円										
	・ 委託料（会館管理業務、消防設備等保守点検業務）		489千円										

予算科目	款	10 教育費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R2決算額		部	教育委員会事務局			
	項	04 社会教育費	1,403千円		1,257千円		146千円		1,239千円						
	目	06 社会教育施設費													
	事業	04 網野教育会館管理運営事業									国庫支出金		府支出金		市債
総合計画 計画項目		27 多様な学びを支援する社会教育の充実												1,403	
目的・趣旨		教育及び地域の文化活動・生涯学習の拠点として当該施設を管理運営し、地域住民の各種活動の場を提供するとともに、当該施設の利用促進を図る。		主な財源											
事業概要		○施設管理運営経費 ・ 需用費（消耗品費、燃料費、光熱水費、修繕料） ・ 役務費 （通信運搬費、浄化槽法定検査手数料、ごみ持込処理手数料、廃家電処理手数料、火災保険料） ・ 委託料 （浄化槽維持管理業務、消防設備等保守点検業務、防火対象物定期点検報告業務、会館管理業務） ・ 使用料及び賃借料（テレビ受信料） ・ 原材料費（維持補修） ・ 備品購入費（掃除機1台）		1,403千円 654千円 59千円 648千円 15千円 10千円 17千円											

予算科目	款	10 教育費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R2決算額		部	教育委員会事務局
	項	04 社会教育費	269千円		213千円		56千円		225千円			
	目	07 文化財保護費										
	事業	01 文化財保護審議会委員設置事業									国庫支出金	府支出金
総合計画 計画項目		28 芸術・文化を活かしたまちづくりの推進										269
目的・趣旨		市内文化財の調査研究を行い、その指定等について諮問を行う附属機関である文化財保護審議会で、文化財の保全や活用について調査・審議を行う。	主な財源									
事業概要		○文化財保護審議会 ・報酬 審議会（半日） 4,000円×10人×3回 120千円 両丹文化財保護連絡協議会（1日） 7,000円×10人×1回 70千円 ・費用弁償 17千円 審議会（年3回）参集分、両丹文化財保護連絡協議会参加分 ほか ○両丹文化財保護連絡協議会開催経費 62千円 ・講師謝金（1人） ※両丹文化財保護連絡協議会 府内福知山以北の市町の文化財保護審議会委員等が集まり、年1回研修会を行い、講演会・情報交換を行うもの。令和4年度は京丹後市が事務局当番市。										

予算科目	款	10 教育費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R2決算額		部	教育委員会事務局
	項	04 社会教育費	6,621千円		4,052千円		2,569千円		3,781千円			課
	目	07 文化財保護費										
	事業	02 指定文化財等管理事業										
国庫支出金			府支出金		市債		繰入金		その他		一般財源	
総合計画 計画項目		28 芸術・文化を活かしたまちづくりの推進	1,450								5,171	
目的・ 趣旨	市内に所在する貴重な文化財を後世に残すために、修理や保全に係る事業に対して補助金を交付するとともに、180件を超える市内指定文化財（国、府、市指定文化財）を適切に維持管理し、看板設置などにより指定文化財等の普及啓発を図る。		主な 財源	国補 国宝重要文化財等保存・活用事業費補助金 1,450								
事業 概 要	○京丹後市指定文化財等補助金 2,500千円			○先進地視察研修 190千円								
	京丹後市指定文化財等補助金交付要綱に基づき、指定文化財のほか未指定文化財の修理や保全に関する事業に対して補助金を交付する。 一定の基準を満たした社寺建築や絵画、彫刻等といった美術工芸品、民俗芸能に使用される道具類の修理等が対象となる。 ※補助事業実施主体：文化財所有者（神社、寺院）、自治会等			文化財保全と地域経済等への活用・貢献が両立できるICT等を活用したモデルの構築を目的に先進地視察を実施 ※視察先（予定）：一般社団法人こゆ地域づくり推進機構（宮崎県新富町）								
	○コウノトリ緊急対応関係経費 4千円			○指定文化財等維持管理費 1,094千円								
	・消耗品			・国府市指定史跡等草刈委託料（神明山古墳ほか4件） ・文化財施設環境美化委託料（竹野神社周辺ほか10件） ・文化財施設光熱水費（丹後震災記念館電気代等） ・指定文化財施設火災保険料（旧口大野村役場ほか4件） ・土地借上料（史跡、文化財看板設置土地借上料）								
	○湯舟坂2号墳出土金属製品保存科学処理委託事業 2,234千円			○文化財関連看板等修理事業 599千円								
・保存科学処理委託料			・案内看板等修繕（赤坂今井墳墓説明看板ほか1件）									
・協議旅費（文化庁係官派遣費用弁償、普通旅費）			・文化財説明看板設置工事費（二ゴレ古墳説明看板ほか3件）									
国指定重要文化財の湯舟坂2号墳出土品のうち、金属製品の再保存科学処理および保管箱の作成を行うもの（4か年事業の1年目）												

予算科目	款	10 教育費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R2決算額		部	教育委員会事務局					
	項	04 社会教育費	49,293千円		46,332千円		2,961千円		31,235千円			課	文化財保護課				
	目	07 文化財保護費															
	事業	03 遺跡整備事業									国庫支出金			府支出金		市債	
総合計画 計画項目		28 芸術・文化を活かしたまちづくりの推進		21,000				27,000						1,293			
目的・ 趣旨	市内に残る地域の特色と歴史を物語る重要な史跡等を、教育、観光、地域づくりの資源として有効に活用するために史跡整備を推進する。 国史跡網野銚子山古墳は、史跡整備検討委員会にて史跡の保存・活用に向け検討を進めており、墳丘部分の整理伐採及び墳丘前方部を対象に墳丘復元・周溝表示工を中心とした環境整備を実施する。		主な 財源	国補	国宝重要文化財等保存・活用事業費補助金							21,000					
				市債	遺跡整備事業債（過疎対策債）							27,000					
事業 概要	○史跡整備検討委員会経費				395千円				○環境維持関係経費				720千円				
	・史跡整備検討委員会委員報酬 4千円×13人×3回				156千円				・網野銚子山古墳周辺下草刈委託料								
	・委員費用弁償（委員会参集旅費）				239千円												
	○銚子山古墳整備関係経費				48,178千円												
	・文化庁調査官指導旅費、協議旅費				61千円												
	・消耗品費				118千円												
	・工事設計委託料（次年度工事予定分）				3,500千円												
	・工事監理委託費				2,200千円												
	・用地分筆委託料				899千円												
	・銚子山古墳環境整備工事費				41,400千円												
	（主な工事内容）																
	墳丘部分の整理伐採、周溝部分の整備、前方部側の復元																
		※完成予定時期：令和6年度															

予算科目	款	10 教育費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R2決算額		部	教育委員会事務局	
	項	04 社会教育費	5,150千円		6,641千円		△ 1,491千円		4,213千円			課	文化財保護課
	目	07 文化財保護費											
	事業	04 遺跡発掘調査等事業											
			国庫支出金	府支出金	市債		繰入金		その他		一般財源		
総合計画 計画項目		28 芸術・文化を活かしたまちづくりの推進	2,350		1,175								1,625
目的・ 趣旨	市内に残る遺跡等の適正な保存・活用のため、開発に先立つ発掘調査を実施して開発事業との円滑な調整を図るほか、令和2年度まで実施した網野銚子山古墳の発掘調査の成果を報告書として公表するために、発掘調査の成果をまとめる整理作業を実施する。		主 な 財 源	国補	国宝重要文化財等保存・活用事業費補助金							2,350	
				府補	埋蔵文化財緊急発掘調査費補助金							1,175	
事業 概 要	○網野銚子山古墳発掘調査経費 ・会計年度任用職員任用経費 発掘調査補助員（4人） ・協議旅費 ・消耗品費、整理室灯油代 ・遺物実測図作成委託料 ・整理作業従事者施設使用料 ・整理室内冷暖房機賃借料 ・有料道路通行料			○奥山・長田遺跡（丹後町）発掘調査経費 ・会計年度任用職員経費 発掘調査補助員（1人） 作業員（現場作業、4人） ・消耗品費、現場ガソリン代等 ・発掘調査報告書印刷製本費 ・現場用発電機借上料 ・現場用重機借上料 ・仮設トイレ借上料、し尿汲取料									

予算科目	款	10 教育費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R2決算額		部	教育委員会事務局	
	項	04 社会教育費	5,633千円		6,174千円		△ 541千円		0千円		課	文化財保護課	
	目	07 文化財保護費											
	事業	05 地域文化財総合活用推進事業											
国庫支出金		府支出金		市債		繰入金		その他		一般財源			
総合計画計画項目		28 芸術・文化を活かしたまちづくりの推進		5,596								37	
目的・趣旨	市内に数多く残る文化財について、市の歴史文化の特色や課題を明らかにし、その課題解決に向け教育、観光、地域づくり等の各分野が地域資源として有効活用するための指針を示す文化財保存活用地域計画の策定を行う。		主な財源	国補 文化芸術振興費補助金 5,596									
事業概要	○文化財保存活用地域計画協議会開催経費 370千円			○事務経費 1,122千円									
	・協議会委員謝金 4,000円×15人×3回 180千円			・消耗品費 20千円									
	・委員費用弁償 190千円			・印刷製本費 1,102千円									
				(計画本編：300冊、概要版：1,000冊、その他チラシ・ポスター)									
	○普及啓発事業開催経費 571千円												
	・講演会講師謝金（シンポジウム1回、連続講座4回） 490千円												
・委員、パネラー費用弁償 81千円													
○文化財保存活用地域計画策定支援委託料 3,487千円													
平成31年4月に改正施行された文化財保護法による法定計画として策定し、令和4年12月に文化庁の認定を受ける予定。													
○協議旅費 83千円													
・文化庁協議旅費（2人×3回）													

予算科目	款	10 教育費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R2決算額		部	教育委員会事務局			
	項	04 社会教育費	357千円		352千円		5千円		308千円						
	目	07 文化財保護費													
	事業	50 文化財保護一般経費									国庫支出金		府支出金		市債
総合計画 計画項目		28 芸術・文化を活かしたまちづくりの推進												357	
目的・趣旨		文化財の保護と活用を図るため、郷土資料館、丹後古代の里資料館以外に所管している文化財の収蔵施設等の維持管理を適切に行い、また各種文化財保護関係団体の活動を推進する。		主な財源											
事業概要		○文化財収蔵施設維持管理経費（5か所） 十楽収蔵庫（久美浜町十楽）、網野出土遺物収蔵庫（網野町網野） 旧成路分校（峰山町鱒留）、旧三重保育所（大宮町三重） 高嶋寮（丹後町上野） ・光熱水費、火災保険料、草刈委託料、事務費 ・収蔵施設修繕料（維持補修） ○文化財加盟団体経費 ・全国史跡整備市町村協議会（全国、近畿） ・全国鳴き砂ネットワーク ○会議出席経費 国・府との協議、研修会出席旅費、有料道路使用料 鳴き砂サミット参加旅費		150千円 120千円 30千円 70千円 50千円 20千円 137千円 83千円 54千円											

予算科目	款	10 教育費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R2決算額		部	教育委員会事務局			
	項	05 保健体育費	19,698千円		19,752千円		△ 54千円		19,350千円						
	目	01 保健体育総務費													
	事業	01 社会体育団体育成事業													
			国庫支出金		府支出金		市債		繰入金		その他		一般財源		
総合計画 計画項目		27 多様な学びを支援する社会教育の充実												19,698	
目的・趣旨		市民へのスポーツの普及と振興を図るため、中核的な役割を担う京丹後市体育協会の活動を支援する。 また、京丹後市青少年スポーツ協会の活動及び子どもスポーツ推進事業を支援することで、青少年の健全育成と体力の向上を図る。		主な財源											
事業概要	○京丹後市体育協会補助金 京丹後市体育協会本部及び支部事業に係る運営補助		15,727千円		【京丹後市青少年スポーツ協会 種目別加盟団体数】										
	○京丹後市青少年スポーツ協会補助金 青少年スポーツ協会及び加盟団体の活動に対する補助		3,671千円												
	○子どもスポーツ推進事業補助金 スポーツ障害予防事業等により、子どもに対してスポーツを推進する事業を行う団体に対する補助		300千円												

予算科目	款	10 教育費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R2決算額		部	教育委員会事務局					
	項	05 保健体育費	3,783千円		3,065千円		718千円		50千円			課	生涯学習課				
	目	01 保健体育総務費															
	事業	50 保健体育総務一般経費									国庫支出金			府支出金		市債	
総合計画 計画項目		27 多様な学びを支援する社会教育の充実												3,783			
目的・趣旨		スポーツ基本法に基づいて設置するスポーツ推進審議会を運営し、市民の意見を反映したスポーツ活動の推進を図る。 また、社会体育事業を円滑に実施するための事務経費のほか、全国大会等出場者激励会の開催や懸垂幕を設置するなど、優れた成績を収めた選手を讃え、スポーツ推進の機運を高める。		主な財源													
事業概要		○スポーツ推進審議会に関する経費		108千円		○第2次京丹後市スポーツ推進計画見直しに関する事務経費										807千円	
		・スポーツ推進審議会委員報酬（委員12人、2回）		96千円		・アンケート調査に係る印刷製本費等										190千円	
		・費用弁償		12千円		・アンケート調査に係る郵送代										617千円	
						調査対象人数：3,000人（予定）											
		○会計年度任用職員任用経費（スポーツ推進室：1人）		2,734千円		調査実施時期：令和4年6月（予定）											
		○社会体育に関する事務経費		134千円		※令和4年度・5年度中間見直し作業実施											
		・担当者会議、大会誘致活動等旅費等		24千円													
		・全国大会等出場懸垂幕等		110千円													

予算科目	款	10 教育費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R2決算額		部	教育委員会事務局					
	項	05 保健体育費	3,610千円		3,610千円		0千円		2,756千円			課	生涯学習課				
	目	02 スポーツ推進費															
	事業	01 スポーツ推進委員活動事業		国庫支出金		府支出金		市債		繰入金		その他		一般財源			
総合計画 計画項目		27 多様な学びを支援する社会教育の充実												3,610			
目的・趣旨		市民にスポーツに関する指導及び助言を行うスポーツ推進委員を委嘱し、本市のスポーツ振興を図る。 また、スポーツ推進委員の資質向上のため、各種研修会や研究大会に参加する。		主な財源													
事業概要		○スポーツ推進委員報酬（年額50千円×委員50人）		2,500千円		○使用料及び賃借料										46千円	
		○旅費（費用弁償、普通旅費）		714千円		○負担金、補助及び交付金										137千円	
		・市内スポーツ指導活動及び研修等参加				・丹後スポーツ推進委員連絡協議会負担金										45千円	
		・京都府スポーツ推進委員研究大会参加（京都市）				・京都府スポーツ推進委員研究大会参加負担金										29千円	
		・近畿スポーツ推進委員研究協議会参加（兵庫県姫路市）				・近畿スポーツ推進委員研究協議会参加負担金										27千円	
		・障害者スポーツ指導員養成研修会参加（京田辺市）				・障害者スポーツ指導員養成研修会参加負担金										36千円	
		○需用費（機関誌購読、事務消耗品費、燃料費）		35千円													
		○役務費（スポーツ安全保険料50人分）		93千円													
		○委託料		85千円													
		市バス運転業務（近畿スポーツ推進委員研究協議会ほか）															

予算科目	款	10 教育費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R2決算額		部	教育委員会事務局			
	項	05 保健体育費	8,445千円		6,545千円		1,900千円		2,465千円		課	生涯学習課			
	目	02 スポーツ推進費													
	事業	02 地域スポーツ推進事業													
総合計画計画項目		27 多様な学びを支援する社会教育の充実	国庫支出金		府支出金		市債		繰入金		その他		一般財源		
			929						238		62		7,216		
目的・趣旨	市民が生涯にわたり心身ともに健康で文化的な生活を送ることができるよう、体力の向上や健康づくり等、年代や目的に応じて気軽に親しめるスポーツ機会を提供する。 また、市総合体育大会の開催、京都府民総合体育大会への出場を支援する等、スポーツ人口の拡大とスポーツを通じた交流機会を確保する。		主な財源	国補	地方創生推進交付金							929			
				繰入金	韓哲・まちづくり夢基金繰入金							238			
				諸収入	スポーツ大会参加料							62			
事業概要	○報償費		23千円		○補助金									4,900千円	
	審判員謝金、入賞・参加記念品 ※はしうど杯卓球選手権大会				・京都府民総合体育大会選手派遣費補助金									1,500千円	
	○旅費		6千円		・市民総合体育大会開催補助金【9月4日（予定）】									3,300千円	
	府民総体閉会式及び関係者懇談会参加旅費ほか				・京丹後チャレンジデー実行委員会補助金									100千円	
	○需用費		181千円		※チャレンジデー：5月25日（水）に全国一斉開催（予定）										
	消耗品費、燃料費、食糧費														
	○委託料		1,368千円		○野村克也メモリアル事業									1,962千円	
	・バス運転業務（弥栄町文化祭駅伝大会ほか）		43千円		・ドリームベースボール（野球教室・講演会）									1,121千円	
	・市長杯中学生野球大会開催業務【6月4日・5日（予定）】		101千円		（謝金、消耗品費、燃料費、食糧費、手数料、会場設営委託料、会場使用料等）										
	・ジュニアアカニュースプリント大会運営業務【5月・10月】		924千円		・ビデオ撮影、映像制作委託料（担当：商工振興課）									391千円	
	・京丹後市民陸上記録会運営業務【6月26日（予定）】		300千円		・野村克也杯学童野球大会実行委員会補助金									450千円	
	○有料道路通行料		5千円		【野村克也メモリアル事業】										
	府民総体閉会式等				令和3年3月15日に野村克也メモリアルプロジェクト委員会を設立。「メモリアル事業」を通して野村克也氏の功績や偉業を市内外に発信するとともに、人材育成やスポーツ競技力、指導力の向上を図るもの。										

予算科目	款	10 教育費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R2決算額		部	教育委員会事務局			
	項	05 保健体育費	6,996千円		6,286千円		710千円		4,817千円			課	生涯学習課		
	目	02 スポーツ推進費													
	事業	03 スポーツイベント推進事業													
総合計画計画項目			04 滞在型観光・スポーツ観光の促進				2,000						4,996		
目的・趣旨	観光分野と連携し、ジオパークの魅力をいかした各種スポーツイベントの開催を支援することで、地域の一体感や活力を醸成するとともに、本市の魅力発信と交流人口の増加を図る。				主な財源	府補 ぎょうと地域連携交付金（スポーツイベント推進事業）							2,000		
事業概要	○オーストラリアジュニア代表カヌーチーム招致・競技交流				701千円		○丹後大学駅伝【11月20日（予定）】							636千円	
	【5月19日～23日（予定）】						・燃料費							36千円	
	・旅費等（費用弁償、普通旅費）				17千円		・後援会への負担金							600千円	
	・施設使用料				432千円		○久美浜湾一周駅伝競走大会【11月23日（予定）】							1,350千円	
	・その他経費				252千円		大会運営委託料								
	（燃料費、通訳委託料、バス運転委託料、駐車場使用料、有料道路通行料）						○パラスポーツ講演会【開催時期（未定）】							190千円	
	○京丹後市ドラゴンカヌー選手権大会【8月7日（予定）】				1,700千円		・謝金、旅費（講師謝金、費用弁償）							165千円	
	実行委員会への補助金						・燃料費、自動車借上							25千円	
	○丹後100kmウルトラマラソン大会【9月17日・18日（予定）】				1,150千円		○パラスポーツ体験会【12月11日（予定）】							202千円	
	・バス運転委託料				850千円		・謝金、旅費（講師謝金、費用弁償）							167千円	
	・実行委員会への補助金				300千円		・消耗品費、燃料費、自動車借上料							35千円	
	○あみの八丁浜ロードレース大会【10月24日（予定）】				1,050千円		○その他経費							17千円	
市体育協会への補助金						普通旅費、有料道路通行料									

予算科目	款	10 教育費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R2決算額		部	教育委員会事務局			
	項	05 保健体育費	2,215千円		3,961千円		△ 1,746千円		9,055千円						
	目	02 スポーツ推進費													
	事業	05 ワールドマスタースゲームズ関西推進事業									国庫支出金		府支出金		市債
総合計画計画項目		04 滞在型観光・スポーツ観光の促進										1,520		695	
目的・趣旨	再延期となったワールドマスタースゲームズ関西（WMG）関連事業開催を推進し、本市のスポーツツーリズムやインバウンドの増加、障害者スポーツの基盤づくり、スポーツによる地域の活性化を図る。		主な財源	諸収入 地方公共団体スポーツ活動助成金 1,520											
事業概要	○カヌー競技審判員養成 費用弁償（養成講座講師）		19千円		【WMG再延期後の開催日程】 2026年（令和8年）に開催することで調整が進められている。 （令和4年1月時点）										
	○関係団体との協議等（府実行委員会、府カヌー協会等）		75千円		【WMG関連大会の概要】（予定）										
	・旅費		28千円		○全日本カヌーマラソン選手権大会		令和4年5月14日（土）、15日（日）								
	・有料道路通行料		39千円		○SUPジャパンオープン		令和4年5月20日（金）～22日（日）								
	・駐車場使用料		8千円		○京丹後市ドラゴンカヌー選手権大会		令和4年8月7日（日）								
	○WMG京丹後市実行委員会補助金		2,121千円												
	・WMG京丹後市実行委員会運営補助金		221千円												
	・全日本カヌーマラソン選手権大会補助金		1,300千円												
	・SUPジャパンオープン補助金		600千円												

予算科目	款	10 教育費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R2決算額		部	教育委員会事務局														
	項	05 保健体育費	243,043千円		77,538千円		165,505千円		52,381千円		課	生涯学習課														
	目	03 体育施設費																								
	事業	01 体育施設管理運営事業																								
総合計画計画項目			27 多様な学びを支援する社会教育の充実						180,000				1,059		61,984											
目的・趣旨	市民が生涯にわたって、心身ともに健康で文化的な生活を送ることができるよう、スポーツ活動やレクリエーション活動の拠点となる社会体育施設の維持管理等を行う。		主な財源	使用料	社会体育施設使用料										277											
				使用料	公有財産使用料										161											
				諸収入	旧大宮第三小学校施設光熱水費利用負担金										175											
				諸収入	旧海部小学校施設光熱水費利用負担金、旧宇川中学校施設光熱水費利用負担金										446											
				市債	社会体育施設整備事業債（合併特例債）										18,500											
				市債	社会体育施設整備事業債（公共施設等適正管理推進事業債）										161,500											
事業概要	○需用費		26,251千円		○工事監理委託料・工事請負費										20,200千円											
	消耗品費、燃料費、印刷製本費、光熱水費、修繕料				・網野体育センターテニスコート土砂撤去工事										200千円											
	○役務費		1,532千円		・久美浜中央運動公園木製ブランコ改修工事										500千円											
	通信運搬費、し尿汲取手数料、浄化槽法定検査手数料、火災保険料、自動車損害保険料				・久美浜中央運動公園テニスコート照明設備改修工事										19,500千円											
	○委託料（工事関連経費を除く）		14,482千円		○社会体育館照明LED化事業										179,500千円											
	運動公園管理業務、グラウンド等管理業務、自家用電気工作物保安管理業務、施設管理業務、施設清掃業務、樹木等管理業務、浄化槽維持管理業務、消防設備保守点検業務、特殊建築物・設備定期報告業務、遊具点検業務				※実施施設（4施設）：大宮社会体育館、網野体育センター、丹後社会体育館、弥栄総合運動公園社会体育館																					
	○使用料及び賃借料		728千円		・工事設計監理委託料										5,700千円											
	仮設トイレ借上料、機械器具借上料、土地借上料				・工事請負費										173,800千円											
	○備品購入費		350千円		＜参考＞社会体育施設数										R4.4.1現在											
	業務用クリーナー、グラウンドレーキマット、消火器				<table><tr><td>グラウンド</td><td>16</td><td>ゲートボール場</td><td>4</td></tr><tr><td>体育館</td><td>16</td><td>テニスコート</td><td>4</td></tr><tr><td>柔剣道場</td><td>1</td><td>合 計</td><td>41</td></tr></table>										グラウンド	16	ゲートボール場	4	体育館	16	テニスコート	4	柔剣道場	1	合 計	41
グラウンド	16	ゲートボール場	4																							
体育館	16	テニスコート	4																							
柔剣道場	1	合 計	41																							

予算科目	款	10 教育費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R2決算額		部	教育委員会事務局			
	項	05 保健体育費	1,799千円		1,697千円		102千円		1,994千円						
	目	03 体育施設費													
	事業	02 社会体育用学校開放施設管理運営事業									国庫支出金		府支出金		市債
総合計画 計画項目		27 多様な学びを支援する社会教育の充実										176		1,623	
目的・趣旨	地域の身近な施設である学校体育施設を開放及び維持管理することにより、市民のレクリエーション活動や各種サークル活動、また、青少年スポーツ教室や各種スポーツ競技団体の活動等の促進を図る。		主な財源	使用料	小学校施設使用料								111		
				使用料	中学校施設使用料								65		
事業概要	○需用費		1,799 千円												
	【所管：生涯学習課】														
	・印刷製本費（利用申請書）		55 千円												
	・修繕料（屋外照明灯取替等）		644 千円												
	【所管：教育総務課】														
	・消耗品費（屋内照明灯、グラウンド山土等）		500 千円												
	・修繕料（屋内照明灯取替等）		600 千円												
	＜参考＞社会体育用開放施設（全23校）														
	小学校（全17校）														
	中学校（全6校）														

予算科目	款	10 教育費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R2決算額		部	教育委員会事務局		
	項	05 保健体育費	4,984千円		3,107千円		1,877千円		0千円			課	生涯学習課	
	目	03 体育施設費												
	事業	03 久美浜湾ｶﾅｰｾﾝﾀｰ管理運営事業												
総合計画 計画項目											500		4,484	
目的・趣旨	豊かな自然の中で、カヌーを通して市民のスポーツ及びレクリエーションの振興を図り、心身の健康づくりに資するとともに、本市のスポーツ活動の拠点の一つとして地域の活性化に資するため、カヌーセンターの管理運営を行う。		主な財源	使用料 ｶﾅｰｾﾝﾀｰ使用料 500										
事業概要	○需用費		2,132千円		○備品購入費 682千円									
	・消耗品費、燃料費、印刷製本費、光熱水費		401千円		・プラスチック収納棚（8台） 351千円									
	・修繕料（ドラゴンカヌー、ドラゴンカヌー艇庫雨樋修繕）		1,731千円		・ウエイトトレーニング機器（ハードパワーラック 1台） 198千円									
					・カヤックスタンド（10組） 133千円									
	○役務費（船舶検査手数料、火災保険料）		112千円											
	○委託料		1,292千円											
	・カヌーセンター管理業務		469千円											
	・施設運搬作業（浮栈橋避難）		164千円											
	・消防設備等保守点検業務		44千円											
	・施設保守管理業務（浮栈橋、カタマラン）		615千円											
○工事請負費		766千円												
防潮堤回遊ゴミ防護壁														

予算科目	款	10 教育費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R2決算額		部	教育委員会事務局			
	項	05 保健体育費	35,776千円		37,444千円		△ 1,668千円		31,840千円						
	目	04 学校給食費													
	事業	02 網野給食センター管理運営事業									国庫支出金		府支出金		市債
総合計画計画項目		26 未来を拓く学校教育の充実						900						34,876	
目的・趣旨		児童生徒の心身の健全な発達に寄与するため、小学校4校（網野北・網野南・島津・橘）、網野中学校に栄養バランスのとれた給食を提供する。		主な財源		市債		学校給食センター整備事業債（過疎対策債）900							
事業概要		○会計年度任用職員任用経費（調理補助7人、事務補助1人）18,858千円		○備品購入費1,500千円											
		○給食調理及び施設維持経費等11,000千円		・業務用冷蔵庫（1台）900千円											
		・消耗品費（厨房用消耗品、ボイラー用資材等）1,600千円		・給食用スプーン（小学校4校、網野中学校）、配送かご等600千円											
		・燃料費（ボイラー用灯油、ガス、配送車燃料）4,600千円		○浄化槽維持管理委託、浄化槽法定検査手数料1,312千円											
		・光熱水費（電気代、水道代）4,800千円		○その他経費（旅費、保険料、電気設備保守管理委託料等）1,015千円											
		○修繕料1,617千円													
		・厨房内調理機器修理158千円													
		・施設修理（空調機、浄化槽設備等）842千円													
		・車両点検、車検修理（配送車3台、軽トラック1台）617千円													
		○検便検査、貯水槽、ボイラー、地下タンクの各検査手数料474千円													

予算科目	款	10 教育費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R2決算額		部	教育委員会事務局			
	項	05 保健体育費	179,283千円		167,457千円		11,826千円		159,048千円						
	目	04 学校給食費													
	事業	03 小学校給食管理運営事業									国庫支出金		府支出金		市債
総合計画 計画項目		26 未来を拓く学校教育の充実						3,400				5,976		169,907	
目的・趣旨	児童の心身の健全な発達に寄与するため、栄養バランスのとれた給食を提供する。		主な財源	諸収入	小学校給食調理機器類貸付料								5,976		
				市債	小学校給食備品整備事業債（過疎対策債）								3,400		
事業概要	○給食調理		14,585千円		○備品購入費								4,313千円		
	・消耗品費		65千円		消毒保管庫（丹後小） 1台								1,900千円		
	・燃料費（ガス）		13,120千円		業務用冷蔵庫（第一小） 1台								600千円		
	・修繕料（調理機器）		1,400千円		牛乳保冷库（高龍小） 1台								500千円		
					立体炊飯器（いさなご小） 1台								460千円		
	○給食調理業務委託料（13校）		160,359千円		カレー皿（久美浜地域小学校）								853千円		
	峰山、いさなご、しんざん、長岡、大宮第一、大宮南														
	丹後、宇川、吉野、弥栄、久美浜、高龍、かぶと山				○協議会等負担金								26千円		

予算科目	款	10 教育費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R2決算額		部	教育委員会事務局			
	項	05 保健体育費	61,166千円		52,725千円		8,441千円		46,340千円		課	学校教育課			
	目	04 学校給食費													
	事業	04 中学校給食管理運営事業													
			国庫支出金		府支出金		市債		繰入金		その他		一般財源		
総合計画 計画項目		26 未来を拓く学校教育の充実						4,000				1,848		55,318	
目的・ 趣旨	生徒の心身の健全な発達に寄与するため、栄養バランスのとれた給食を提供する。			主な財源	諸収入	中学校給食調理機器類貸付料								1,848	
					市債	中学校給食備品整備事業債（過疎対策債）								4,000	
事業概要	○会計年度任用職員任用経費			9,536千円		○備品購入費			4,395千円						
	・調理補助員：峰山中2人、大宮中2人					スチームコンベクションオープン（大宮中） 1台			2,600千円						
						業務用冷蔵庫（弥栄中・大宮中） 各1台			1,400千円						
	○給食調理			7,834千円		食器（大宮中・丹後中）			395千円						
	・消耗品費			654千円											
	・燃料費（ガス）			6,320千円		○協議会等負担金			37千円						
	・修繕料（調理機器）			840千円											
・手数料（包丁研磨）			20千円												
○給食調理業務委託料（3校）			39,364千円												
丹後、弥栄、久美浜															

予算科目	款	10 教育費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R2決算額		部	教育委員会事務局			
	項	05 保健体育費	49,754千円		0千円		49,754千円		0千円						
	目	04 学校給食費									課	教育総務課			
	事業	05 学校給食センター施設整備事業													
			国庫支出金		府支出金		市債		繰入金		その他		一般財源		
総合計画 計画項目		26 未来を拓く学校教育の充実						49,500						254	
目的・ 趣旨	網野学校給食センターについて、建築後36年が経過し、施設の老朽化が進行していることなどから、学校給食衛生管理基準に適合した、より衛生的で安全性を重視した給食施設とするため建替、整備を行うもの。			主 な 財 源	市債 学校給食センター整備事業債（過疎対策債） 49,500										
事業 概 要	○網野学校給食センター整備事業 49,754千円 ・基本設計及び実施設計業務委託料 49,500千円 建築面積約1,500㎡規模、既存センター解体 網野南小学校給食搬出入口改修設計 ・建築確認申請手数料 254千円 ※新網野学校給食センターの供用開始：令和6年度（予定） ※現網野学校給食センター建築年月：昭和60年3月														

予算科目	款	10 教育費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R2決算額		部	教育委員会事務局			
	項	05 保健体育費	929千円		840千円		89千円		2,584千円			課	学校教育課		
	目	04 学校給食費													
	事業	50 学校給食一般経費									国庫支出金		府支出金		市債
総合計画 計画項目		26 未来を拓く学校教育の充実												929	
目的・趣旨		学校給食における衛生管理の徹底を図るとともに、献立研究会の活発な活動を促し、衛生管理や栄養面等での充実を図る。		主な財源											
事業概要		○旅費 各種研究会等への参加・視察		126千円		○京都府栄養士会負担金 15千円									
		○需用費 ・消耗品費（衛生消耗品） ・調理研修会食材代		438千円 433千円 5千円											
		○手数料 ・調理員等検便検査 ・給食用食材細菌検査		345千円 323千円 22千円											
		○使用料 ・有料道路通行料		5千円											